


基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－1 安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる

施策	1-1-1	安心して子育てできる切れ目のない支援	施策の目的	だれもが安心して子育てができ、子どもが地域で健やかに成長できること。	総合戦略	SDG s					
施策の取組	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実		子育て世帯への経済的支援		I						
	多様化するライフスタイルに対する支援										

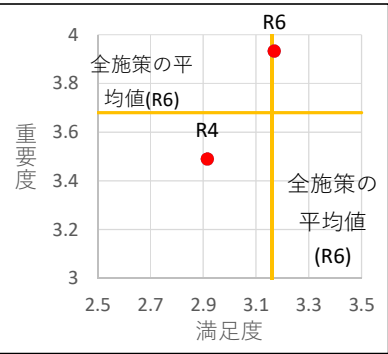
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	出生数（人）			1,320	1,321	1,317	1,333	1,340
				1,112	1,082			
				84.2%	81.9%			
2	市民の希望が実現した場合の出生率（人）			1.23	1.24	1.25	1.26	1.27
				1.04	1.01			
				84.6%	81.5%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	②	母子保健事業	3歳5か月児健診受診率（％）	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5
				92.6	94.6			
				98.0%	100.1%			
2	②	母子相談事業	ママパパ学級受講率（％）	82.0	83.0	84.0	85.0	86.0
				82.7	60.1			
				100.9%	72.4%			
3	②	特定教育・保育施設等運営費補助金	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0	100.0			
				100.0%	100.0%			
4	②	子育て世代包括支援センター運営事業	母子健康手帳交付時の助産師、保健師による面接実施率（％）	95.0				
				99.9				
				105.2%	－	－	－	－
5	②	子ども家庭総合支援拠点運営事業	10か月児健診・1歳6か月児健診受診率（％）	98.0				
				91.7				
				93.6%	－	－	－	－
6	②	こども家庭センター運営事業	母子健康手帳交付時の助産師、保健師による面接実施率（％）		97.0	98.0	99.0	100.0
					100.0			
				－	103.1%			
7	②	こども医療費支給事業	こども医療登録者割合（他法給付除く）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				98.6	98.6			
				98.6%	98.6%			
8	②	母子家庭等自立支援給付金事業	高等職業訓練促進給付金受給後の、資格取得者の割合（％）	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
				91.7	66.7			
				114.6%	83.4%			
9	②	ひとり親養育費確保支援事業	弁護士相談満足度（書面締結意向調査）（％）	70.0	75.0	80.0	85.0	90.0
				90.5	65.9			
				129.3%	87.9%			
10	②	学校給食費助成事業	助成金の申請率（％）	98.0	98.5	99.0	99.5	100.0
				99.4	98.9			
				101.4%	100.4%			
11	②	子育て世帯訪問支援事業	子育て世帯訪問支援事業利用満足度（％）		70.0	80.0	90.0	100.0
					100.0			
				－	142.9%			

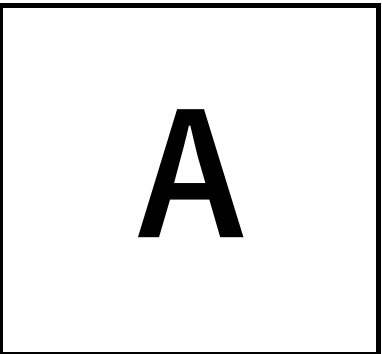
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
2	重点事業	平日・土日の定員を増やしたが、平日よりも土日開催に申し込みが多くなり、参加率の差が生じた。	平日と休日開催の開催回数と参加組数を見直し、より参加しやすい事業回数・内容を検討する。
6	重点事業	令和6年4月より設置した「こども家庭センター」において、妊娠期から幅広い子育て世帯への切れ目ない相談支援を強化し、実施していく必要がある。	妊娠届出時の専門職の面接を引き続き実施し、母子相談事業や子育て世帯訪問支援事業を活用しながら、妊娠婦や子育て世帯への支援を強化していく。
11	重点事業	事業開始時期が遅れたため、利用者が少なかった。また、利用者から不満の声がなかったため利用満足度＝100%としたため目標達成率超過となった。	翌年度4/1から事業開始できるようにする。利用後アンケートを作成し、満足度の数値化を検討する。

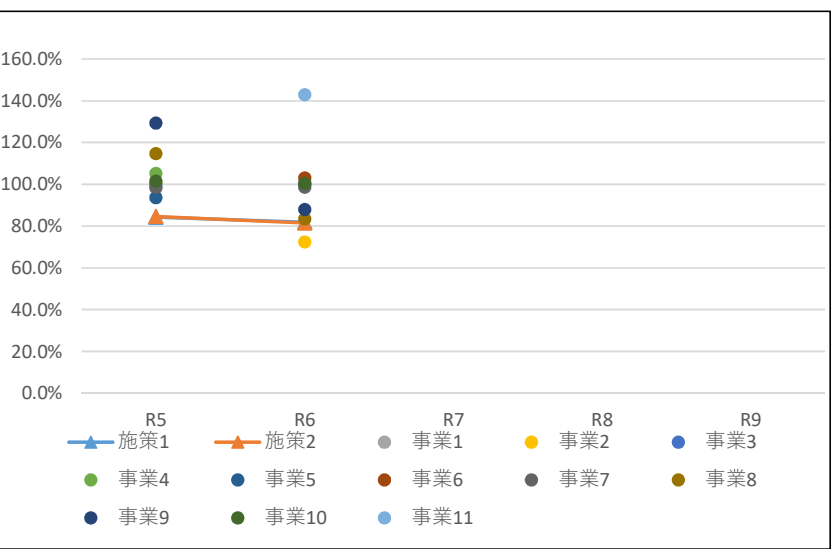
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
11	新規事業で目標を立てづらく、達成度が想定を大きく上回ったため、施策成果指標の達成度と乖離したと考えられる。

●総合評価

ほとんどの事業が順調に進捗し、全体の達成度はAとなった。今後は、進捗の遅れがある母子相談事業や目標超過の子育て世帯訪問支援事業について、利用者アンケートでニーズの把握・調査を行い、事業の周知方法や実施方法等について検討していく等、利用者の満足度の向上に努めていきながら、切れ目のない支援を強化していく。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－1 安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる

施策	1-1-2	幼児教育・保育の充実	施策の目的	就学前の子どもを持つ保護者が安心して子育てができるようになること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組		地域の支援体制の充実		保育環境の充実	I					
		保育サービスの充実								

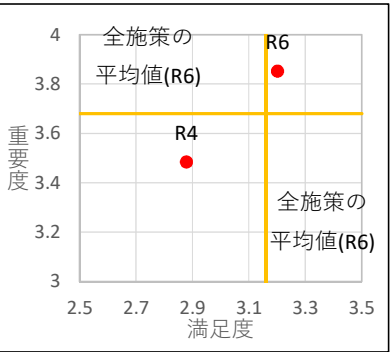
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	春日部市ファミリー・サポート・センター提供会員数（人）			372	379	387	395	403	
				376	376				
				101.1%	99.2%				
2	保育所待機児童数（人）			0	0	0	0	0	
				13	11				
				98.4%	98.5%				
事業 番号	重点 P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
12	②	ファミリーサポート事業	ファミリー・サポート・センター会員数（人）	1482	1489	1496	1503	1510	
				1588	1649				
				107.2%	110.7%				
13	②	小規模保育改修費等補助金	保育所等における0歳～2歳児の利用定員数（人）	1558	1558	1558	1558	1558	
				1562	1562				
				100.3%	100.3%				
14	②	特定教育・保育施設等整備事業費補助金	市内認定こども園数（施設）	7	7	7	8	8	
				7	7				
				100.0%	100.0%				
15	②	特定教育・保育施設等運営費補助金【再掲】	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
16	②	施設型・地域型保育給付事業	市内施設数（施設）	19	20	20	21	21	
				19	20				
				100.0%	100.0%				
17	②	施設型給付一時預かり事業	実施施設の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
18	②	私立幼稚園預かり保育事業費補助金	実施施設の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
19	②	子育てのための施設等利用給付負担金	対象者への交付率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
20	②	実費徴収に係る補足給付事業	対象者への交付率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
21	②	子育て短期入所生活支援援助事業	利用相談者数（人）	17	19	21	23	23	
				19	20				
				111.8%	105.3%				
				－	－	－	－	－	

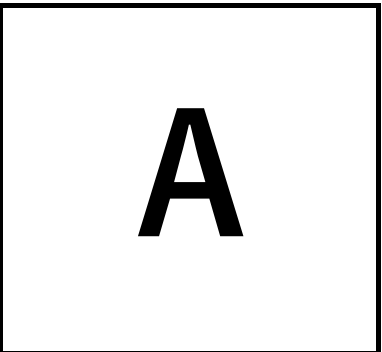
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
新規	重点事業	令和８年度から全国の自治体で開始される乳児等通園支援事業の実施	試行的事業における好事例を参考に、提供体制の確保と事業の取り組みを検討（乳児等通園支援事業）

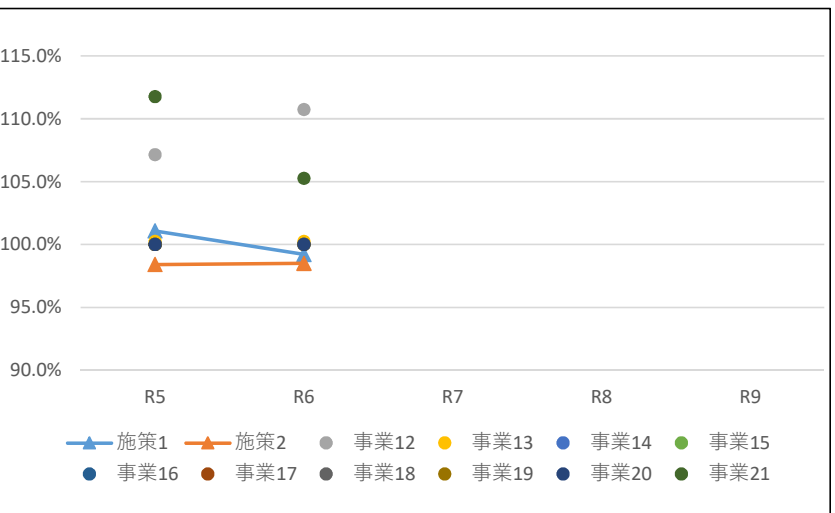
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率





●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

待機児童数は昨年度より２人減となり施策の達成度はAとなったが、解消には至らなかった。未就学児童数は減少傾向であるものの、保育を希望する子育て世代の増加に伴い申請児童数は増加している。引き続き、利用定員の拡充に努めるとともに、保育を必要とする世帯に対しては安心・安全な保育を提供する。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-1	「生きる力」を育む学校づくりの推進	施策の目的	児童生徒がいきいきとした学校生活を送ることができるよう、魅力と活力に満ちた信頼される特色ある学校教育を推進すること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	特色ある学校づくりの推進		知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成する学校教育の充実		I		
	社会の変化に対応した教育の推進		教職員の資質の向上				

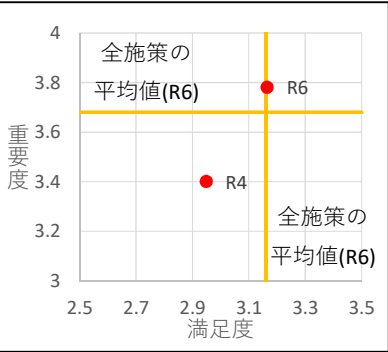
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	「伝え合い 学び合い」に取り組む授業の普及する割合（小学）（％）			80.8	81.3	81.7	82.1	82.5	
				79.5	87.4				
				98.4%	107.5%				
1	「伝え合い 学び合い」に取り組む授業の普及する割合（中学）（％）			78.5	78.9	79.3	79.7	80.0	
				77.8	86.9				
				99.1%	110.1%				
2	「英語で自分自身の考えや気持ちの伝え合い」に取り組む授業の割合（小学）（％）			47.0	47.8	48.6	49.3	50.0	
				45.2					
				96.2%					
2	「英語で自分自身の考えや気持ちの伝え合い」に取り組む授業の割合（中学）（％）			37.0	37.8	38.6	39.3	40.0	
				63.5	68.0				
				171.6%	179.9%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
22	②	特色ある教育推進事業	研究委嘱校の割合（校）	24	24	25	25	26	
				21	24				
				87.5%	100.0%				
23	②	学校教育支援事業	指導主事等による市内小・中・義務教育学校への訪問指導回数（回）	150	154	158	162	166	
				162	175				
				108.0%	113.6%				
24	②	英語指導助手招致事業	A L Tを活用した授業数の割合（小学）（％）	41.0	42.0	43.0	44.0	45.0	
				59.9	71.8				
				146.1%	171.0%				
24	②	英語指導助手招致事業	A L Tを活用した授業数の割合（中学）（％）	31.0	32.0	33.0	34.0	35.0	
				45.9	49.4				
				148.1%	154.4%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

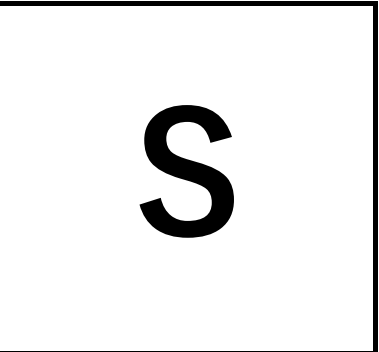
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
24	重点事業	A L Tの積極的な活用により、実績値が目標値を大幅に超過した。	本事業を推進しながら、第2次総合振興計画期間内におけるA L Tの積極的な活用について周知するとともに適切な目標値の設定を行う。

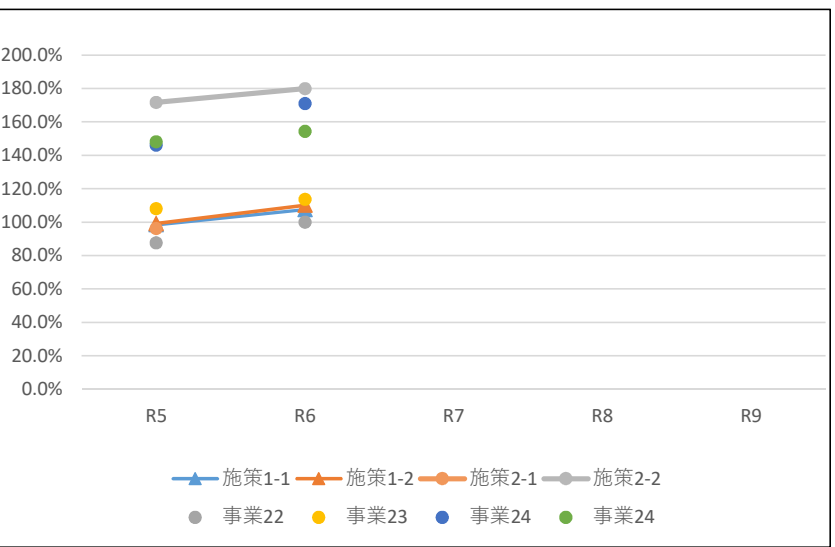
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

成果指標を適切に設定し、各事業ともに概ね達成できた。特にA L Tを活用した小学校の授業の割合は、大きく達成した。今後も各学校・家庭・地域と連携しながら知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てていく。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-2	一人ひとりを大切にした教育の推進	施策の目的	児童生徒一人ひとりが知・徳・体バランスよく成長するよう、個に応じた教育を推進すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	一人ひとりに寄り添った支援の充実		教育相談活動の推進		I	4	10	16	17	
	いじめの未然防止・早期発見・早期解消を図る連携体制の充実		不登校の児童生徒への支援の充実							

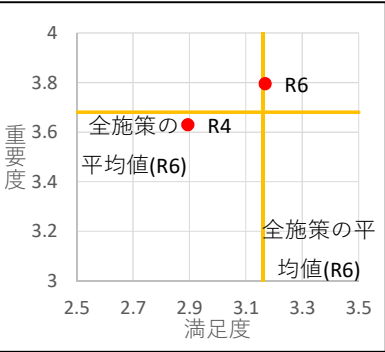
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（小学）（％）			81.6	82.5	83.4	84.2	85.0
				85.1	81.3			
				104.3%	98.5%			
1	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合（中学）（％）			73.0	73.6	74.1	74.6	75.0
				74.6	68.7			
				102.2%	93.3%			
2	不登校児童生徒が、学校内外の機関で相談・指導を受けた割合（小学）（％）			56.5	60.8	65.0	69.0	73.0
				37.5	59.7			
				66.4%	98.2%			
2	不登校児童生徒が、学校内外の機関で相談・指導を受けた割合（中学）（％）			56.5	60.8	65.0	69.0	73.0
				53.5	71.7			
				94.7%	117.9%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
25	②	学校教育支援事業【再掲】	指導主事等による市内小・中・義務教育学校への訪問指導回数（回）	150	154	158	162	166
				162	165			
				108.0%	107.1%			
26		教育相談センター運営事業	教育相談センター相談回数（回）	3,320	3,440	3,560	3,780	3,800
				4,351	3,909			
				131.1%	113.6%			
27		こころのサポート推進事業	不登校の比率（小学）（％）	0.93	0.93	0.93	0.92	0.92
				1.72	1.87			
				54.1%	49.7%			
27		こころのサポート推進事業	不登校の比率（中学）（％）	4.64	4.62	4.60	4.58	4.57
				7.14	6.13			
				65.0%	75.4%			
28		いじめ防止対策推進事業	いじめの解消率（小学）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				78.3	66.4			
				78.3%	66.4%			
28		いじめ防止対策推進事業	いじめの解消率（中学）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				87.8	81.0			
				87.8%	81.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

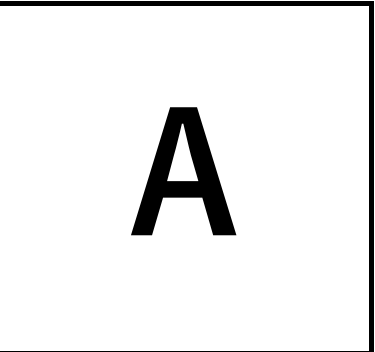
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
27	重点事業	全国的に不登校は増加傾向にあり、本市でも小学校低学年段階からの不登校が増加傾向にある。社会とのつながりがない子どももいる。	全国的に増加傾向にある不登校に対して、学校と連携を密にし未然防止と関係機関とのつながりを積極的に働きかけていく。
28	重点事業	S N Sに関するトラブルが数多く起きている。学校でも対応しているが学校外の案件が多くあり、認知がしにくい。	いじめ防止対策の研修会や協議会を通して、いじめの対応や現在の問題となっている案件を情報共有を行う。

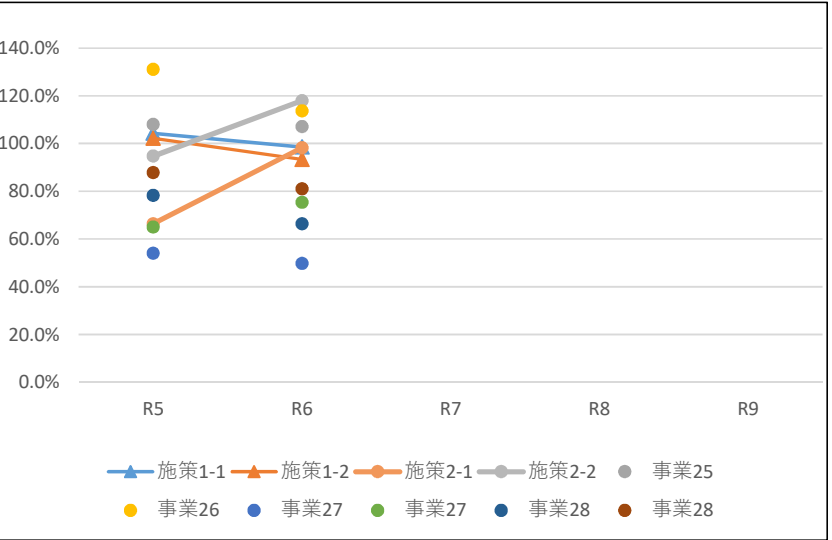
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
27	国、県ともに不登校が増加傾向にある。本市においても不登校が増加傾向である。
28	いじめは、早期発見、早期対応が基本姿勢となる。各学校でいじめに対する積極認知が数値の上昇につながった。

●総合評価

教育相談センターや各専門機関と連携しながら児童・生徒を支援することができている。小・中の夢や希望を持つ子ども達の割合が低い傾向があるので、市内小・中・義務教育学校でキャリア教育をさらに推進していく。



基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる

施策	1-2-3	充実した学校環境づくりの推進	施策の目的	児童生徒が健やかな成長と自己実現を目指して充実した学校環境で学習活動すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	学習環境と施設の整備		安全で安定した学校給食の運営		I					
	通学路の安全確保									

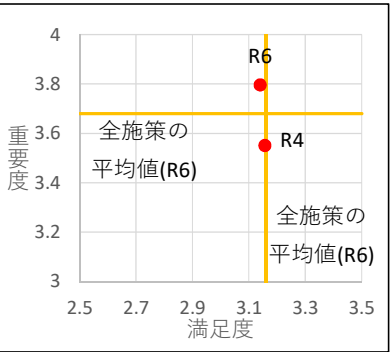
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市内公立小・中・義務教育学校の校舎トイレにおける改修達成校数（校）			19	22	26	30	34
				19	22			
				100.0%	100.0%			
2	学校給食における地元産食材を使った食育(地元産食材の利用率)（％）			22.0	24.0	26.0	28.0	30.0
				37.5	29.1			
				170.5%	121.3%			
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
29	②	校舎トイレ改修事業（校）		3	7	11	15	15
				4	8			
				133.3%	114.3%			
30	②	施設長寿命化推進事業（％）		20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				20.0	40.0			
				100.0%	100.0%			
31	②	小・中学校要保護及び準要保護就学援助事業（件）		4	4	5	5	5
				4	4			
				100.0%	100.0%			
32	②	小・中学校図書館整備事業（校）		32	33	34	34	34
				31	31			
				96.9%	93.9%			
33	②	小・中学校給食運営事業（回）		6	8	10	12	14
				9	8			
				150.0%	100.0%			
34	②	給食センター運営事業（回）		5	7	9	11	13
				9	7			
				180.0%	100.0%			
35	②	学校給食費管理事務（％）		97.0	97.5	98.0	98.5	99.0
				99.3	99.0			
				102.4%	101.5%			
36	②⑤	通学路安全対策事業（％）		82.0	84.0	86.0	88.0	90.0
				92.8	96.7			
				113.2%	115.1%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

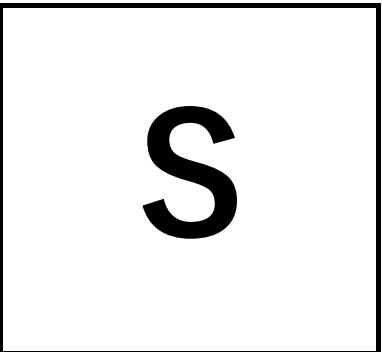
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

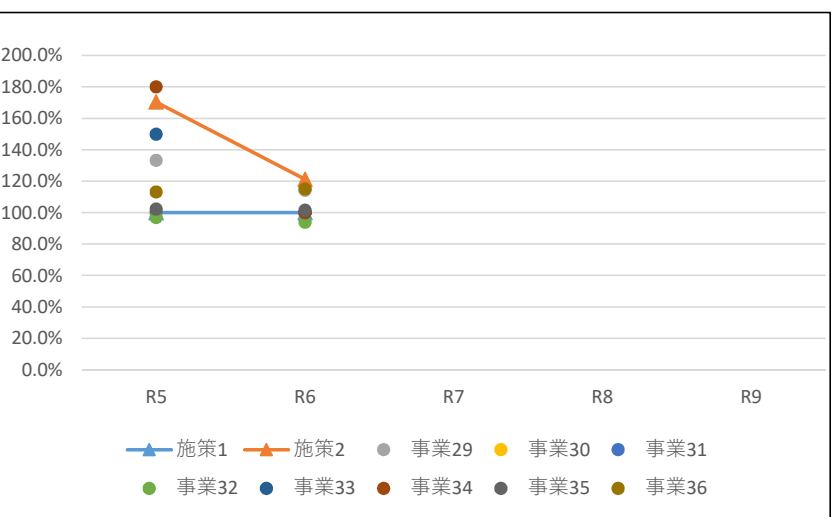
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因

●総合評価

市内公立小・中・義務教育学校の校舎トイレにおける改修達成校数について目標に沿い、100%の成果を達成することができました。トイレの未改修校における設計業務を重点的に実施した成果だと考えられます。

学校給食における地元産食材を使った食育は、目標値に対して121.3%の成果を達成することができました。小・中学校給食運営事業及び給食センター運営事業を重点的に実施した成果だと考えられます。天候不順の影響により前年度と比較し達成度が低下しているが、目標値を超過しているため、今後は目標値の見直しが必要であると考えられます。

基本目標 1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち 政策 1－3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる

施策	1-3-1	青少年の心豊かで健全な育みの推進	施策の目的	青少年が創造性豊かで、思いやりのある人間性・社会性を身につけ、自立すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	地域全体で子どもを育む環境づくりの推進		健全育成の推進		I					
	家庭に対する教育・養育支援と児童の自立支援									

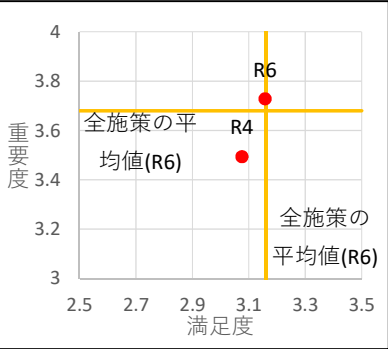
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	放課後子ども教室の登録児童の割合（％）			25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
				14.1	15.6			
				56.4%	62.4%			
2	児童育成支援拠点事業利用者の満足度（％）				70.0	80.0	90.0	100.0
					86.7			
					123.9%			
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
37		放課後子ども教室推進事業		46	57	69	81	92
				37	74			
				80.4%	129.8%			
38		こどもファースト推進事業				12	18	18
				－	－			
39		青少年健全育成補助事業		11.2		12.2		13.2
				13.0				
				116.1%	－		－	
40	②	子育て世帯訪問支援事業【再掲】			70.0	80.0	90.0	100.0
					100.0			
				－	142.9%			
41	②	児童育成支援拠点事業			300	330	360	390
					1			
				－	0.3%			
42		社会的養護からの社会参画応援事業				5,000	10,000	15,000
				－	－			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

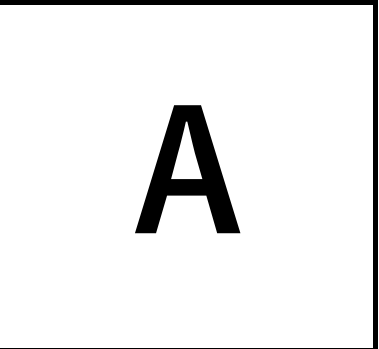
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
40	重点事業	事業開始初年度であり、しばらくは利用者のニーズ調査期間でもある。	利用者のニーズを調査・把握し、必要に応じて支援内容を検討する。利用者アンケートを実施し、満足度を数値化する。
41	重点事業	事業開始初年度ということもあり、周知が行き届いていない面もあると考えられる。	S N S の配信や青少年健全育成を目的として活動する団体と協力しての啓発品の配付を通じ、さらなる周知を行っていく。

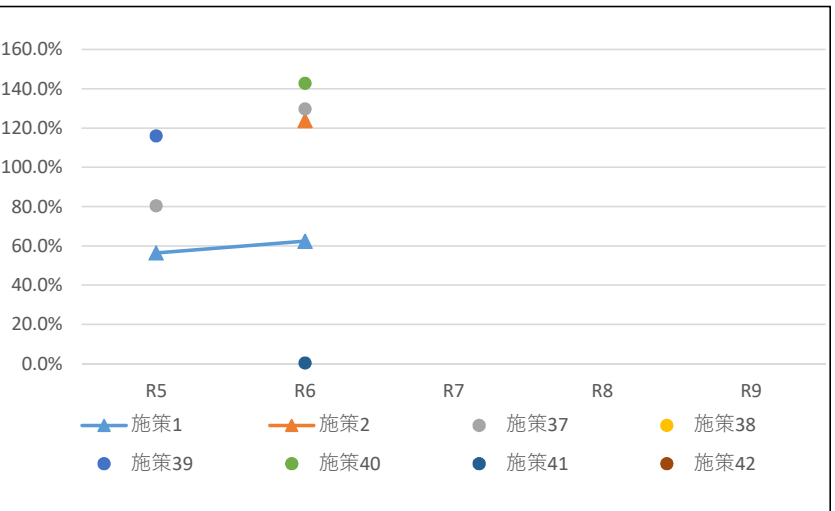
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
40	新規事業で目標を立てづらく、達成度が想定を大きく上回ったため、施策成果指標の達成度と乖離したと考えられる。

●総合評価

放課後子ども教室の登録児童の割合の進捗が遅れていますが、令和5年度に比べ教室参加児童数は延べ約1,200人の増がありました。今後も新たな体験活動の増や実施できていない学校の運営体制の整備をしていくなど、目標値に向けた調整が必要であると考えます。児童育成支援拠点事業における学習支援については、利用者とその保護者の満足度は高く、目標を達成しています。その一方で、同事業のSNS相談において利用件数が少なかったことについては、事業開始初年度ということで周知が行き届いていない面があるため、今後、さらなる周知を行ってまいります。

施策	1-3-2	子どもの居場所づくりの充実	施策の目的	地域での安心安全な居場所の充実により、子どもたちが心豊かに育つこと。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	安心安全な子どもたちの居場所・遊び場の提供		放課後児童クラブの充実		I				

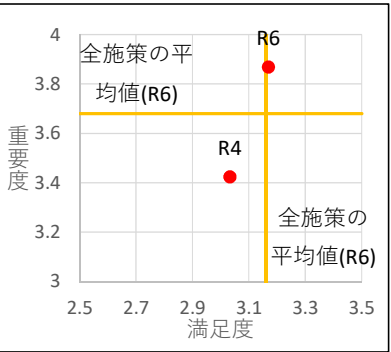
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	遊びや居場所の創設（か所）					2	3	4	
2	放課後児童クラブ待機児童数（人）			0	0	0	0	0	
				109	113				
				94.4%	92.9%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
43	②	児童館運営事業	児童センター利用者の満足度（％）	97.6	97.8	98.0	98.2	98.4	
				98.2	98.5				
				100.6%	100.7%				
44	②	放課後児童健全育成事業	入室割合（入室者数/入室申込者数）（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				88.9	88.9				
				88.9%	88.9%				
45	②	児童育成支援拠点事業【再掲】	児童生徒からの相談件数（件）		300	330	360	390	
				—	1				
					0.3%				
46	②	特定教育・保育施設等運営費補助金【再掲】	特定教育・保育施設等の延長保育事業実施率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	

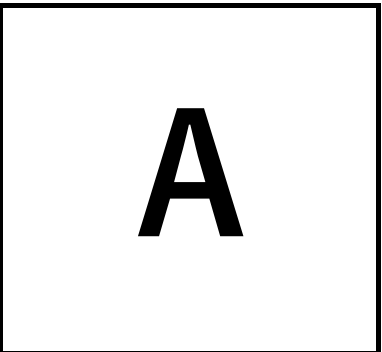
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
45	重点事業	事業開始初年度ということもあり、周知が行き届いていない面もあると考えられる。	S N S の配信や青少年健全育成を目的として活動する団体と協力しての啓発品の配付を通じ、さらなる周知を行っていく。

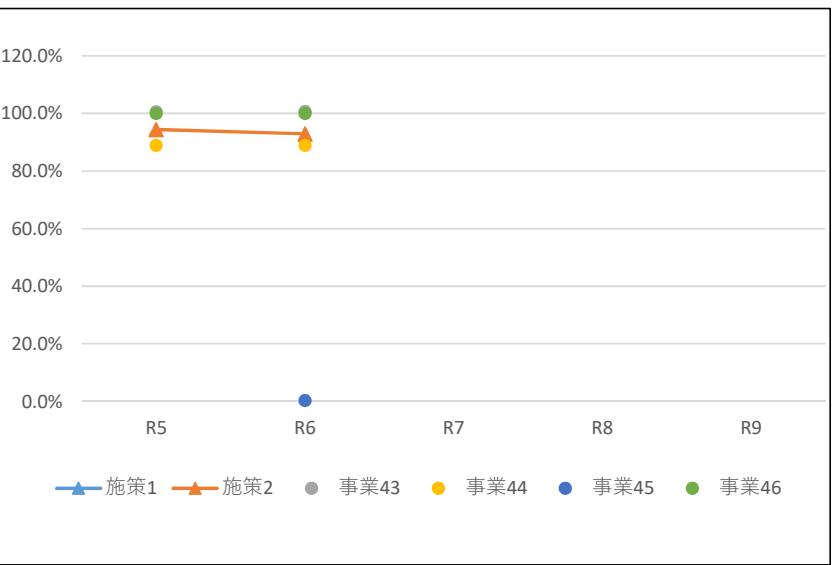
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因

●総合評価

放課後児童クラブの入室割合は順調な進捗となっていますが、待機児童の解消には至りませんでした。待機児童の解消に向けた対策としては、学校施設を活用した対応について、教育委員会や学校と調整、協議を実施していきます。

また、児童育成支援拠点事業のSNS相談において利用件数が少なかったことについては、事業開始初年度ということ周知が行き届いていない面があるため、今後、さらなる周知を行ってまいります。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

施策	2-1-1	高齢者の生きがいがづくりの推進	施策の目的	高齢者が心身ともに健康で生きがいを持って暮らせること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	健康・生きがいがづくりの推進		高齢者が活躍できる社会環境の整備		Ⅳ			
	高齢者福祉施設の運営							

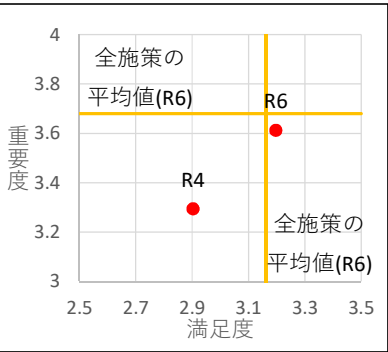
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	ふれあい大学・ふれあい大学院卒業生総数（人）			5,850	5,970	6,090	6,210	6,330
				5,856	5,996			
				100.1%	100.4%			
2	デジタル活用講座参加者の習熟度（％）			80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
				85.0	75.0			
				106.3%	93.8%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
47	①	高齢者いきいきライフ支援事業	三世代交流の参加者数（人）	2500	2550	2600	2650	2700
				6738	7102			
				269.5%	278.5%			
48	①	健康・生きがいがづくり対策事業	健康づくりいきいき運動研修会参加者数（人）	540	560	580	600	620
				502	484			
				93.0%	86.4%			
49	①	老人大学・大学院運営事業	出席率（％）	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
				90.5	91.6			
				95.3%	96.4%			
50	①	デジタル活用講座	参加者数（人）	20	20	23	23	25
				40	40			
				200.0%	200.0%			
51		高齢者福祉施設運営事業	高齢者福祉施設の利用者数（人）	42324	42458	42592	42726	42860
				82621	82628			
				195.2%	194.6%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

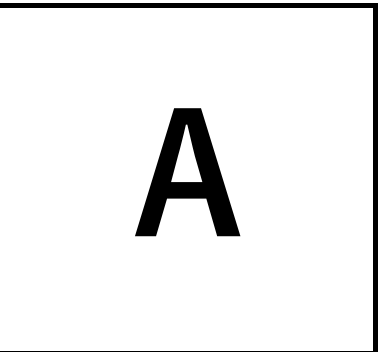
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

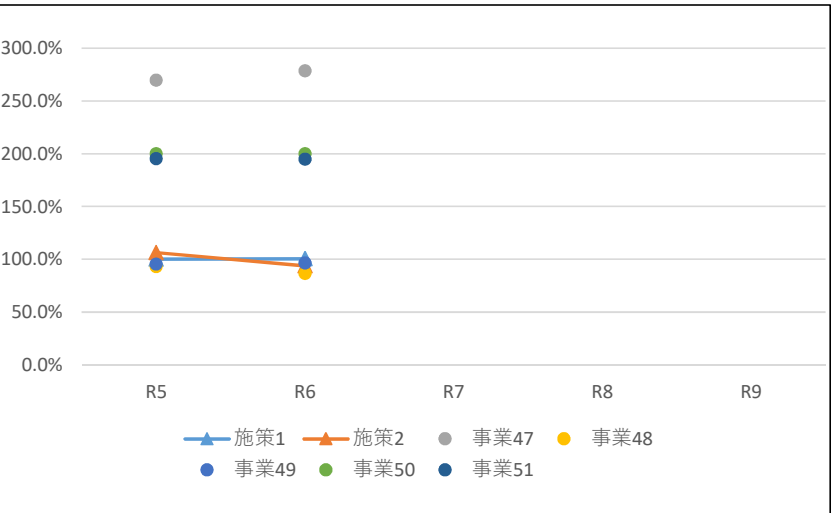
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
47	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。
50	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。
51	目標値の見直しを行うことにより、施策の成果に連動すると考えられる。

●総合評価

2つの施策評価指標は、「目標達成」と「進捗は順調」という評価になりました。高齢者が心身ともに健康で生きがいを持って暮らせるよう、各事業を効率的・効果的に実施していく必要があると考えられます。



施策	2-1-2	高齢者の生活支援	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	安心できる在宅生活への支援		高齢者の権利擁護		Ⅳ			
	支えあいや見守りの仕組づくり							

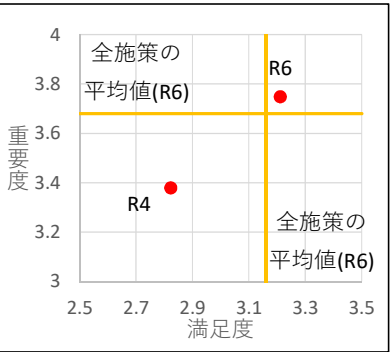
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	緊急通報システム設置台数（台）			1,724	1,739	1,754	1,769	1,785
				1,602	1,577			
				92.9%	90.7%			
2	配食サービスの実利用者数（人）			389	394	399	404	410
				545	654			
				140.1%	166.0%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
52		緊急通報システム設置事業	利用件数（件）	776	783	789	796	803
				749	631			
				96.5%	80.6%			
53		重度要介護高齢者手当支援事業	支給人数（人）	1,324	1,349	1,374	1,399	1,424
				1,343	1,442			
				101.4%	106.9%			
54		成年後見制度利用支援事業	市長申立審判請求件数（件）	10	11	12	13	14
				4	13			
				40.0%	118.2%			
55		配食サービス事業	延べ配食数（食）	55,342	56,032	56,722	57,412	58,240
				68,301	84,863			
				123.4%	151.5%			
56		高齢者安心見守り事業	高齢者安心見守り事業の利用者数（人）	59	63	67	71	75
				57	58			
				96.6%	92.1%			
57		ひとり歩き高齢者等保護対策事業	利用登録者数（人）	24	32	40	48	56
				25	35			
				104.2%	109.4%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

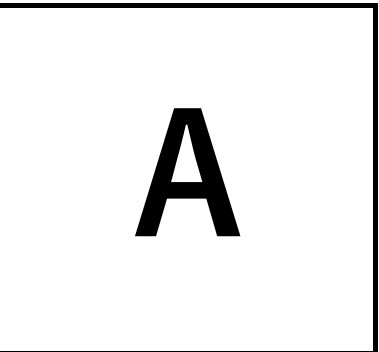
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

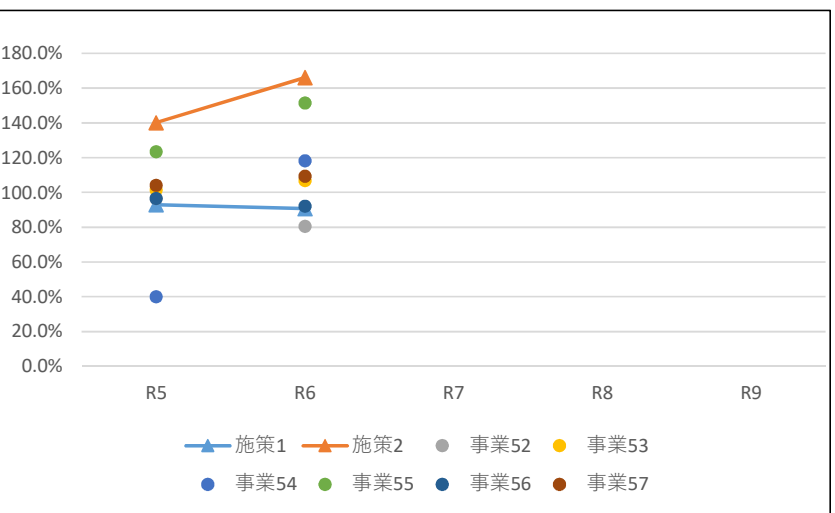
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
54	申立数の変動が激しく当事業を必要とする対象者を予め設定することが難しい

●総合評価

成年後見制度は対象者を予め見込むことが困難となります。また配食サービス事業は、目標値に対して150%以上の成果を達成することができました。令和2年度から3年度では7件の増、3年度から4年度では5件の増でしたが、令和4年度から令和5年度では161件の増、令和5年度から令和6年度では109件の増と急激に増加しました。これは景気の悪化や単身高齢者の増加により、生活能力の低下や経済状況等の理由により安価で安心な食事と安否確認を求める方が増えている結果であると考えられます。

基本目標 2  いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち  政策 2－1  高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる

施策	2-1-3	介護予防の推進と介護サービスの充実	施策の目的	高齢者が介護を必要とする状態となっても住み慣れた地域で暮らし続けられること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	介護予防事業の推進		総合相談・支援の充実		Ⅳ		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	地域包括ケアシステムの深化・推進		介護サービスの充実				

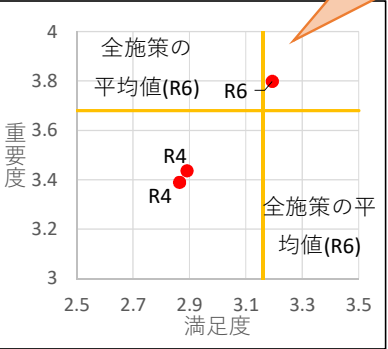
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	フレイル予防関連事業への延べ参加者数（人）			3,910 9,858 252.1%	4,060 12,701 312.8%	4,210	4,360	4,510
2	75 歳以上要介護認定率（％）			26.4 27.0 97.8%	26.4 27.2 97.1%	26.4	26.4	26.4
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
58	①	住民主体型介護予防事業	春日部えん J O Yトレーニング実施団体数（団体）	29 31 106.9%	30 31 103.3%	31	32	33
59	①	いきいきシニアライフ応援事業	事業参加者延べ人数（人）	583 533 91.4%	588 315 53.6%	594	599	605
60	①	フレイルチェック事業	フレイルチェック測定会開催回数（回）	6 8 133.3%	8 9 112.5%	10	12	14
61	①	地域包括支援センター運営事業	地域包括支援センター事業評価の評価項目における達成項目数（項目）	58 51 87.9%	59 55 93.2%	60	61	62
62		在宅医療・介護連携推進事業	春日部市医療介護職連携研修・交流会（春コン）参加者数（人）	800 493 61.6%	850 545 64.1%	900	950	1,000
63		介護予防・生活支援サービス事業	介護予防ケアマネジメントの件数（件）	8,200 7,926 96.7%	8,300 8,111 97.7%	8,400	8,500	8,600
64		介護給付適正化事業	要介護認定調査の点検割合（％）	100.0 100.0 100.0%	100.0 100.0 100.0%	100.0	100.0	100.0
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

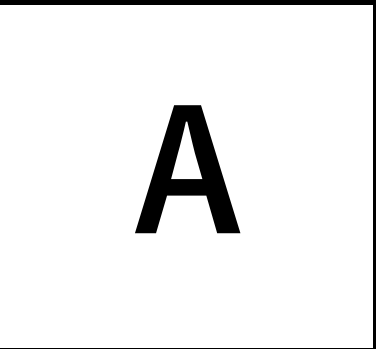
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
60	重点事業	全8圏域でのフレイルチェック事業の立ち上げを目指したが、地域との調整の結果、令和 6 年度中の立ち上げとまらない圏域が4 圏域あった。	地域包括支援センターによる地域との調整を進め、令和 7 年度中に全圏域でフレイルサポーターを養成し、フレイルチェック測定会の開催数の増加を図る。

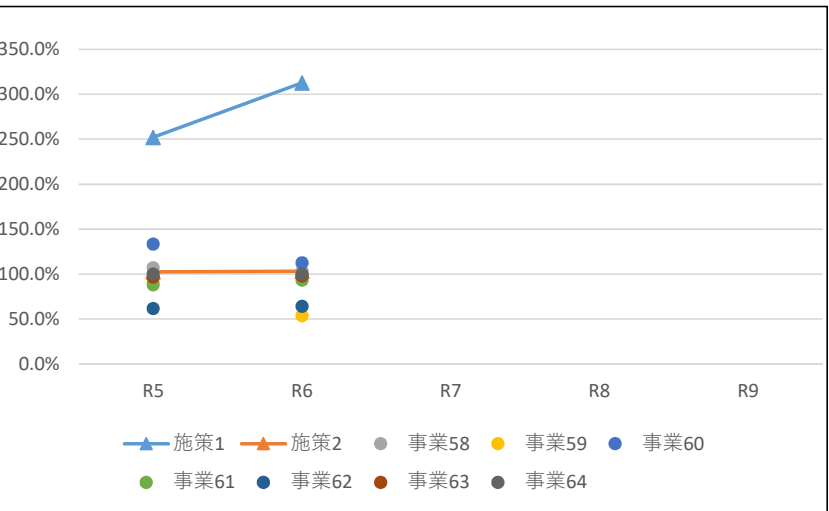
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
59	参加者数が減少したため達成率が低くなったが、75歳以上要介護認定率に直ちに影響を及ぼす事業でないため
62	参加者数が減少したため達成率がやや低くなったが、75歳以上要介護認定率に直ちに影響を及ぼす事業でないため

●総合評価

フレイル予防関連事業への延べ参加者数は、目標値に対し300％以上と、目標超過となりました。事業対象となる65歳以上人口の増加やボランティアポイント事業の対象活動の拡充により、高齢者の事業への参加が促進されたことに加え、地域包括進センターと連携し、フレイル予防の啓発を重点的に実施してきた成果であると考えられます。目標値については見直しが必要と考えます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2－2 障がい者（児）が自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-2-1	障がい者（児）の生活支援の充実	施策の目的	障がいのある人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		障がい者（児）の生活支援の充実	相談支援体制の充実					
		差別解消および権利擁護の推進						

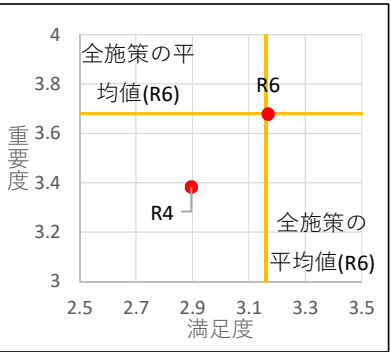
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	一般相談支援事業所の実利用者数（人）			1,002	1,034	1,066	1,098	1,130	
				948	2,302				
				94.6%	222.6%				
2	生活サポート事業の実利用者数（人）			130	133	136	139	142	
				140	148				
				107.7%	111.3%				
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
65		障害児・者生活サポート事業補助金	生活サポート事業の利用時間数（年間）（時間）	7,600	8,100	8,600	9,100	9,600	
				6,385	6,084				
				84.0%	75.1%				
66		介護給付費・訓練等給付費給付事業	サービスの月平均利用人数（人）	2,683	2,743	2,823	2,903	2,983	
				3,001	3,368				
				111.9%	122.8%				
67		障害児通所給付事業	サービスの月平均利用人数（人）	712	752	792	832	872	
				899	1,523				
				126.3%	202.5%				
68		ふじ学園運営事業	施設利用者（保護者）満足度（％）	88.0	89.0	90.0	91.0	92.0	
				88.0	82.5				
				100.0%	92.7%				
69		障害者相談支援事業	一般相談支援事業所の設置数（か所）	3	3	3	3	3	
				3	3				
				100.0%	100.0%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

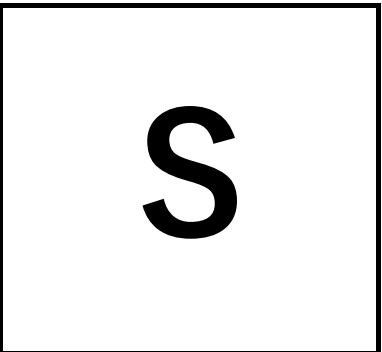
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
67	重点事業	障害福祉サービスを利用者が増加している上、利用者及びその家族が作成するセルフプランの割合が高いので、より適切なサービス利用にするための仕組み作りが必要である。	指定特定事業所との連携を図り、サービス利用にあたっての支給決定までのプロセスを見直しを行っていく。

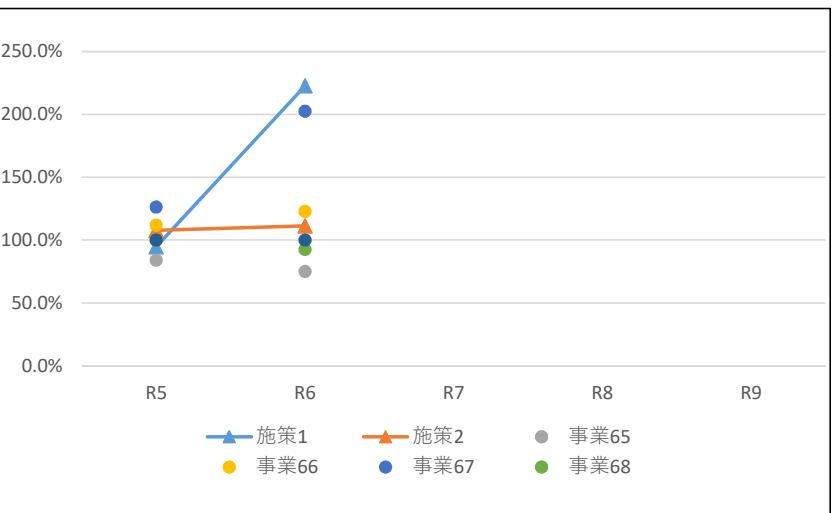
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
65	生活サポートの利用者数は増えているが、一人当たりの利用時間は減少しているため。
67	障がい児数が増加増加傾向にあり、それに伴い在宅・通所の利用者が増加しているため。

●総合評価

本市は、ゆるやかな人口減少にあるものの、障がいのある方の総数は増加傾向にあり、その方々が地域で安心して暮らすために、生活支援や相談支援に対するニーズも増加・多様化しています。とりわけ障害児通所給付事業においては、発達障害の早期発見・早期対応（早期治療）への取り組みなどにより療育サービスを提供する通所事業所の利用者数増加が顕著となっております。専門機関や各事業所との連携などにより、そうしたニーズへの対応が図られたものです。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2-2 障がい者（児）が自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-2-2	障がい者（児）の社会参加の促進	施策の目的	障がいのある人が地域で社会参加し、いきいきと地域活動ができること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組		障がい者（児）の社会参加の促進	障がい者の状況に応じた就労支援			3	4	8	10	17
		ボランティア活動の促進								

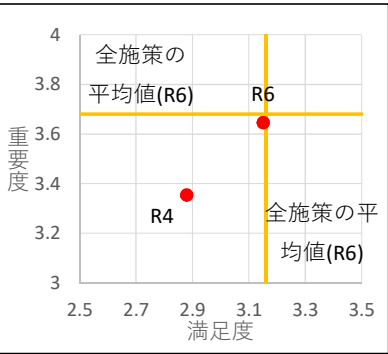
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	障害者就労支援センターの支援による就労者数（人）			58	61	64	67	70	
				38	46				
				65.5%	75.4%				
2	手話通訳者の派遣件数（件）			1,155	1,179	1,203	1,227	1,251	
				1,157	779				
				100.2%	66.1%				
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
70		地域活動支援センター等事業		211	221	231	241	251	
				208	220				
				98.6%	99.5%				
71		移動支援事業		225	230	235	240	245	
				203	215				
				90.2%	93.5%				
72		コミュニケーション支援事業		7	7	7	7	7	
				7	7				
				100.0%	100.0%				
73		地域生活支援事業		164	166	168	170	172	
				173	151				
				105.5%	91.0%				
74		介護給付費・訓練等給付費給付事業【再掲】		2,683	2,743	2,823	2,903	2,983	
				3,001	3,368				
				111.9%	122.8%				
75		障害者就労支援センター運営事業		860	870	880	890	900	
				936	1,018				
				108.8%	117.0%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

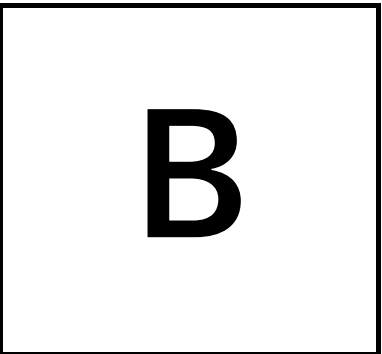
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
74	重点事業	障害福祉サービスを利用者が増加している上、利用者及びその家族が作成するセルフプランの割合が高いため、より適切なサービス利用にするための仕組み作りが必要である。	指定特定事業所との連携を図り、サービス利用にあたっての支給決定までのプロセスを見直しを行っていく。

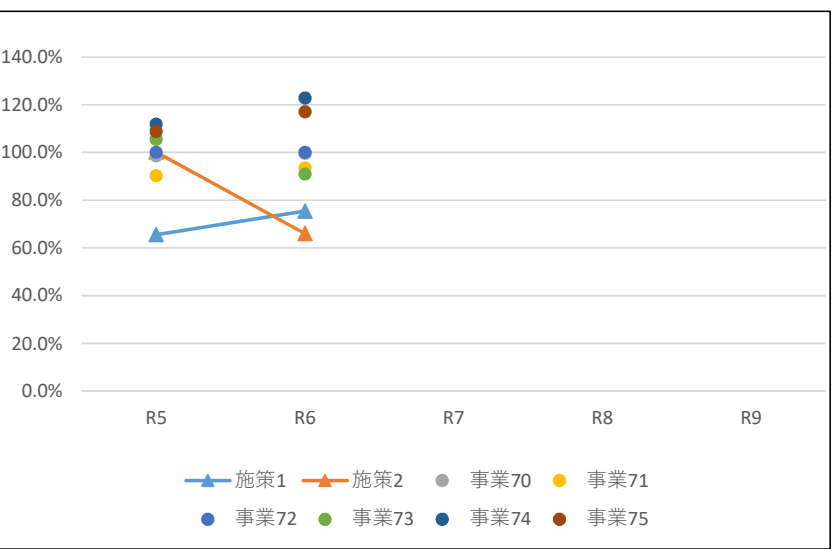
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
74	障がい者数が増加増加傾向にあり、それに伴い在宅・通所の利用者が増加しているため。

●総合評価

施策の達成度は「進捗はやや遅れている」となったが、登録手話通訳者1名の活動日数が年度途中で減少したことによるものです。今後は、登録手話通訳者の確保に努めることで、施策の目的の達成を図ります。

また、障害者就労支援センターの支援による就労者数については、目標値は下回っているものの、数値自体は順調に伸びているため、今後もより確実な支援を行っていく。



施策	2-3-1	地域で支える福祉の充実	施策の目的	だれもが住み慣れた地域で安心して住み続けられること。	総合戦略	SDG s
施策の取組	支えあう地域づくりの推進		ボランティアの育成支援と連携強化			
	福祉総合窓口の充実					

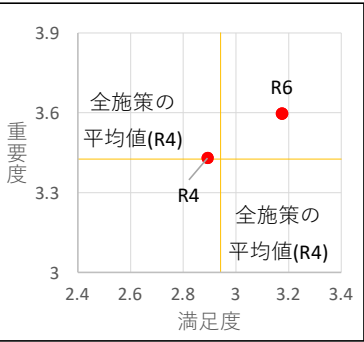
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	地域福祉計画における関連施策の計画達成度			66.0	67.0	68.0	69.0	70.0
				85.5	91.3			
				129.5%	136.3%			
2	福祉総合窓口において新規で受け付けた相談のうち、相談内容に応じて必要な情報が提供できた割合			90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
				75.0	81.3			
				83.3%	90.3%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値    中段：実績値    下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
76		地域福祉計画の進捗管理	福祉施策に係る情報を関係課へ提供した回数	12	14	16	18	20
				10	12			
				83.3%	85.7%			
77		社会福祉協議会補助金	ボランティア登録団体数	122	124	126	128	130
				107	111			
				87.7%	89.5%			
78		福祉総合窓口の開設	窓口の相談員を対象とした情報交換会の開催回数	16	16	16	16	16
				12	13			
				75.0%	81.3%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

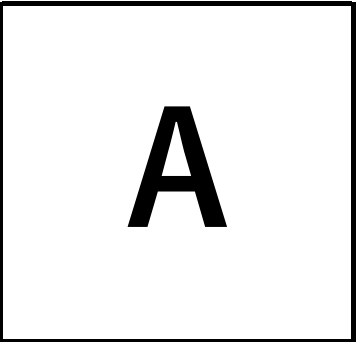
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

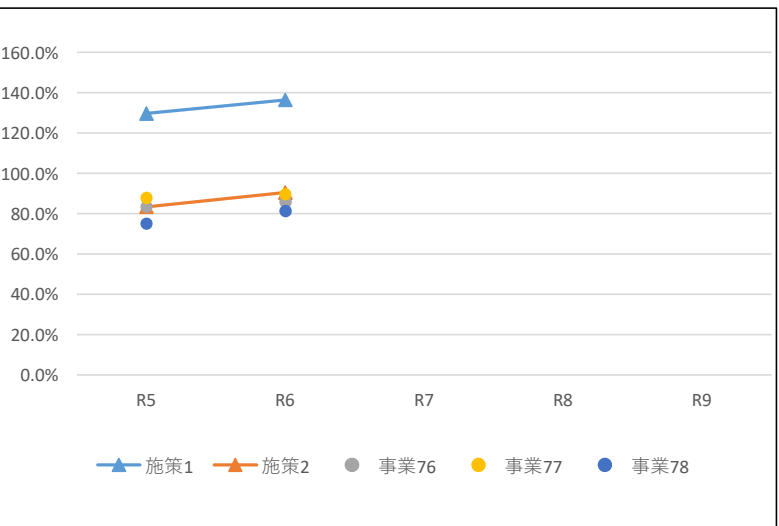
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

令和6年度の施策、事業共に達成率は80%を超え、成果指標の評価も「進捗は順調」以上を維持しており、総合評価は「A」となった。一方で、地域福祉計画における事業評価（質的評価）において、同種事業だが、評価にばらつきがあるとの意見が地域福祉計画審議委員よりあった。今後は、各事業の評価方法の見直し等も検討し、引き続き「笑顔でつながり支え合う安心していきいきと暮らし続けられるまち春日部」の基本理念に沿って、各施策に沿った事業を行っていく。

**基本目標 2** いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち **政策 2-3** 共に支えあい自立して暮らせるまちをつくる

施策	2-3-2	生活保護と自立の支援	施策の目的	生活に困窮している市民に対して、最低生活の保障とともに自立の助長を図ること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		生活保護世帯への就労支援		生活困窮者の相談支援		1 持続可能な開発目標	8 働きがい、経済成長
		生活困窮世帯の子どもの学習支援					

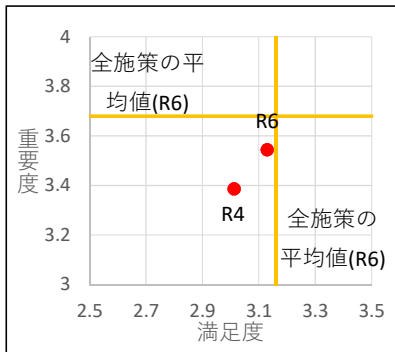
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

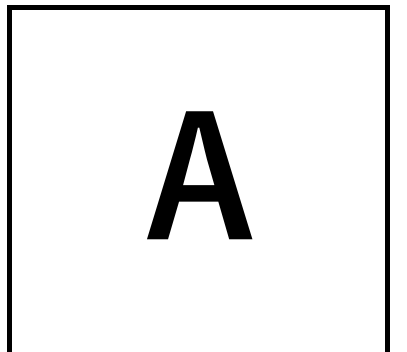
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
81	重点事業	前年度にはイベント開催等による生徒数の増加があったが、不登校生徒の増加などを背景に参加生徒数の確保が難しい状況が続いている。	不登校生徒に安心できる居場所と支援を提供。興味を引く学習体験で意欲を高め、小さな成功体験を積み重ね、自信と継続参加を促していく。

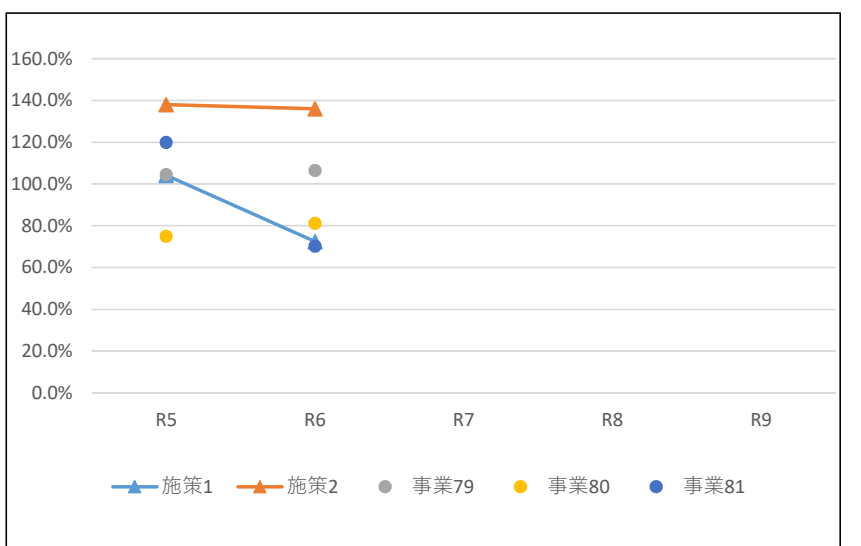
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率



### ●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因

## ●総合評価

生活保護受給世帯における就労開始者の割合はやや減少したものの、就労支援員による相談支援やハローワークとの連携強化により、引き続き一定数の新規就労につながったこと、また経済的自立により生活保護を廃止できた世帯数が高水準を維持していることから、一定の成果が認められます。

学習支援教室への参加生徒数の減少については、対象世帯へのアプローチ方法の見直しなど、参加促進に向けた取組の強化が今後の課題と考えられます。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2-4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-1	健康づくりと病気予防の充実	施策の目的	だれもが病気に対する正しい知識と予防の実践により、生涯を通して、健康に暮らすことができること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	心身の健康づくりの推進		早期発見・早期治療体制の充実		IV		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	予防接種実施体制の充実		感染症対策の強化				

●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

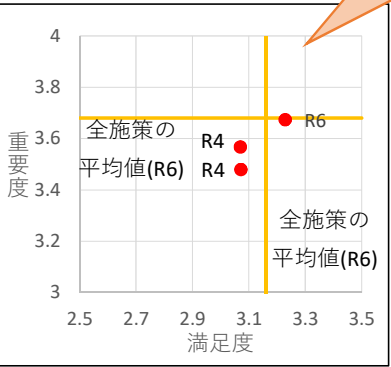
施策番号	施策成果指標（単位）		上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
			R5	R6	R7	R8	R9
1	健康マイレージ事業参加者の活動率（％）		52.1	54.6	57.1	59.6	62.1
			44.3	69.6			
			85.0%	127.4%			
2	65歳健康寿命（男）（年）		17.76	17.83	17.90	17.96	18.03
			17.88	17.96			
			100.7%	100.7%			
2	65歳健康寿命（女）（年）		20.34	20.41	20.49	20.56	20.64
			20.55	20.51			
			101.0%	100.5%			

事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
82	①	健康づくり推進事業	心身ともに健康だと感じている、またはどちらかといえば感じている市民の割合（市民意	73.4	75.1	76.8	78.5	80.2
				71.5	70.2			
				97.4%	93.5%			
83	①	健康マイレージ事業	健康マイレージ事業参加者数（人）	5,275	6,330	7,596	9,115	10,938
				4,986	2,119			
				94.5%	33.5%			
84	①	成人健康診査事業	がん検診要精密検査の受診率（％）	79.0	80.0	81.0	82.0	83.0
				77.6	76.7			
				98.2%	95.9%			
85	①②	子ども健康情報発信事業	予防接種情報提供サービス登録率（0歳～6歳）（％）	71.5	72.0	72.5	73.0	73.5
				69.3	67.1			
				96.9%	93.2%			
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

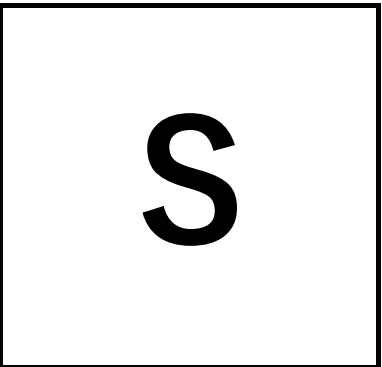
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
83	重点事業	R6年度から新しい歩数管理アプリに変更になり、歩数計は使用できずアプリでのみ歩数を管理するようになったため、目標値を見直し、登録方法等のさらなる周知が必要である。	目標値を見直し、わかりやすく登録方法やしくみについて周知する。

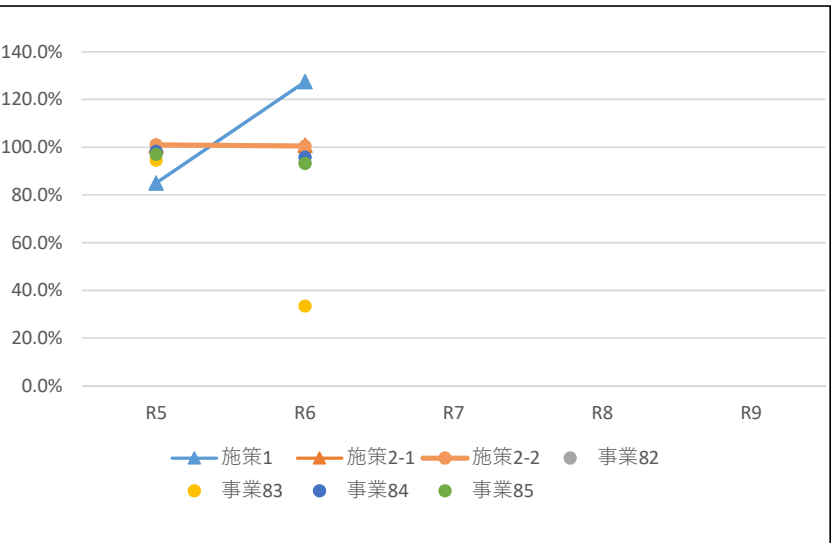
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率





●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
83	R 6 年度からアプリも変更となり、歩数計での事業参加ができなくなった

●総合評価

健康マイレージ事業参加者の活動率、65歳健康寿命の達成率は、ともに100％以上となり、目標を達成しました。市民が各自で健康づくりと病気予防に取り組めるよう、情報発信の充実を図ったことにより、事業成果指標の達成率は健康マイレージ事業を除き90％以上にすることができました。健康マイレージ事業については、県の事業内容の見直しがあったことから、目標値の再検討を要します。今後も関係機関と連携を図りながら、市民、関係団体及び事業者と協力して、健康づくりと病気予防の取組を推進していきたい。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2-4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-2	適正な健康保険事業の推進	施策の目的	被保険者が安心して医療サービスを受けられるようにすること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組		生活習慣病の未然防止・重症化予防	健康保険事業の適正な推進		Ⅳ			

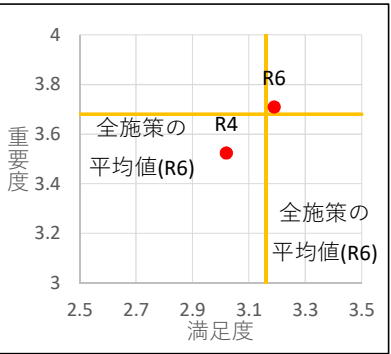
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	特定健康診査受診率（％）			48.0	51.0	54.0	57.0	60.0
				45.8	45.4			
				95.4%	89.0%			
2	ジェネリック医薬品利用率（％）			82.6	83.1	83.7	84.3	85.0
				84.2	90.2			
				101.9%	108.5%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
86	①	特定健康診査等事業	特定健康診査実施医療機関数（か所）	68	69	70	71	72
				68	68			
				100.0%	98.6%			
87		保健事業事務	ジェネリック医薬品差額通知発送数（通）	800	750	700	650	600
				513	161			
				155.9%	465.8%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

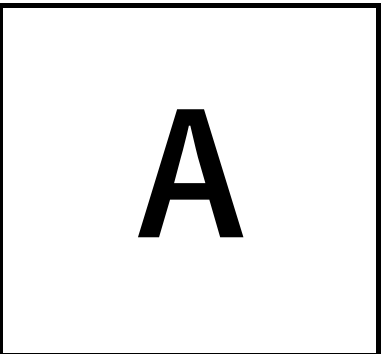
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
87	再検討事業	ジェネリック医薬品の利用率が90.2％と高くなっており、差額通知を発送することによる利用率向上がこれ以上見込めないと思われる。	新たな成果指標を設定することを検討する

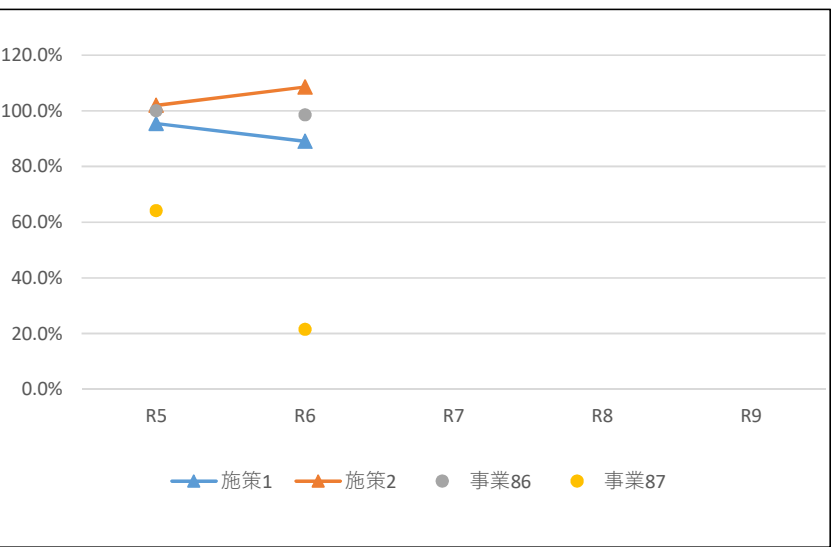
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業



事業番号	要因
87	ジェネリック医薬品の利用率が高いため、差額通知の発送件数が大幅に減少した。

●総合評価

特定健康診査受診率については、前年より僅かに低下し、目標値には届かなかった。新たな受診率向上対策などを行う必要があると考える。また、ジェネリック医薬品利用率は、90.2％と高水準となっており、R9年度の目標値を既にクリアしていることから、新たな成果指標を設定することを検討したい。



**基本目標2** いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち **政策2-4** いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-3	地域医療提供体制の充実	施策の目的	総合戦略	SDG s
施策の取組		救急医療体制の拡充	日常の地域医療体制の充実	I	 
		災害時医療体制の確立	看護専門学校による看護師の育成		

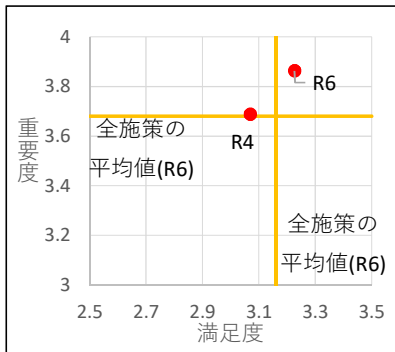
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

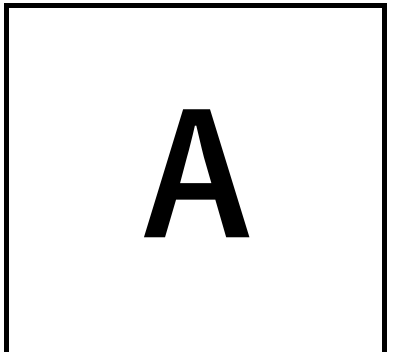
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

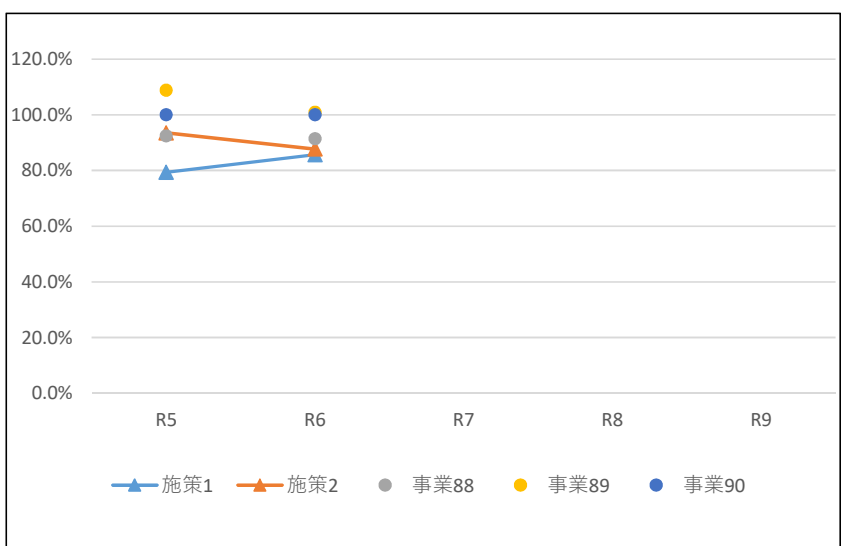
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率



### ●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

## ●総合評価

成果指標の一つである献血受付者数は天候不順等の影響もあり、前年度よりも減少となった。令和7年度については、県の目標が達成できるよう、引き続きLINEや電子メール等による周知や記念品の配布等による啓発を図るとともに、赤十字や保健所と連携して献血未実施の市内高校への訪問を行うなど献血への協力を呼びかけていきたい。

基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち 政策2-4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる

施策	2-4-4	市立医療センターの基幹機能の充実	施策の目的	医療連携体制を支える地域の基幹病院としての役割を担うこと。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	地域医療連携体制の拠点としての役割		地域の基幹病院としての医療提供		Ⅳ	3	17	
	感染症対策体制の確立							

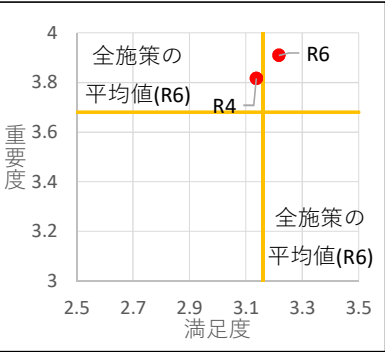
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	救急搬送患者の受入件数（件）			3,200	3,400	3,600	3,800	4,000
				3,531	3,982			
				110.3%	117.1%			
2	病床の稼働率（％）			77.0	79.0	80.5	81.5	82.5
				74.0	77.7			
				96.1%	98.4%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
91	①	春日部市病院事業	救急搬送患者の受入件数（件）	3,200	3,400	3,600	3,800	4,000
				3,531	3,982			
				110.3%	117.1%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

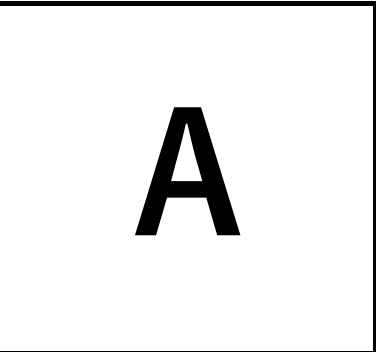
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
91	重点事業	病床の稼働率は目標値に達しませんでした。全体としては概ね順調に進捗していると考えます。	救急搬送患者の受入件数、病床の稼働率とも目標値を超える結果を目指します。

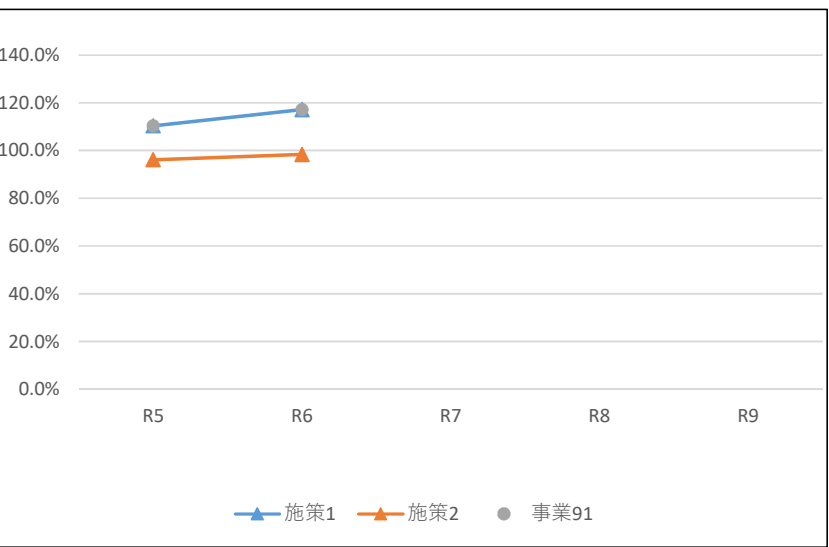
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

救急搬送患者の受入件数については、積極的な受入強化の取組を進めた結果、目標を上回る件数となりました。今後につきましては、「春日部市立医療センター経営強化プラン」に基づき、持続可能な病院経営を目指して更なる経営健全化に向けた取組を進めます。

施策	3-1-1	市民参加と協働の推進	施策の目的	市民が、主体的にまちづくりにかわり、地域やさまざまな分野での課題解決に向けて協働できること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	市民参加の推進		コミュニティの活性化		Ⅳ		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	協働の推進		市民活動センター、公民館その他の施設における機能の充実				

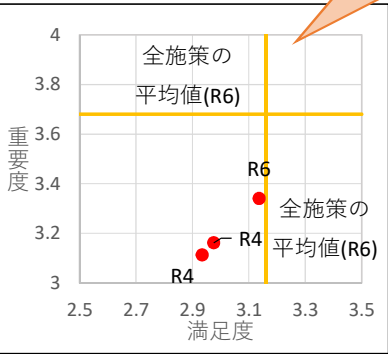
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市民参加手続による市政への参画率（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				84.6	71.4			
				84.6%	71.4%			
2	N P Oと協働で行われた事業数（件）			105	116	127	138	149
				98	87			
				93.3%	75.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
92		市民参加推進事業	市民登録制度の登録者数（人）	17	18	19	20	21
				16	16			
				94.1%	88.9%			
93	⑤	自治振興事業	自治会加入世帯数（世帯）	67,650	68,000	68,350	68,350	68,350
				61,199	60,197			
				90.5%	88.5%			
94		市民協働推進事業	市民活動総合補償制度対象事業数（件）	73	76	79	82	85
				110	96			
				150.7%	126.3%			
95		市民活動センター運営事業	市民活動センターの登録団体数（個人含む） （団体）	450	455	460	465	470
				473	484			
				105.1%	106.4%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

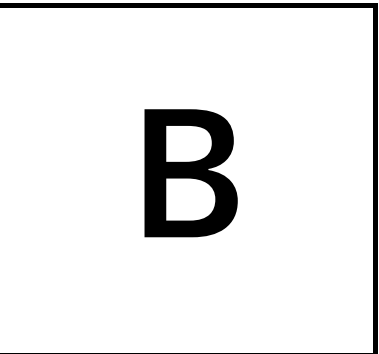
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

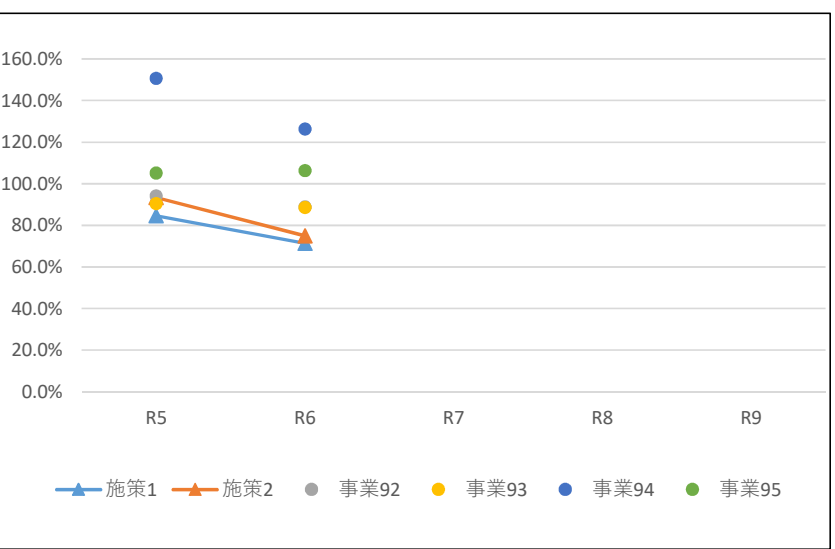
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
94	新型コロナ5類移行に伴い、事業成果指標は大幅増となったが、施策成果指標はその影響が少なかったためと考えられる

●総合評価

施策成果指標の達成率については、令和5年度と比較しそれぞれ70％代にとどまっており、進捗はやや遅れている状況である。市民参加手続による市政への参画率については、年度により実施月、対象案件数、内容が異なることもあり、目標値に達していない一因であることが予想される。N P Oと協働で行われた事業数についても目標値には達していないが、施策に関連した事業においては、市民活動団体数が順調に増加していることから、継続して市民活動が展開されていることが伺える。

施策	3-1-2	多文化共生と国際交流の推進	施策の目的	国籍を問わず市民が相互文化と平和への理解を深め、ともに安心して暮らし、まちづくりに参加すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	多文化共生の推進		国際交流の推進		IV	4	10	16	17	
	平和に対する意識の啓発									

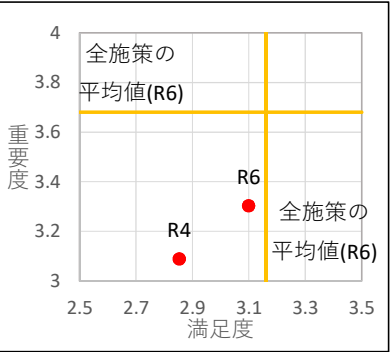
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	国際交流イベントの参加者数（人）			1,860	2,140	2,460	2,830	3,000
				4,307	4,427			
				231.6%	206.9%			
2	平和イベントの参加者数（人）			325	490	735	1,100	1,200
				729	543			
				224.3%	110.8%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
96		国際交流推進事業	国際交流を行っている市民活動団体数（団体）	12	12	13	13	14
				12	12			
				100.0%	100.0%			
97		非核平和事業	平和イベントの参加者数（人）	325	490	735	1,100	1,200
				729	543			
				224.3%	110.8%			
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

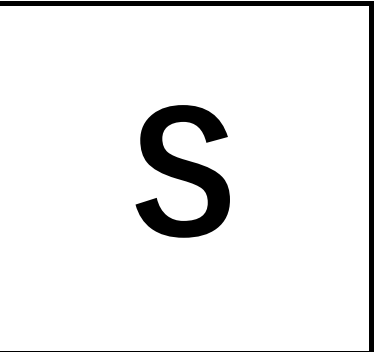
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

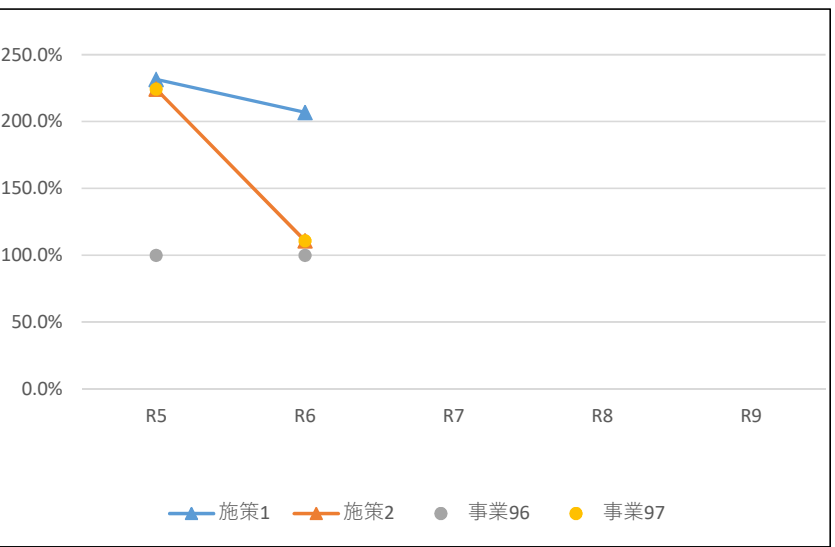
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因

●総合評価

国際交流推進事業について、イベントの参加者は、目標値に対して200%以上の成果を達成することができました。本年度は、春日部市・フレージャーコースト市姉妹都市交流10周年記念イベントを開催したことや、イベントの内容や周知の充実等を引き続き実施してきた成果であると考えます。



基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる

施策	3-2-1	人権を尊重するまちづくりの推進	施策の目的	だれもが人権の大切さに対する理解を深め、人権意識を持つて行動できるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	人権尊重意識の高揚		人権・同和教育の推進				
	人権相談・支援体制の充実						

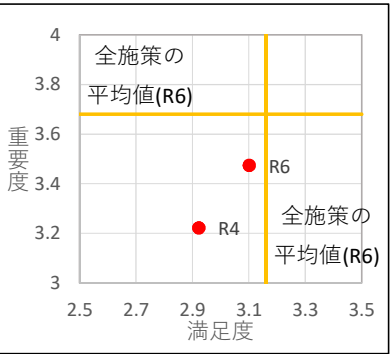
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	人権啓発事業に参加して、人権問題についての関心や理解が深まった市民の割合			91.4	91.7	92.1	92.4	92.7	
				85.9	93.2				
				94.0%	101.6%				
2	人権に関する相談窓口の開設数			14	14	14	14	14	
				14	14				
				100.0%	100.0%				
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
98		人権事務（人権啓発等）		14	14	14	14	14	
				15	15				
				107.1%	107.1%				
99		社会教育総務事務（人権教育等）		80.0	85.0	90.0	95.0	100.0	
				88.0	90.4				
				110.0%	106.4%				
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	
				—	—	—	—	—	

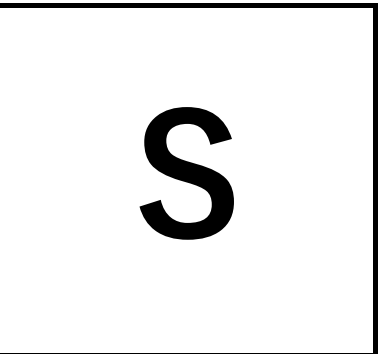
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
98	重点事業	今もなお存在する様々な人権課題の解消に向けて、各種事業に取り組んでいく必要がある。	引き続き、関係市町及び関係団体とともに啓発活動を実施し、市民への理解を促進するほか、相談体制の充実など、あらゆる人権課題の解消に向けて努めていく。

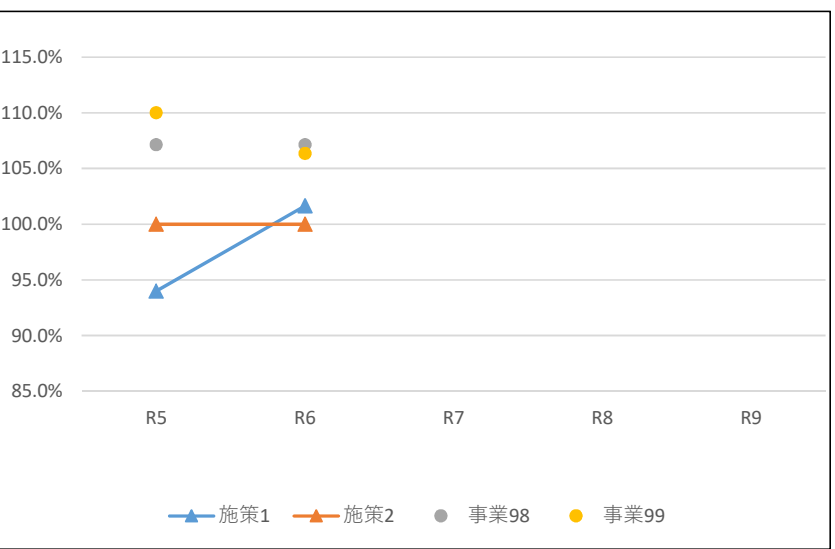
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

「人権に関する相談窓口の開設数」は、目標値である14回を達成し、「人権啓発事業に参加して、人権問題についての関心や理解が深まった市民の割合」、「人権啓発活動の実施数」及び「人権講演会等の満足度」においては、それぞれの目標値を上回る数値となった。今後においても、引き続き関係市町及び関係団体とともに啓発活動を実施し、市民への理解を促進するほか、相談体制の充実など、あらゆる人権問題の解消に向け努めていくことが必要となっている。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる

施策	3-2-2	男女共同参画の推進	施策の目的	男女があらゆる分野で対等な立場で活躍できること。	総合戦略	SDG s									
施策の取組	男女共同参画の意識づくり		あらゆる分野での男女共同参画の推進												
	困難な問題を抱える女性などへの支援		男女共同参画推進センターの充実												

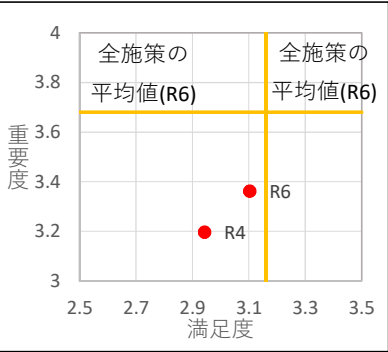
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	各種審議会等に占める女性委員比率が30％～60％の審議会等の割合（％）			50.0	55.0	60.0	65.0	70.0
				46.3	43.1			
				92.6%	78.4%			
2	春日部市男女共同参画推進センターにおける事業参加者数（人）			965	1,450	2,175	3,265	4,900
				1,780	2,809			
				184.5%	193.7%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
100		男女共同参画推進センター運営事業	男女共同参画の推進に資する学習提供事業数（事業）	12	12	13	13	14
				15	19			
				125.0%	158.3%			
101		男女共同参画推進事業	DV被害者支援に係る事業数（事業）	3	3	4	4	5
				3	3			
				100.0%	100.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

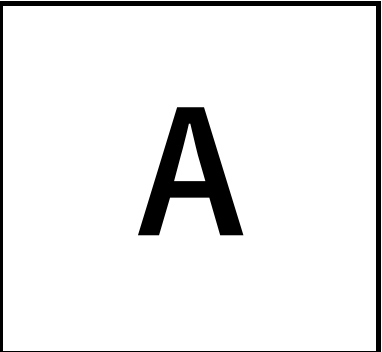
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

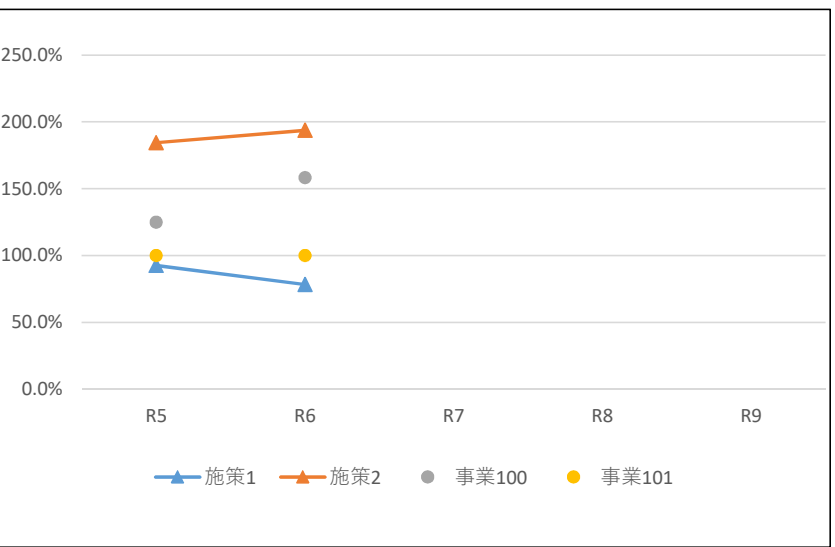
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
100	積極的な事業展開が図られ、新たな企画が増えていることによるものと考えられる。

●総合評価

男女共同参画の推進については、施策成果指標「各種審議会等に占める女性委員比率が30％～60％の審議会等の割合」が未達成となっており、未だ男女の偏りがあります。施策の目的「男女があらゆる分野で対等な立場で活躍できること」に向けて、家庭・働く場・地域のあらゆる分野において、女性も男性も対等に参画できるよう各取組を推進する必要があります。施策成果指標「男女共同参画推進センター事業参加者数」については、コロナ禍の事業開催制限中の低調設定であったため、現況は目標超過です。中間見直しにて目標値を修正するとともに、男女共同参画社会の実現に向け事業を充実し、参加者の増加を目指します。

基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち 政策3－3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる

施策	3-3-1	社会教育の充実	施策の目的	市民がさまざまな課題について学ぶことができ、社会教育関係団体が自立し、継続して活動することができること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	学習内容の充実と学習活動の支援		学習環境の充実と施設間のネットワーク強化		Ⅳ				
	社会教育関係団体の活動支援								

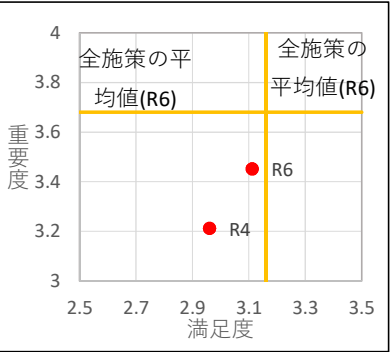
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	社会教育事業への参加者数（人）			376,395	395,214	414,975	435,724	457,510
				474,044	558,949			
				125.9%	141.4%			
2	公民館その他の社会教育施設におけるＤＸ・デジタル社会に関連した講座等への参加者数（人）			553	608	669	736	810
				653	536			
				118.1%	88.2%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
102		社会教育総務事務	年間の新規事業数（累計）（事業）	3	6	9	12	15
				5	8			
				166.7%	133.3%			
103		公民館運営事業	各種事業の実施回数（回）	710	750	790	830	870
				890	856			
				125.4%	114.1%			
104		図書館運営事業	図書館の新規事業数（累計）（事業）	3	6	9	12	15
				10	16			
				333.3%	266.7%			
105		視聴覚センター運営事業	視聴覚センター市民講座参加人数（人）	468	482	496	511	526
				561	477			
				119.9%	99.0%			
106		生涯学習推進事業	かすかべし出前講座満足度（％）	96.6	96.9	97.2	97.5	97.8
				97.2	95.6			
				100.6%	98.7%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

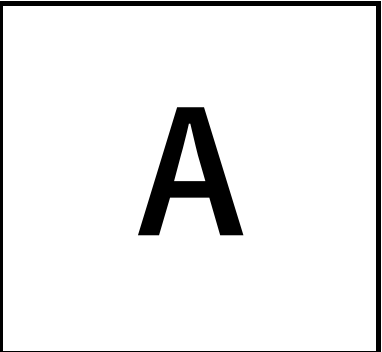
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

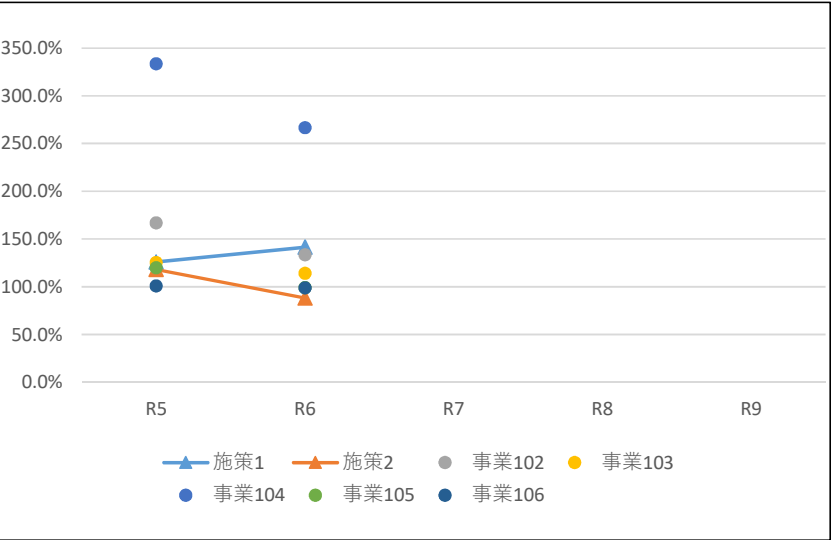
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
104	本事業の成果は社会教育事業への参加者数に寄与したと考えられる。

●総合評価

市民がさまざまな課題について学ぶことができ、社会教育関係団体が自立し、継続して活動することができることを目的として、社会教育課および各社会教育施設が様々な取組を実施しており、達成度はAとなっている。今後も、時代に即した内容をテーマにした事業をはじめ、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を念頭において、社会教育をさらに充実していく。

**基本目標 3** 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち **政策 3-3** だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる

施策	3-3-2	生涯学習の振興	施策の目的	市民がいつでもどこでも学ぶことができ、学んだことを地域で生かすことができること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	生涯学習推進体制の充実		生涯学習機会の充実			4	11	17
	学習成果を生かす機会の充実							

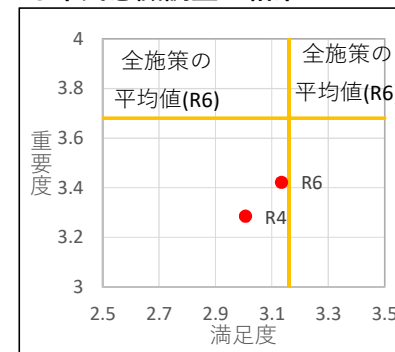
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	生涯学習関連事業数（事業）			2,688	2,704	2,719	2,735	2,750
				2,644	2,965			
				98.4%	109.7%			
2	かすかべし出前講座実施件数（件）			53	64	77	92	110
				70	77			
				132.1%	120.3%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
107		生涯学習推進事業【再掲】	かすかべし出前講座満足度（％）	96.6	96.9	97.2	97.5	97.8
				97.2	95.6			
				100.6%	98.7%			
108		視聴覚センター運営事業【再掲】	視聴覚センター市民講座参加人数（人）	468	482	496	511	526
				561	477			
				119.9%	99.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

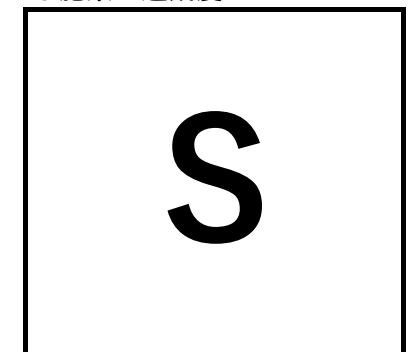
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

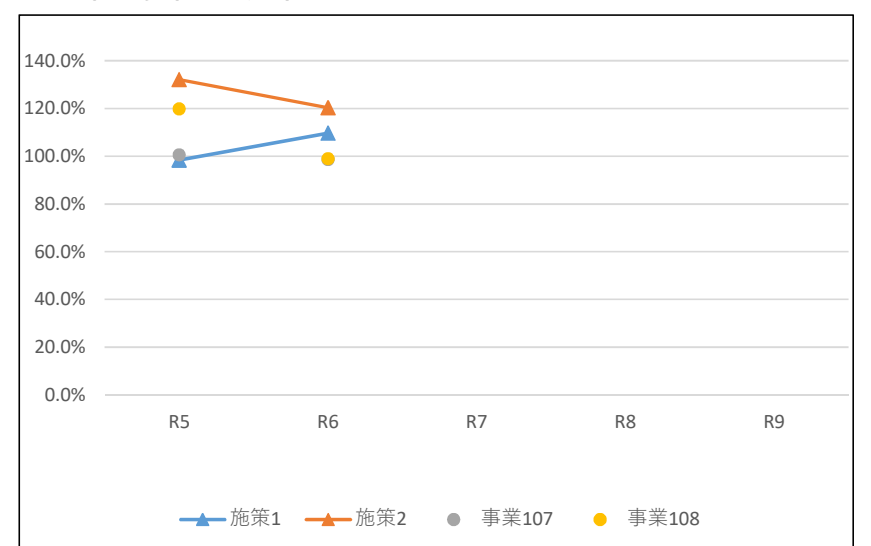
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

生涯学習の振興においては、事業成果指標の達成率についてかす  
かべし出前講座満足度が98.7%、視聴覚センター市民講座参加人数  
が99.0%と目標を若干下回りましたが、施策成果指標については全  
て目標を達成することができました。市民への学習機会の提供を  
積極的に行った成果であると考えられます。



施策	3-4-1	文化・芸術の創造と振興	施策の目的	市民が身近に文化・芸術に触れることができ、文化・芸術団体が自主的・継続的に活動することができること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	文化・芸術の魅力に触れる機会の充実		文化・芸術団体への支援			4	8	11	17
	文化施設の整備充実								

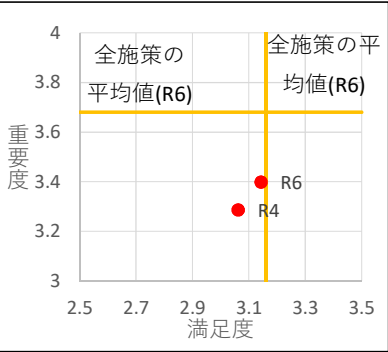
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	市展への出品数（点）			236	252	269	287	300	
				178	218				
				75.4%	86.5%				
2	市民文化会館利用者満足度（％）			81.0	83.0	85.0	87.0	90.0	
				72.8	71.4				
				89.9%	86.0%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
109		芸術文化振興事業	市展への高校生世代の出品数（点）	18	20	22	24	26	
				11	34				
				61.1%	170.0%				
110		市民文化会館運営事業	施設設備の改修・更新件数（累計）（件）	16	17	18	19	20	
				19	23				
				118.8%	135.3%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

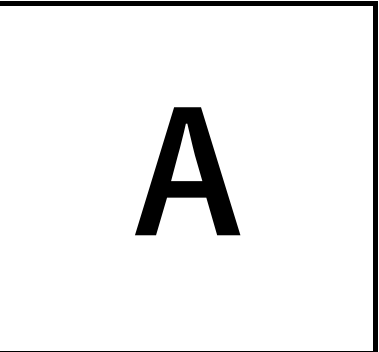
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
110	重点事業	施策の成果に貢献している事業であり、利用者の満足度を高めるため、重点的に取り組む必要がある。	利用者の安心安全を確保しつつ、利用者のニーズを把握しながら、設備の改修・更新を計画的に進める。

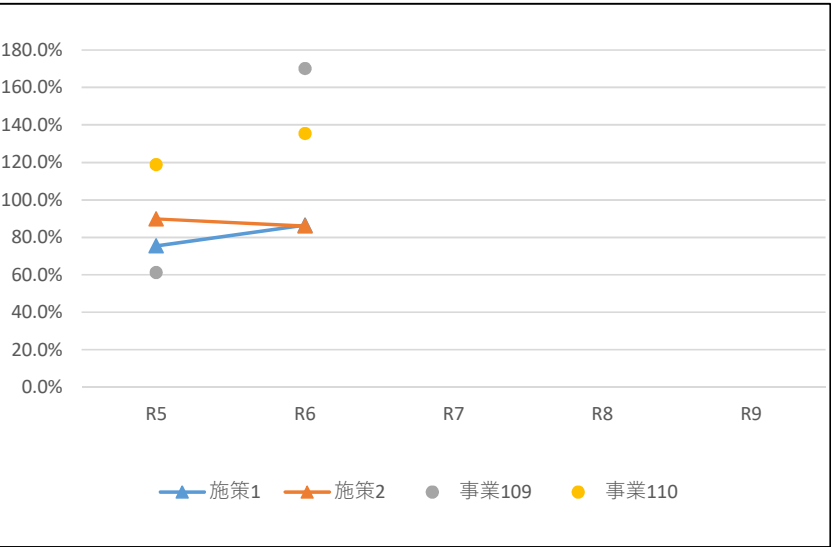
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
109	本事業の成果は高校生世代に特化しているが、施策成果指標に影響している。
110	施設設備の改修・更新が、利用者満足度に反映されるまでに時間を要している。

●総合評価

芸術文化振興事業は、市展に関して高校生の出品が大幅に増えたことにより、全体の出品数が目標値の86.5％、高校生世代の出品数が170％の成果を達成することができました。

市民文化会館運営事業に関しては、6年度は利用者満足度の数字は下がったものの、施設設備の改修・更新件数（累計）については、135.3％の成果を達成することができました。改修等のために着実な事務を執行してきた成果であると考えます。

引き続き、市民が文化・芸術に身近に親しむ取組を継続して進めていきます。

施策	3-4-2	郷土の歴史と文化遺産の保存と活用	施策の目的	市民が春日部市の歴史や文化遺産に愛着や誇りを持つこと。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	文化遺産の保存と活用		史跡神明貝塚の保存と活用		Ⅲ	4	8	11	13	
	市史編さんの継続と資料の保存と活用		郷土資料館の充実							

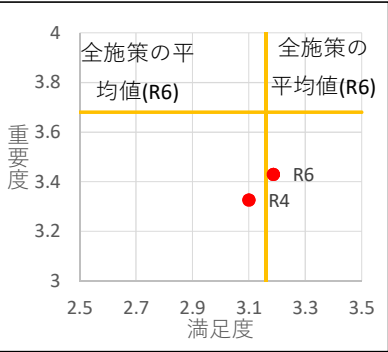
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	文化遺産への理解・関心度（％）			37.3	41.3	45.3	49.3	53.3
				83.1	93.8			
				222.8%	227.1%			
2	郷土資料館利用者数（人）			10,000	10,900	11,800	12,700	13,500
				17,406	31,415			
				174.1%	288.2%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
111		文化財保護事業	文化遺産活用事業の新規事業数（累計）（事業）	10	11	12	13	14
				12	13			
				120.0%	118.2%			
112		史跡神明貝塚保存活用事業	神明貝塚活用事業の新規事業数（累計）（事業）	11	12	13	14	16
				13	16			
				118.2%	133.3%			
113		市史編さん事業	市史活用事業の新規事業数（累計）（事業）	2	3	4	5	6
				2	3			
				100.0%	100.0%			
114		郷土資料館運営事業	情報発信の回数（回）	130	135	140	145	150
				131	152			
				100.8%	112.6%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

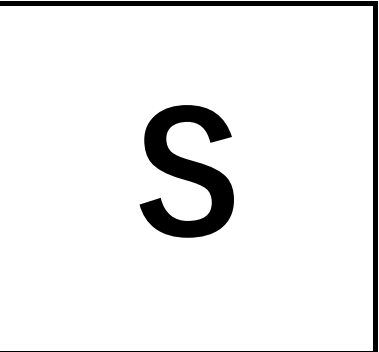
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
114	重点事業	文化遺産の調査・研究成果を市民に周知し、市民文化の向上と郷土愛を醸成するため、展示の更新と充実、生涯学習や学校教育との連携が求められる。	市の歴史文化の拠点として、ICTを活用した収蔵品の公開、資料の調査整理により魅力を創造し、郷土愛の醸成に取り組む。
112	重点事業	史跡神明貝塚は日本史上、欠かすことのできない遺跡であり、歴史を大切にするまちづくりを推進するため、適切に保存管理し、市民と協働で、整備、活用を推進する必要がある。	神明貝塚を健全に保存管理するための公有地化や、市民との協働による整備、活用に向けた整備基本計画の策定、ボランティアの養成に取り組む。

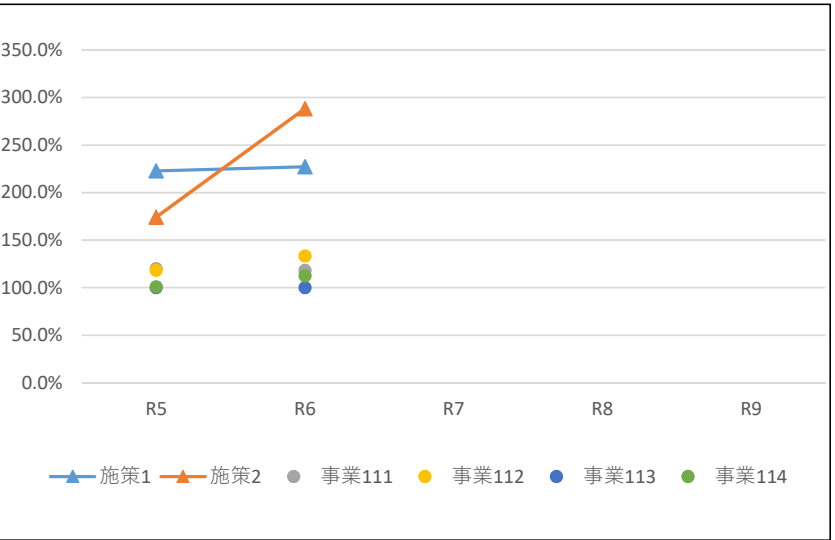
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率





●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
112	本事業の成果は、神明貝塚に対する市民理解を向上したものと考えられる。

●総合評価

コロナ禍以後、市民活動が活発化し、ニーズが多様化する中で、神明貝塚ボランティア講座や地学さんぼ等の新規事業を実施し、市民と協働で文化遺産の調査、保存、活用に取り組むための体制作りを推進しました。また、ICTを活用した収蔵品の公開に着手し、市の魅力の創造を推進することができました。今後は、文化財保存活用地域計画に基づき、歴史や文化遺産に対する市民の理解・関心度を高め、地域社会総がかりでの文化遺産の保存継承を推進する必要があります。

施策	3-5-1	スポーツ・レクリエーション活動の推進	施策の目的	だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる 機会の提供や活動を支援する体制づくりを推進すること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進		指導者の育成と資質の向上		Ⅳ			
	スポーツ施設の維持管理と利用の促進		総合体育施設の計画的な整備					

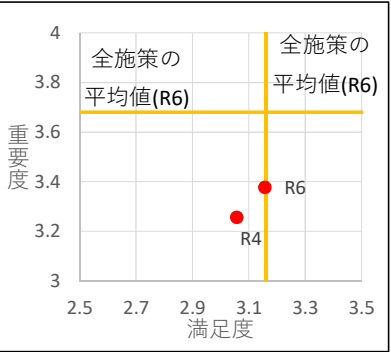
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	スポーツ教室やイベントの満足度（％）			80.8	82.8	84.8	86.8	88.8
				80.1	82.7			
				99.1%	99.9%			
2	市の有料スポーツ施設の満足度（％）			93.4	93.4	93.4	93.4	93.4
				94.9	95.7			
				101.6%	102.5%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
115	①	体育総務事務	スポーツ教室等における新規種目数（累計） （種目）	1	2	3	4	5
				1	2			
				100.0%	100.0%			
116	①	大鳳マラソン大会実施事業	スタッフの人数（人）	880	900	910	920	930
				819	912			
				93.1%	101.3%			
117	①	体育施設運営事業	新規自主事業の実施数（累計）（事業）	39	42	45	48	51
				43	55			
				110.3%	131.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

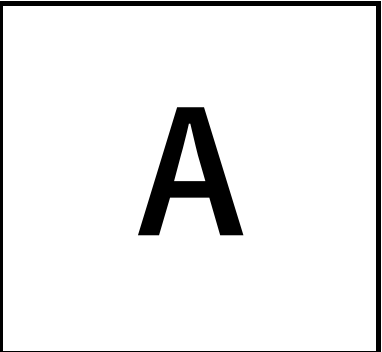
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
115	重点事業	だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる環境整備が求められており、各種スポーツ教室やイベントを創意工夫しながら開催していく必要がある。	スポーツ教室等において、アンケート等参加者の声を参考に新規種目の設定に努めるとともに、SNS等により積極的な周知を図りながら、より多くの市民がスポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会を提供していく。
116	重点事業	「春日部市」と「大鳳あげ」を全国に広く周知する春日部大鳳マラソン大会の充実を図るため、より多くの市民等がスタッフとして参画できる体制づくりが求められている。	スポーツ・レクリエーション団体等の活動を促進しながら各種団体等との連携を図るとともに、ランナーからのボランティアスタッフへの感謝の言葉等のコメントを各種団体にフィードバックしながら、ボランティアの参画への機運を醸成していく。

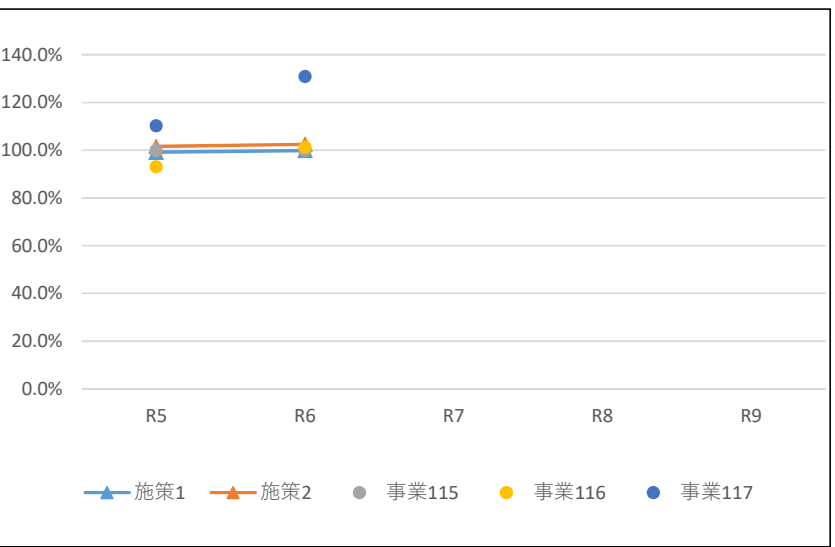
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率











●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
117	本事業の成果は、スポーツ施設の満足度の向上に寄与したと考えられる。

●総合評価

「スポーツ教室やイベントの満足度」については達成率99.9%と概ね目標値を達成できており、「市の有料スポーツ施設の満足度」については102.5%と目標値を達成できている。これは、毎年度開催しているスポーツ教室等において内容を見直して実施したこと及び講師等を担うスポーツ推進委員の資質向上を図ってきたこと、施設においては指定管理者による民間のノウハウを活用しながら新規の自主事業を複数実施してきたこと等による成果と考えられる。引き続き、スポーツ関係団体や指定管理者等と連携しながら、スポーツに関する満足度の向上を図っていく。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－1 環境にやさしいまちをつくる

施策	4-1-1	環境にやさしい持続可能な取組の推進	施策の目的	市民一人ひとりの身近な環境保全への行動を促し、みんなで未来につなぐ環境を守り育てること。	総合戦略	SDG s								
施策の取組	ゼロカーボンシティの実現		生活環境の保全		Ⅳ	 4 質の高い教育をみんなに	 7 経済活動にやさしいエネルギーをみんなに	 11 持続可能な都市をみんなに	 12 持続可能な消費と生産	 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさを保ち支えよう	 17 目標達成に向けてパートナーシップを築こう	
	環境活動の推進													

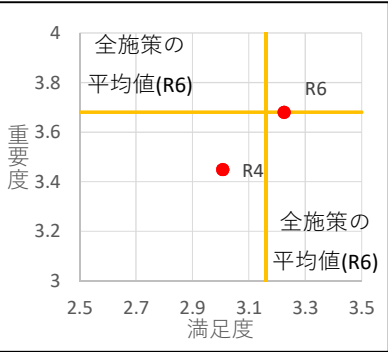
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	小学校・義務教育学校と連携した環境学習等の受入校数（校）			17	18	19	21	23	
				20	18				
				117.6%	100.0%				
2	環境美化活動計画書の提出件数（件）			276	288	300	312	324	
				187	193				
				67.8%	67.0%				
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
118	⑤	再生可能エネルギー推進事業		1,965	2,085	2,205	2,325	2,445	
				2,142	2,224				
				109.0%	106.7%				
119		環境推進事業		90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	
				95.6	93.9				
				106.2%	103.2%				
120		公害対策監視事業		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				64.0	100.0				
				64.0%	100.0%				
121		環境衛生事業		122	125	128	131	134	
				183	188				
				150.0%	150.4%				
122		犬の登録等事業		82.0	84.0	86.0	88.0	90.0	
				95.0	71.4				
				115.9%	85.0%				
123		環境美化推進事業（環境美化活動）		3	4	5	6	7	
				3	4				
				100.0%	100.0%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

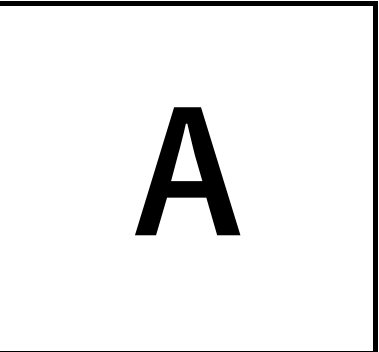
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
118	重点事業	交付金申請者が多く、申請期間の最後まで予算が持たないことから、潜在的需要はさらに多く、交付金を必要とする方に行き渡っていません。	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）を利用し、予算及び補助金額を拡充する。

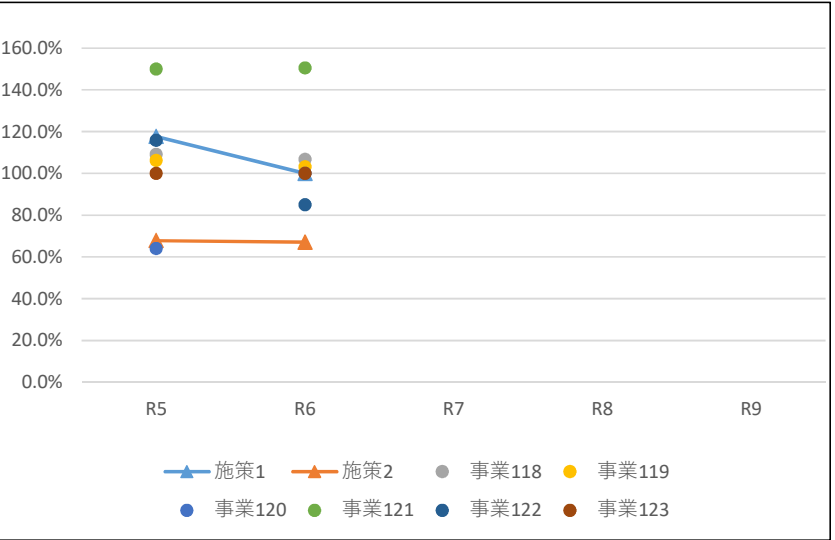
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
121	想定以上にアライグマの増加していると見られ、目標と実績に乖離が生じてしまっています。

●総合評価

市民への再生可能エネルギー導入支援、啓発事業、美化活動に対する広報活動等により、市民一人ひとりの身近な環境保全への行動を促し、未来につなぐ環境を守り育てる機運醸成に資することができました。しかし、温暖化や生物多様性の喪失といった変化が進みつつあるため、手段や手法を工夫しながら取り組みを続ける必要があります。



基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策4－1 環境にやさしいまちをつくる

施策	4-1-2	ごみ減量・リサイクルの推進	施策の目的	環境に配慮したライフスタイルを推進し、循環型社会を形成すること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	3R・3Mの推進		廃棄物の適正処理		Ⅳ					

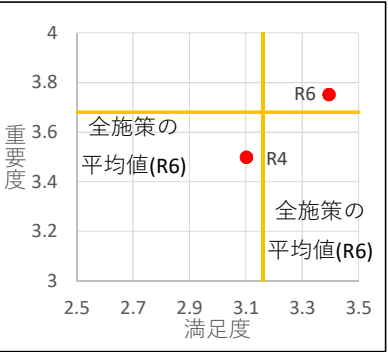
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	家庭系ごみ一人一日当たり排出量（g/人日）			649	645	641	637	633	
				625	616				
				103.8%	104.7%				
2	資源化率（％）			25.4	25.8	26.2	26.6	27.0	
				21.6	21.2				
				85.0%	82.2%				
事業番号	重点P	事業名称		上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
124	⑤	環境美化推進事業（3R・3Mの推進）		89	90	91	92	93	
		分別基準適合物の品質調査結果（ペットボトル）総合評価点数（点）		78	84				
				87.6%	93.3%				
125	⑤	資源回収推進事業		579	583	587	591	595	
		奨励金交付申請団体数（延べ）（件）		555	476				
				95.9%	81.6%				
126		ごみ収集運営事業		2,615	2,515	2,415	2,315	2,215	
		不適正排出物収集件数（件）		1,917	2,112				
				136.4%	119.1%				
127		ごみ処理施設運営事業		3,335	3,275	3,216	3,158	3,100	
		最終処分量（t/年）		2,916	3,097				
				87.4%	94.6%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

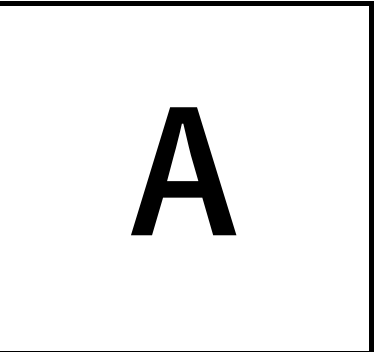
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

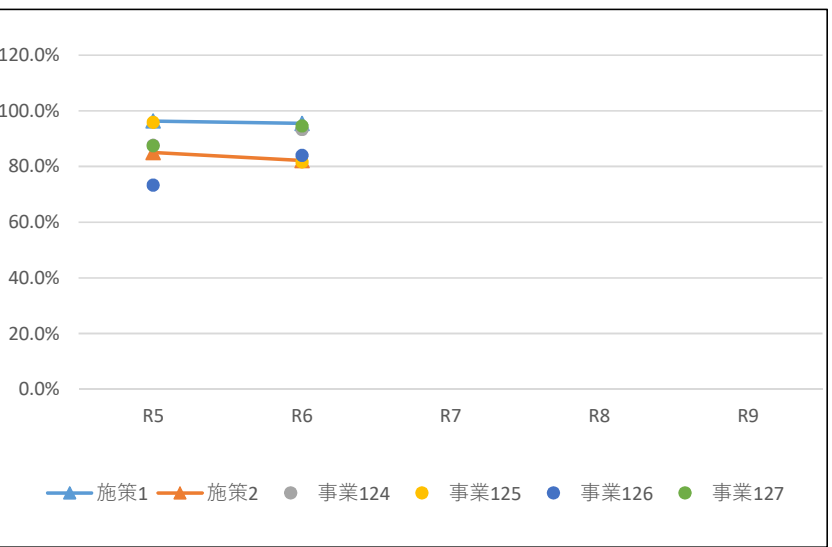
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

ごみ排出量は全国においても本市においても平成25年度以降減少傾向にあり、一人一日当たり家庭系ごみ排出量も同様の傾向です。成果指標としての目標は達成していますが、奨励金交付申請団体数は減少し、資源化量や資源化率はゆるやかな減少傾向にあります。今後も清掃行政に関わる事業者の協力を得ながら、市民の関心を高める取組を進めることにより、将来にわたる持続的な廃棄物処理運営を進めます。

基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策4－2 地域と共に災害に強いまちをつくる

施策	4-2-1	地域の強靱化と防災力の向上	施策の目的	市民・地域・行政による備えが充実し、災害に強いまちが つくられること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	危機管理防災・防災体制の強化		初動対応体制の強化		Ⅳ		前期基本計画の2施策を統合したため、 R4の値を2つ示しています。
	地域における防災力の強化						

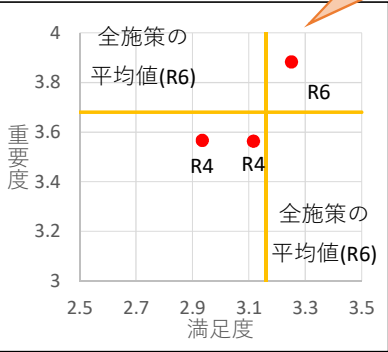
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	避難所開設訓練の、延べ実施回数（回）			7	14	21	28	35	
				12	19				
				171.4%	135.7%				
2	要配慮者利用施設の避難確保計画作成割合（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
128	⑤	防災事務	要配慮者利用施設の避難確保計画作成率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				100.0	100.0				
				100.0%	100.0%				
129	⑤	防災体制強化事業	1人以上防災士が在籍する組織数（組）	195	195	195	195	195	
				172	174				
				88.2%	89.2%				
130	⑤	備蓄備品等整備事業	備蓄計画に沿った備蓄品の購入（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				77.8	88.8				
				77.8%	88.8%				
131	⑤	災害対策本部強化事業	協定締結団体（民間事業者）との合同訓練の実施件数（件）	1	2	3	4	4	
				1	4				
				100.0%	200.0%				
132	⑤	自主防災組織育成事業助成補助金	年に1回以上防災訓練を実施する自主防災組織の割合（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				98.5	99.5				
				98.5%	99.5%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

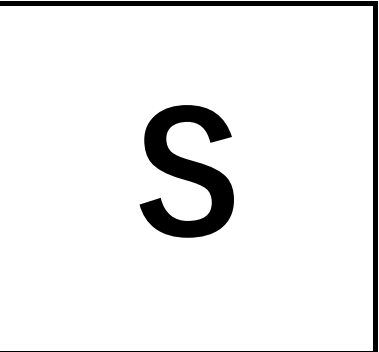
●課題と今後の取組

事業No	項目	課題	今後の取組
129	重点事業	高齢化の進行や自治会加入率の低下、また多様化する価値観などにより、防災訓練参加者の固定化や近所付き合いの希薄化などが生まれ、防災士の推薦が困難な地域がある。	災害時において自助・共助の役割が大切であり、防災訓練に参加するよう様々な機会を捉えて啓発し、防災士の推薦者確保につなげていく。

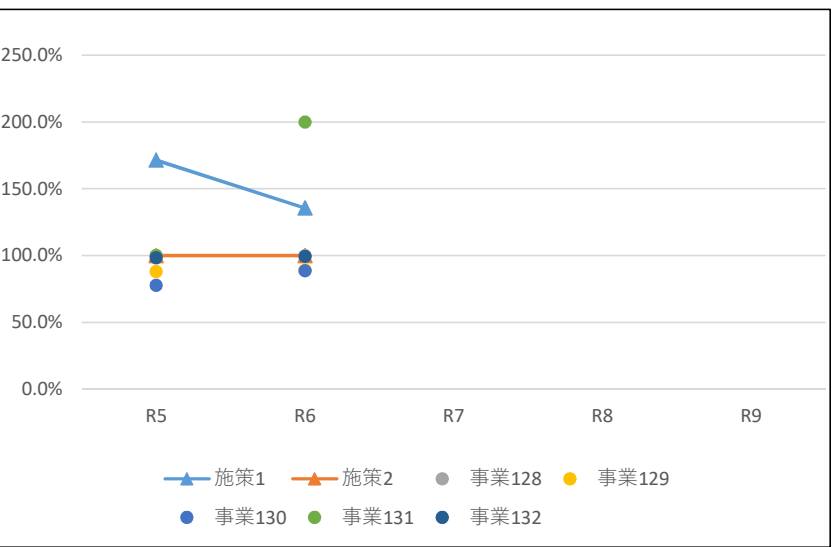
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業No	要因
131	協定締結団体との合同訓練の実施に向けた調整が、当初の見込みよりも円滑に進行したため。


●総合評価

全体的に順調に事業が進行したことから、施策の達成度はSとなった。

特に、避難所開設訓練の延べ実施回数が目標値を超えた背景として、近年の災害による防災意識の高まりや資機材整備による防災力の強化を図る自主防災組織育成事業助成補助金事業、地域の防災リーダーとなる防災士を養成する防災体制強化事業の実施が大きく寄与していると考えられる。

また、継続的に福祉部局と連携したことにより、要配慮者利用施設の避難確保計画作成割合100％を維持できている。

基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策4－2 地域と共に災害に強いまちをつくる

施策	4-2-2	消防・救急・救助体制の充実・強化	施策の目的	火災などの災害に迅速かつ的確な対応を行うことで、市民の安心・安全を確保すること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	消防・救急・救助体制の充実と強化		火災予防の充実		Ⅳ				
	地域消防・救急の充実と強化								

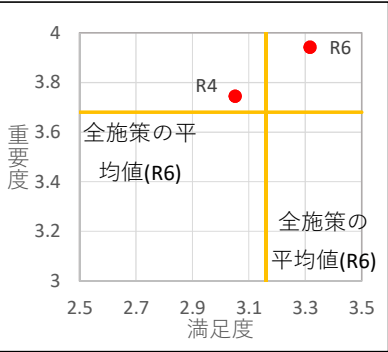
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	自衛消防訓練参加者数（人）			31,000	31,600	32,200	32,800	33,400
				30,203	29,956			
				97.4%	94.8%			
2	救命講習会受講者数（人）			2,640	2,755	2,870	2,985	3,100
				3,405	4,363			
				129.0%	158.4%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
133		消防施設耐震対策事業	常備消防施設の耐震化率（％）	75.0	87.5	87.5	87.5	87.5
				75.0	87.5			
				100.0%	100.0%			
134		救急活動事業	救命講習会新規受講者数（人）	569	619	669	719	769
				1,577	2,711			
				277.2%	438.0%			
135		予防活動事業	防災管理に伴う避難訓練参加者数（人）	520	550	580	610	640
				971	840			
				186.7%	152.7%			
136		消防団活動事業	消防団員数（人）	196	198	200	202	204
				193	192			
				98.5%	97.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

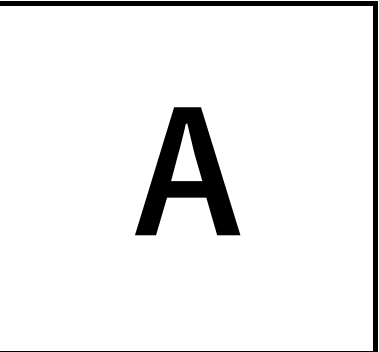
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
133	重点事業	消防施設 8 施設のうち、旧耐震基準の建物で目標耐震基準を下回っている消防施設が 1 施設あり老朽化が著しい。災害対応の拠点となることから、強靱化する必要がある。	消防施設整備計画に基づき、庁舎の統合・移転を推進する。

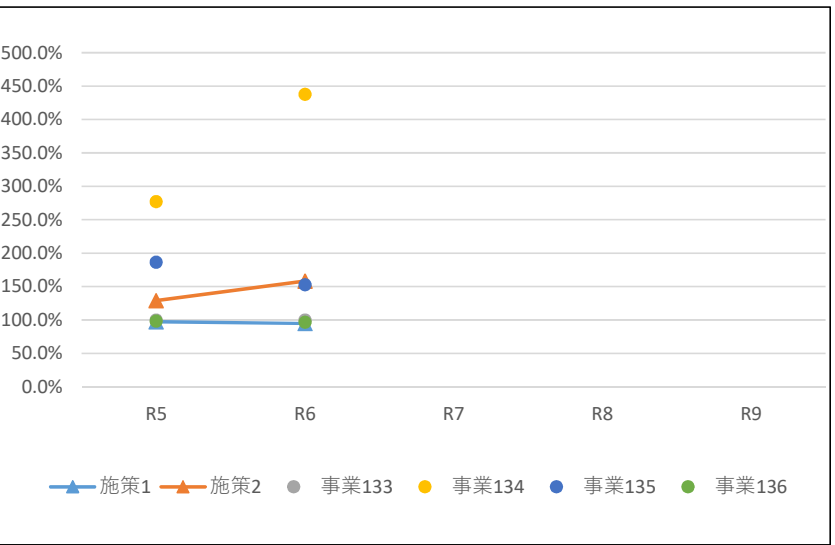
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
134	目標値を設定した時期がコロナ禍であったことから、実績値が超過した。今後設定の見直しを図る。

●総合評価

救命講習会新規受講者数や防災管理に伴う避難訓練参加者数については、1 回あたりの参加者数が増加したため目標値を大きく上回る結果となった。市民のニーズに応えられるよう、増加する参加者に対応していく必要がある。その他、消防施設の耐震化や消防団の充実についての進捗は順調であり、今後も市民の安心・安全を確保するため、さらなる消防体制の強化を図る。

基本目標 4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち 政策 4－3 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-1	犯罪抑止のまちづくりの推進	施策の目的	市民一人ひとりの防犯意識が高まること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	防犯および暴力排除・暴力追放意識の啓発		地域防犯体制の充実		IV				
	安心安全情報の共有		街頭防犯カメラの適正な維持・管理および設置						

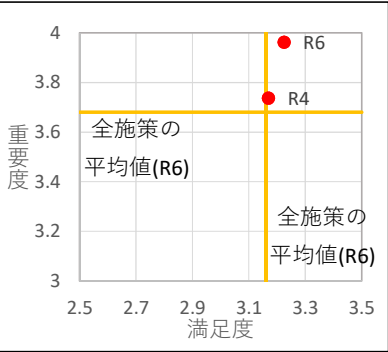
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	人口千人当たりの刑法犯認知件数（件）			7	6	6	6	6	
				8	8				
				85.7%	82.1%				
2	通学路における街頭防犯カメラ設置台数（台）			48	71	71	71	71	
				48	71				
				100.0%	100.0%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
137	⑤	防犯・暴力対策事業	子どもの声かけ事案件数（件）	78	77	73	71	67	
				85	109				
				91.8%	70.6%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

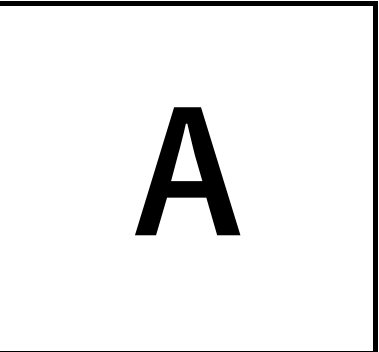
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

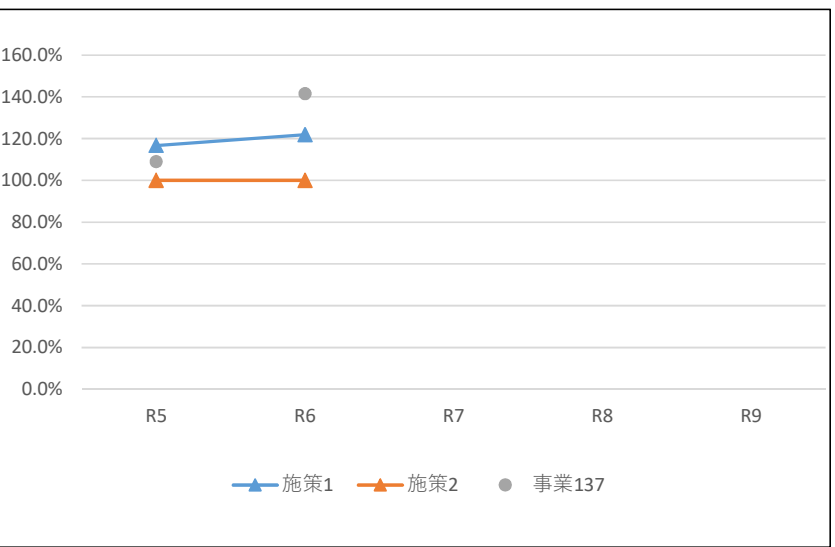
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業



事業番号	要因

●総合評価

本市の犯罪率（人口1,000人あたりの刑法犯認知件数）は、埼玉県全体と同様に増加傾向にあり、令和 6 年は7.8件と令和 5 年の7.7件より微増し、目標値は達成できませんでした。しかし、県内の市町村と比較すると本市の犯罪率は、令和 4 年以降、ワースト10位圏外となり、警察や各関係団体と連携した各種啓発活動やパトロール活動を行うことにより、徐々に改善傾向となっております。また、通学路における街頭防犯カメラ設置台数は、令和 6 年度に市内の小学校及び義務教育学校の通学路に 2 3 台設置し、目標値を達成しました。



**基本目標 4** 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち **政策 4-3** 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-2	交通安全対策の推進	施策の目的	だれもが交通事故減少に取り組むこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	交通安全教育の推進		交通安全意識の啓発		IV	 	
	道路整備を補完する交通安全施設の整備						

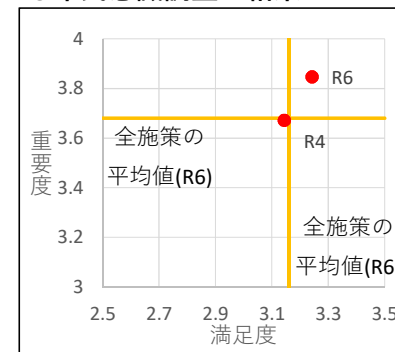
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市内交通事故発生件数（件）			4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823	4,948			
				87.6%	84.5%			
2	交通安全教室実施件数（件）			52	57	62	67	70
				72	67			
				138.5%	117.5%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
138		交通安全対策事業	交通安全教室実施件数（回）	52	57	62	67	70
				72	67			
				138.5%	117.5%			
139		交通安全施設設置・管理事業	市内交通事故発生件数（件）	4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823	4,948			
				87.6%	84.5%			
140		街路灯設置・維持管理	市内交通事故発生件数（件）	4,224	4,182	4,140	4,098	4,053
				4,823	4,948			
				87.6%	84.5%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

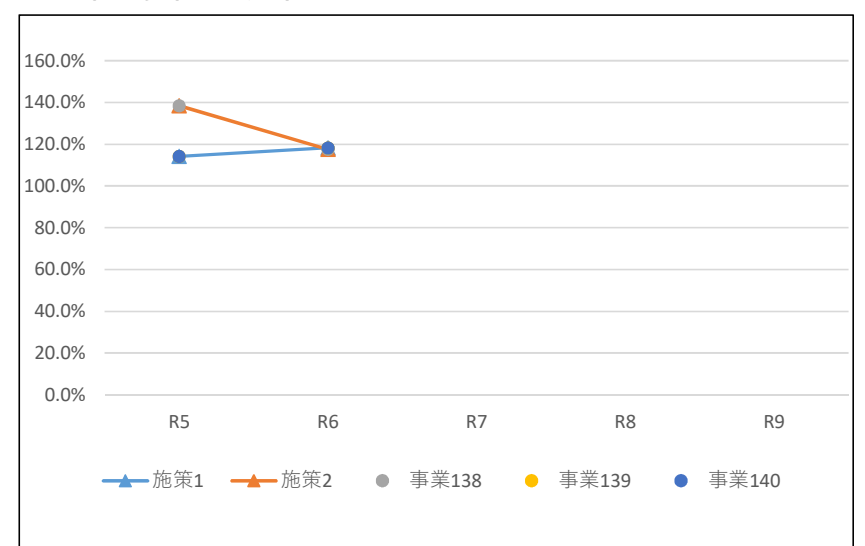
## ●市民意識調査の結果



## ●施策の達成度

# A

## ●施策と事業の達成率






●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

交通安全教室を積極的に実施した結果、目標値に対して117%以上の成果を達成することができました。しかしながら、市内交通事故発生件数は増加傾向にあり、引き続き事故防止対策に取り組んでまいります。

**基本目標 4** 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち **政策 4-3** 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる

施策	4-3-3	安全・安心で豊かな消費生活の推進	施策の目的	消費者が安全・安心な消費生活を営むこと。	総合戦略	SDG s
施策の取組	消費者教育の推進		消費生活相談体制の充実			  
	消費者被害防止や地域の見守り力の向上		計量思想の普及と充実			

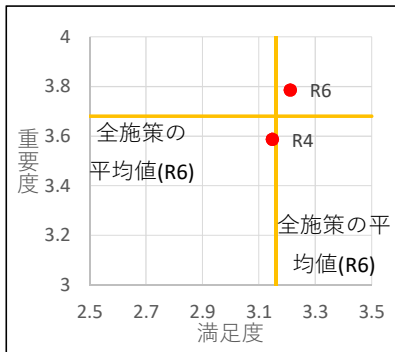
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	消費生活相談の結果、問題解決の契機および解決に至った割合（％）			67.0	69.0	71.0	73.0	75.0
				68.3	72.6			
				101.9%	105.2%			
2	通信販売に関する相談件数（件）			432	422	414	406	398
				520	555			
				83.1%	76.0%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
141		消費者生活対策事業	消費生活センターへの相談件数（件）	1,320	1,365	1,410	1,455	1,500
				1,500	1,575			
				113.6%	115.4%			
142		計量検査事業	啓発活動の実施回数（回）	1	2	2	3	3
				2	2			
				200.0%	100.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

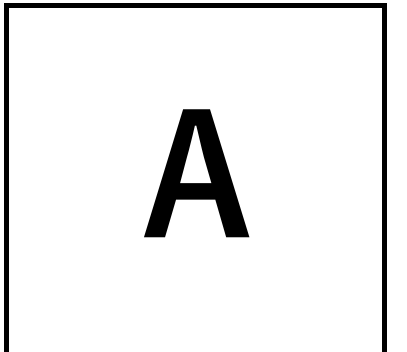
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
<p>施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。</p>			

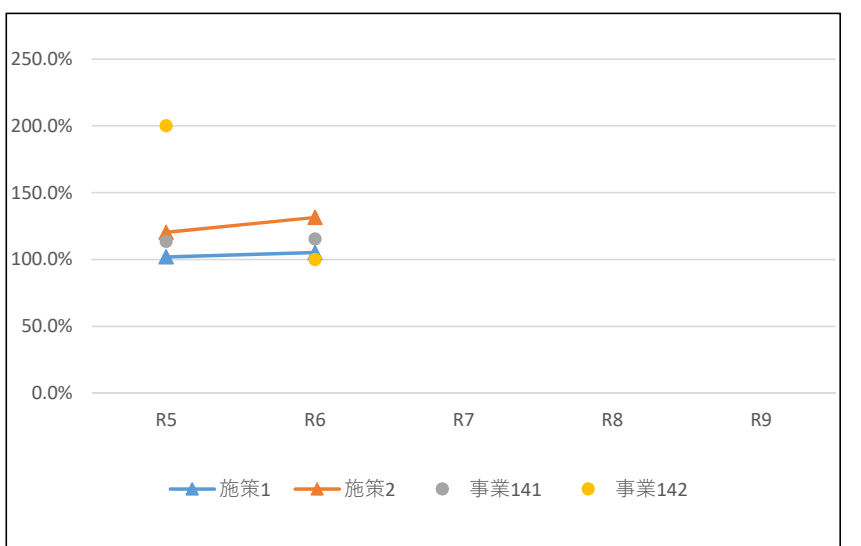
## ●市民意識調査の結果



## ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率



### ●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

## ●総合評価

『消費生活相談の結果、問題解決の契機および解決に至った割合』は「目標達成」、『通信販売に関する相談件数』は「進捗はやや遅れている」となった。令和5年度と比較して『通信販売に関する相談件数』は増加したが、全相談件数に占める割合も年々増加傾向にあり令和6年度は3分の1を占めるに至った。令和6年度の消費生活センターへの相談件数は令和5年度と比較して増加したため消費生活・契約トラブル等の相談先として知名度は高まってきている。また相談内容としては、通信販売及び訪問販売に関する相談件数が依然として過半数を占めることから、引続きこの2分野に関する啓発が必要である。

また、計量検査事業における啓発活動の実施回数は、11月10日開催の産業祭に加え、11月1日の計量記念日に合わせ本庁舎のエントランスで啓発活動を新規に行ったことで合計2回実施できた。今後も大型イベントに乗る等、啓発機会を拡大して実施していきたい。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる

施策	5-1-1	観光資源の魅力向上と来訪者の滞在環境の充実	施策の目的	国内外から多くの人を訪れ、春日部の魅力を楽しめるようにすること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	観光資源の磨き上げと回遊性の向上		観光情報の充実・発信		Ⅲ	8	9	11
	新たな観光資源の創出とブランド化							

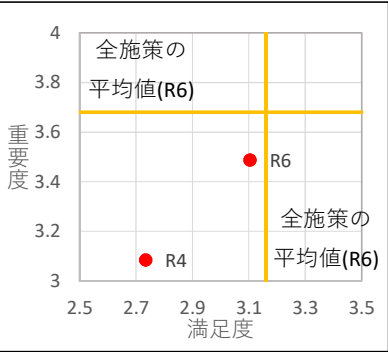
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	観光入込客数（人）			2,048,000	2,066,000	2,084,000	2,102,000	2,120,000
				1,504,013	1,551,973			
				73.4%	75.1%			
2	「ぶらっとかすかべ」外国人来館者数（人）			822	1,062	1,301	1,540	1,780
				8,053	24,553			
				979.7%	2312.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
143	④	観光振興事業	春日部市公式ソーシャルメディアでの観光情報発信回数（回）	15	16	17	18	19
				17	10			
				113.3%	62.5%			
144	④	大風あげ祭り実施事業	大風あげ祭り来場者数（人）	138,000	139,000	140,000	141,000	142,000
				100,000	80,000			
				72.5%	57.6%			
145	④	大風啓発推進事業	啓発活動（風揚げ大会等イベント参加、風づくり教室開催）数（回）	17	18	19	20	21
				13	24			
				76.5%	133.3%			
146	④	観光協会補助金	「ぶらっとかすかべ」来館者数（人）	31,880	32,160	32,440	32,720	33,000
				28,351	43,600			
				88.9%	135.6%			
147		春日部フィルムコミッション事業	撮影支援（相談・撮影）実績（回）	48	50	52	54	56
				54	54			
				112.5%	108.0%			
148		かすかべフードセレクション推進事業	かすかべフードセレクション認定事業者のうち認定品販売売上数を拡大した事業者の割合（％）	64.4	65.7	67.0	68.3	69.6
				44.0	44.0			
				68.3%	67.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

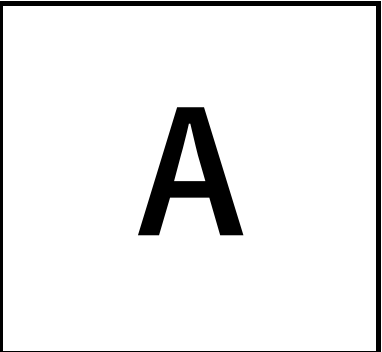
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
143	再検討事業	首都圏外郭放水路が、国の「インフラツーリズム魅力倍増モデル地区」に選定されたことから、市として周遊施策を検討し、発信していく必要がある。	地域と連携し首都外郭放水路を絡めた周遊ツアーを企画、ツアーの魅力を積極的にＳＮＳ発信することで、目標値の達成を目指す。
144	重点事業	今年度は８万人規模（コロナ中止以来２年ぶりの開催であった５年度に比較して減）での開催となった。次年度以降、来場者を誘致する仕組み作りが必要となる。	有料観覧席などのコンテンツの充実やＳＮＳでの事業ＰＲを図り、目標値の達成を目指す。いっぽう、今後の来場者数の動向を注視し、状況によっては指標の見直しを行う。

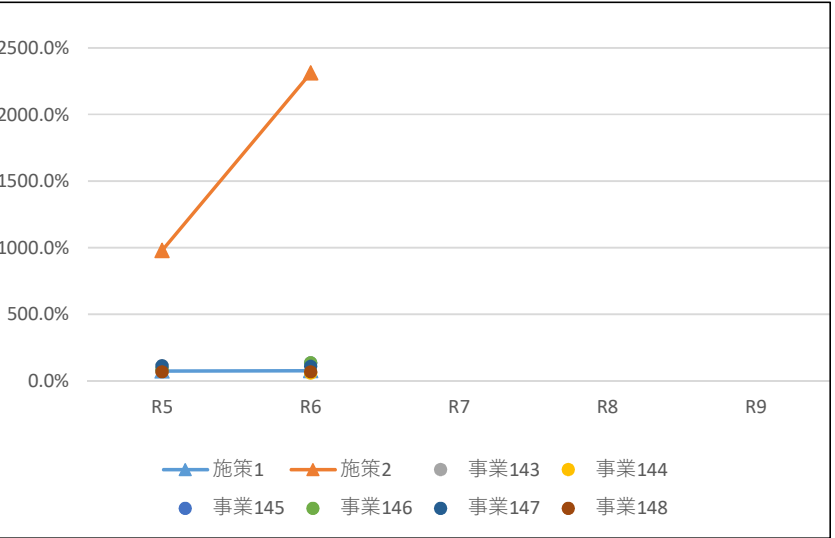
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
145	「ハルカイト」開所に伴い、自主事業として風作り教室が開催できる機会が当初想定以上に増えたため。
146	訪日旅行の世界的な高まりと市や観光協会の取組成果として、施策成果指標を大きく上回る外国人来館者を達成したため

●総合評価

昨年度に引き続き、訪日外国人観光客は目標を大きく超過した。全国的なインバウンド需要増という社会情勢の影響もあるが、春日部市観光協会による「クレヨンしんちゃんスタンプ巡り」による誘客効果が現れたと考えられる。  
令和６年８月には大風文化交流センターが開所し、大風啓発事業開催の受け皿となることで、大風啓発の拠点としての役割を担った。

基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる

施策	5-1-2	身近で活気あふれる商業環境の充実	施策の目的	中心市街地をはじめとした、市内の商店街が市内外の消費者でにぎわうようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	特長と魅力を活かした商店街の形成		活気と活力を生み出す商業環境の整備		Ⅲ		前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	市内商店街に関する情報発信						

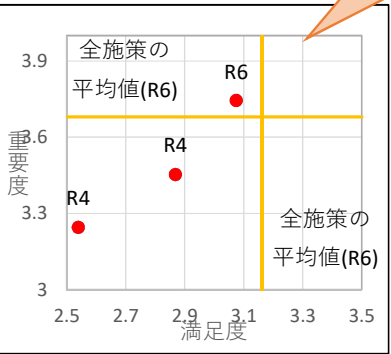
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	旧商工振興センター跡地活用施設整備の進捗率（％）			50.0	90.0	100.0	100.0	100.0
				50.0	90.0			
				100.0%	100.0%			
2	一人当たりの年間商品販売額（万円）			166		170		174
				151				
				91.0%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
149	③④	商工会議所補助金	イベントの来場者数（ジャズデイかすかべ、粕壁エイサーまつり、かすかべ音楽祭「まちかどコンサート」）（人）	29,000	29,500	30,000	30,500	31,000
				13,170	19,223			
				45.4%	65.2%			
150	③④	商店街活性化推進事業費補助金	①「身近で楽しめる商業環境の充実」満足度（市民意識調査）（％）	66.4	67.8	69.2	70.0	72.1
				66.1	53.0			
				99.5%	78.2%			
150	③④	商店街活性化推進事業費補助金	②商店街が実施するイベントや売り出し件数（件）	26	28	30	32	34
				29	30			
				111.5%	107.1%			
151	③④	旧商工振興センター跡地活用事業	旧春日部市商工振興センター跡地周辺（学校通り）の11 時台の歩行者および自転車の通行者数	70	80	260	260	260
				39	71			
				55.7%	88.8%			
152	③④	かすかベンチャー応援補助金	かすかベンチャー応援補助金で空き店舗を解消した件数（件）	18	22	26	30	34
				18	22			
				100.0%	100.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

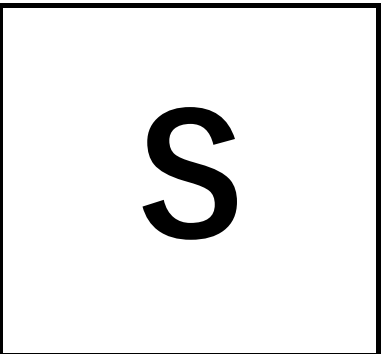
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
149	再検討事業	感染症の影響から、コンサート会場が減ったことや悪天候による影響により、目標値を達成することができなかった。	アフターコロナにおけるイベントの開催方法などを関係団体と協議・連携しながら、来場者の増加を目指す。
151	再検討事業	計測日の天候等により変動が大きく、また、複合施設開設までは跡地周辺の人の流れが形成されにくいと考えられます。	複合施設の建設は順調に進んでおり、令和7年度の施設開設に伴い人の流れも形成されるものと考えていますので、好機を生かしまちのにぎわいの創出を図ります。
152	重点事業	空き店舗を利用し創業する方に創業の際にかかる費用の一部を補助する事業です。目標値を達成しましたが、より一層、事業内容の周知が必要です。	補助金の対象となる指定区域を拡大するなど制度を拡充するとともに、商工会議所等とも連携し、事業のより一層の周知を図ります。

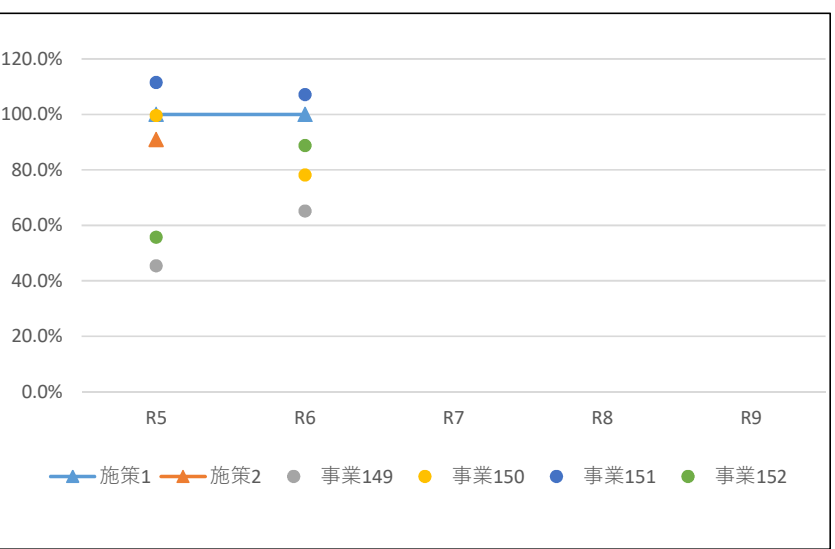
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業





事業番号	要因
149	感染症及び悪天候による影響で目標値未達成であるが、今後、開催方法を工夫し施策の成果に連動するよう促す。
150	今年度は、複合施設の開設により、成果指標の向上が予想されるため施策の成果に連動すると考えられる。

●総合評価

施策成果指標について、旧商工振興センター跡地活用施設整備は、複合施設の建設工事が着工するなど順調な進捗が図れていることから目標値達成、一人当たりの年間商品販売額は、昨年度に引き続き目標値達成率91％となりました。また、施策に紐付く事業のうち、商工会議所補助金については感染症等の影響や悪天候によりより達成率を下回りましたが、次年度以降は改善が見込まれます。



基本目標 5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策 5－2 新たな仕事を生み出し、働きやすいまちをつくる

施策	5-2-1	企業誘致や創業支援の推進と就労支援の充実	施策の目的	地域の特性を生かした産業の充実と、誰もがそれぞれのライフステージ・スタイルに応じ、その人らしく働けるようにすること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	優良企業の誘致と産官学連携などによる起業促進		就労支援の充実		Ⅱ	4	5	8	9	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	働きやすい環境づくり									

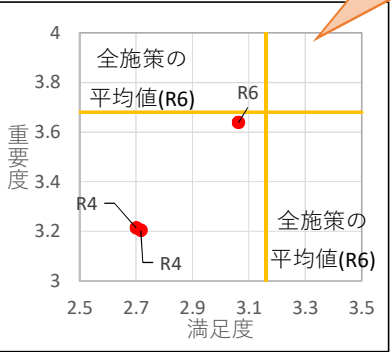
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	有効求人倍率（倍）			0.8	0.8	0.9	0.9	1.0	
				0.8	0.7				
				102.6%	89.0%				
2	企業誘致奨励金を活用して立地した企業の件数（件）			14	15	16	17	18	
				15	15				
				107.1%	100.0%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
153	③	新産業創出支援事業	市の特定創業支援事「創業塾」を受けて起業した件数（件）	25	27	30	33	36	
				26	29				
				104.0%	107.4%				
154	③④	企業誘致推進事業	適用地域における土地利用率（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0	
				81.8	83.9				
				101.0%	101.1%				
155		地域連携就労支援事業	就労支援セミナー参加者の満足度（％）	97.8	98.0	98.0	98.0	98.0	
				94.7	97.5				
				96.8%	99.5%				
156		労政事務	講座受講申込率（％）	76.0	76.0	76.0	80.0	80.0	
				－	－				
				－	－				
				－	－	－	－	－	
				－	－				
				－	－				
				－	－	－	－	－	
				－	－				
				－	－				
				－	－	－	－	－	
				－	－				
				－	－				
				－	－	－	－	－	
				－	－				
				－	－				

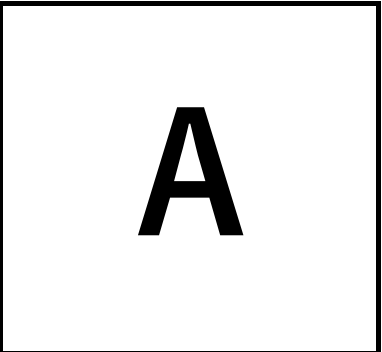
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
153	重点事業	創業後の事業の定着及び成長が図られるよう、継続的に支援する必要があります。	春日部商工会議所、庄和商工会、東部地域振興ふれあい拠点施設創業支援ルームとの連携を強化し、創業後の支援体制を構築します。
154	重点事業	令和6年4月1日に庄和インター周辺地域において、指定区域を廃止する告示が行われたことから、令和8年4月1日以降は、当地区において、産業系の立地を目的とした土地利用ができなくなります。	産業系の開発行為を行う場合は、令和8年3月31日までに、開発許可申請が必要となることから立地意欲のある企業にアプローチをすること で、駆け込み需要を取り組み、誘致を図ります。

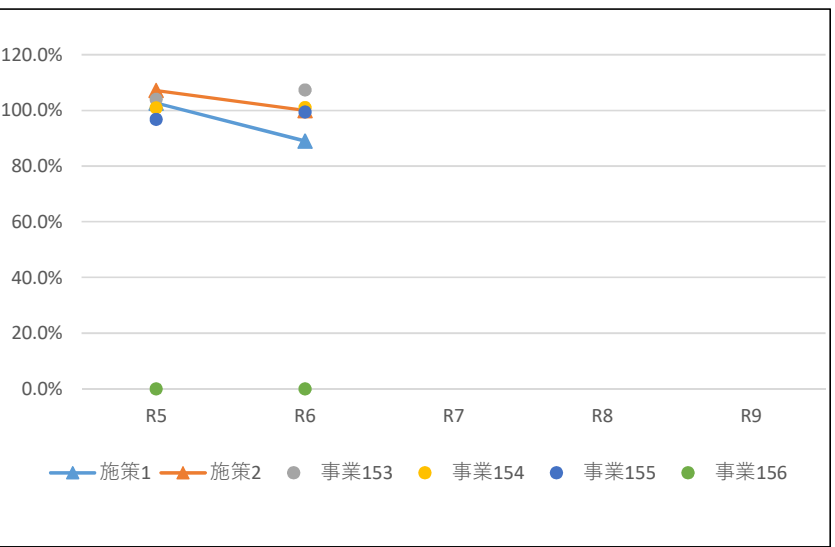
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

施策成果指標については、有効求人倍率はコロナウイルス感染症も5類に移行し、市内経済が活発に動き出したことにより、進捗は順調です。企業誘致奨励金を活用して立地した企業の件数は、これまでの継続的な企業誘致の取り組みが実を結び目標値達成となっており、施策の実現に向け計画に沿った進捗が図られています。引き続き、市民への周知等を定期的に行い、各事業における課題を解決することでさらに成果があがるものと考えます。

施策	5-3-1	活力ある商工業の基盤づくりへの支援	施策の目的	商工業者の経営が安定化し、地域産業や伝統工芸が活性化すること。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	企業の稼げる力を強化するための支援		商工団体との連携による中小企業の経営支援		Ⅱ	8	9	17	
	地域産業および伝統工芸への支援								

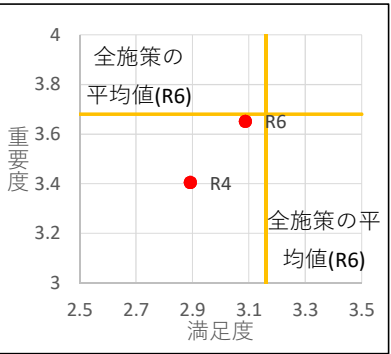
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	市内総生産（万円）			56,947,400	58,086,400	59,248,100	6,043,100	61,641,700
				57,646,600	56,215,500			
				101.2%	96.8%			
2	市民一人当たりの法人市民税の課税額（円）			6,929	7,019	7,199	7,289	7,383
				6,774	7,043			
				97.8%	100.3%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
157		商工振興事業	第3 次春日部市商工業振興指針施策実施率（％）	70.0	77.5	85.0	92.5	100.0
				89.2	89.2			
				127.4%	115.1%			
158		産業祭実施事業補助金	産業祭の参加者数（人）	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000
				18,000	20,000			
				360.0%	200.0%			
159	③	特産品協議会補助金	参加イベント数（件）	13	14	14	15	15
				9	9			
				69.2%	64.3%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

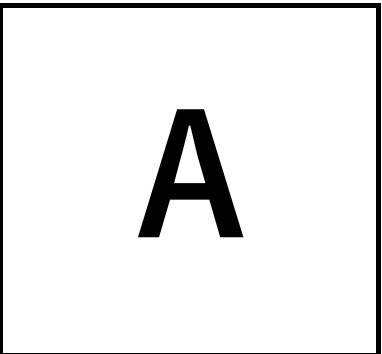
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
159	重点事業	人手不足により、他市で開催されるイベント等に参加できなかったため、目標値を達成することができなかった。	今後、E CやD Xの活用などを研究しながら、特産品の振興や販路拡大、後継者育成等に繋がるよう努めていく。

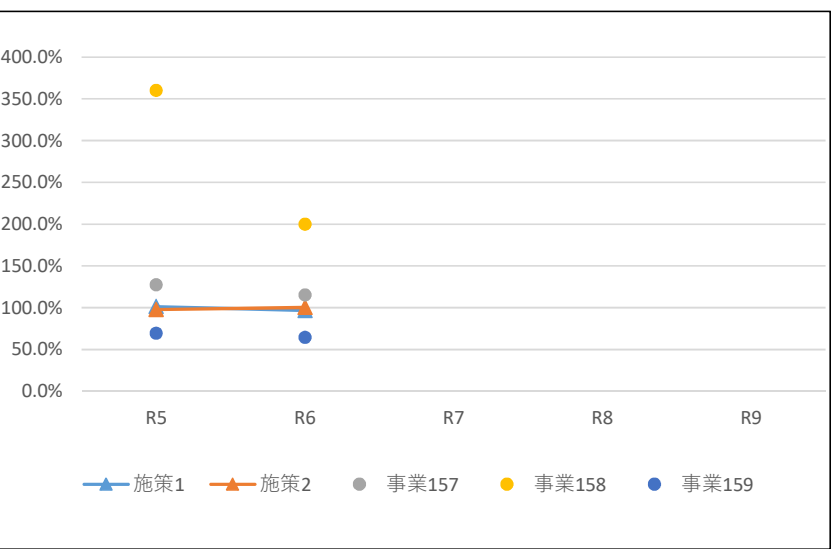
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率









●施策の成果と連動していない事業

事業版央	要因
158	地域産業の振興や育成に繋がることから、施策の成果に連動すると考えられる
159	前年度実績を加味すると、人手不足によるイベント参加の減少がなければ施策の成果に連動すると考えられる

●総合評価

施策成果指標については、市内総生産が目標値達成、市民一人当たりの法人市民税の課税額が進捗は順調となりました。施策に紐付く事業では、進捗が遅れている事業もありましたが、次年度以降は改善が見込まれます。

**基本目標5** 地域の資源を活かした魅力あふれるまち **政策5-4** 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる

施策	5-4-1	持続可能な農業の環境整備	施策の目的	意欲ある農業経営者が安定かつ持続可能な経営ができるように農業の生産・経営基盤を整備すること	総戦略	SDG s					
施策の取組		農業生産基盤の強化		農業経営への支援	Ⅱ	2	8	9	12	13	15
		農業の担い手の育成・確保									

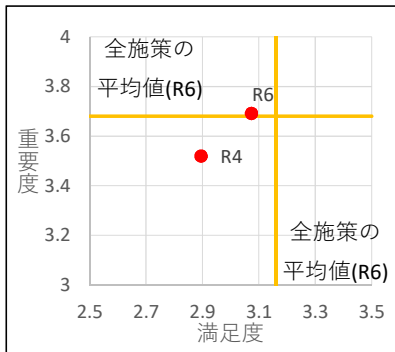
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	多面的機能支払交付金交付対象面積（a）			49,000	50,000	51,000	51,500	52,000
				47,086	42,367			
				96.1%	84.7%			
2	人・農地プラン作成地区における農地中間管理機構への農地等の集積面積（累計）（a）			9,000	12,000	15,000	18,000	23,032
				3,290	6,088			
				36.6%	50.7%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
160		農地事務	多面的機能支払交付金の交付対象組織数（組織）	19	19	20	20	20
				18	15			
				94.7%	78.9%			
161	③	農地整備事業	埼玉型ほ場整備事業の事業実施地区数（地区）	1	1	2	2	2
				1	1			
				100.0%	100.0%			
162	③	農地集積事業	地区計画（人・農地プラン）の策定地区数（地区）	7	11	11	11	11
				7	9			
				100.0%	81.8%			
163	③	農業振興事業	農業祭の品評会出品点数（点）	270	275	280	285	290
				283	273			
				104.8%	99.3%			
164	③	新規就農総合支援事業	農業法人件数（累計）（件）	20	21	22	23	24
				25	26			
				125.0%	123.8%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
<p>施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。</p>			

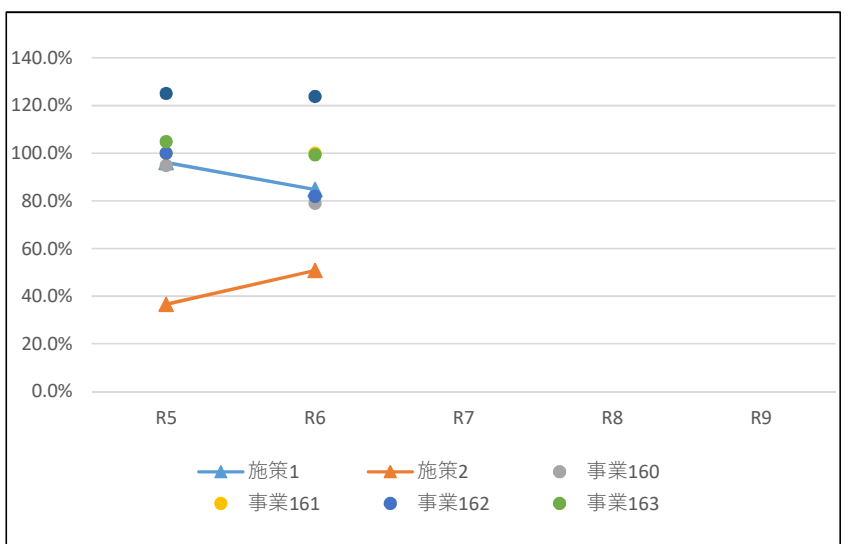
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度

# B

## ●施策と事業の達成率



### ●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
164	農業法人数が増え、地域の担い手となることで、施策の成果に連動すると考えられる。

## ●総合評価

農地中間管理機構への農地等の集積面積（累計）の進捗がやや遅れたことから、施策の達成度はＢとなった。今後は、地区計画の策定エリア内で農地中間管理事業についての農業者への理解をさらに深めることで集積面積を向上させ、施策の目的の達成を図る。

基本目標5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち 政策5－4 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる

施策	5-4-2	魅力ある農産物の生産と消費拡大	施策の目的	生産者が魅力ある農産物の生産力を高め、消費者の購買意欲や関心の向上により、消費の拡大が図られること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	地域や生産者団体の特性に応じた産地形成の促進		戦略的な春日部産の農産物づくり支援		Ⅱ	2	8	12		
	まち全体で支える農業の魅力向上									

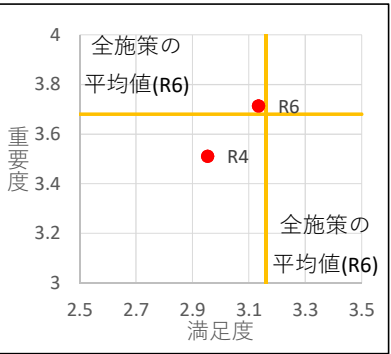
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	地元農産物を購入している市民の割合（％）			70.0	72.5	75.0	77.5	80.0
				66.9	66.9			
				95.6%	92.3%			
2	農業産出額（万円）			282,000	282,000	282,000	282,000	282,000
				245,000	268,000			
				86.9%	95.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
165		農業振興団体補助事業	補助事業活用団体数（延べ）（団体）	17	18	19	20	21
				11	11			
				64.7%	61.1%			
166	③	農業振興事業【再掲】	農業祭の品評会出品点数（点）	270	275	280	285	290
				283	273			
				104.8%	99.3%			
167	③	農産物紹介事業	農産物の延べ紹介品目数（品）	18	21	24	27	30
				6	5			
				33.3%	23.8%			
168	③	水田収益力強化事業	春日部産米の米粉を活用する協力店数（店）	5	10	20	30	40
				27	25			
				540.0%	250.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

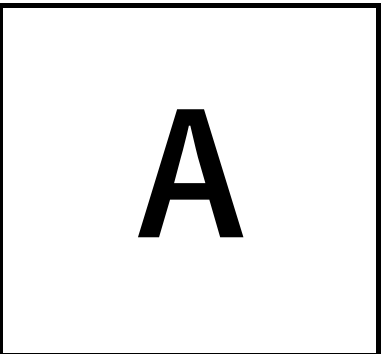
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
167	重点事業	平成22年に本事業を開始して以降、提供先となった事業者数は100以上となり、新たな提供先となる事業者がなかなか見つからない。	提供先事業者が飽和している状況を踏まえ目標値を見直しするとともに、事業のPR方法について見直しを検討し新規提供先事業者の獲得を目指す。

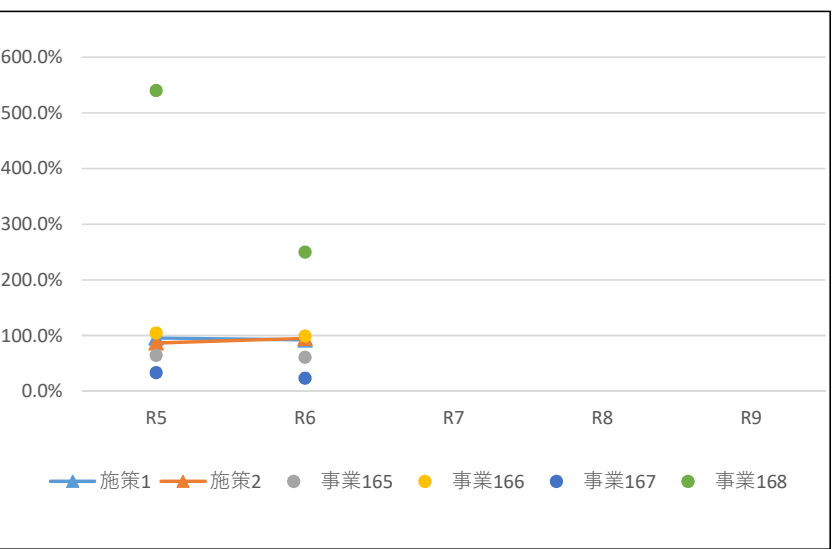
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
165	継続的な支援により活発な団体活動につなげることができれば、施策の成果に連動すると考えられる。
167	事業PRを高め、制度活用者を多く獲得できれば、施策の成果に連動すると考えられる。
168	春日部産米粉のブランド化が図られることにより、施策成果指標の向上に寄与すると考えられる。

●総合評価

地元農産物を購入している市民の割合、農業産出額ともに、やや目標値を下回っているものの順調に進捗していることから、施策の達成度はAとなった。今後は、農業振興団体補助事業及び水田収益力強化事業を効果的に事業展開することで、施策の目的の達成を図る。



施策	6-1-1	魅力とにぎわいのある中心市街地の創出	施策の目的	春日部駅周辺が拠点性の高い快適な中心市街地になること。	総合戦略	SDG s
施策の取組	春日部駅付近連続立体交差事業の推進		中心市街地まちづくりの推進		Ⅲ	

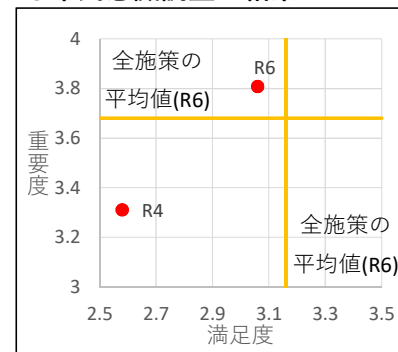
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

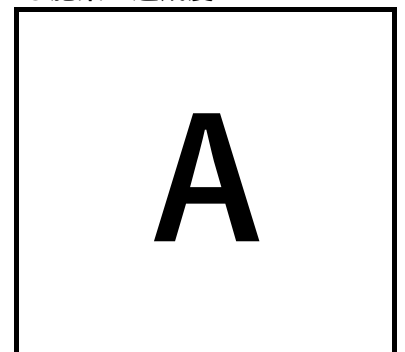
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
169	重点事業	中心市街地が鉄道で分断されているまちの構造により、駅東西の円滑な移動や商業の活性化を妨げ、まちの更なる発展を阻害している。	連続立体交差事業について、関係機関（国、県、鉄道事業者）と連携し、事業の早期完成に務める。

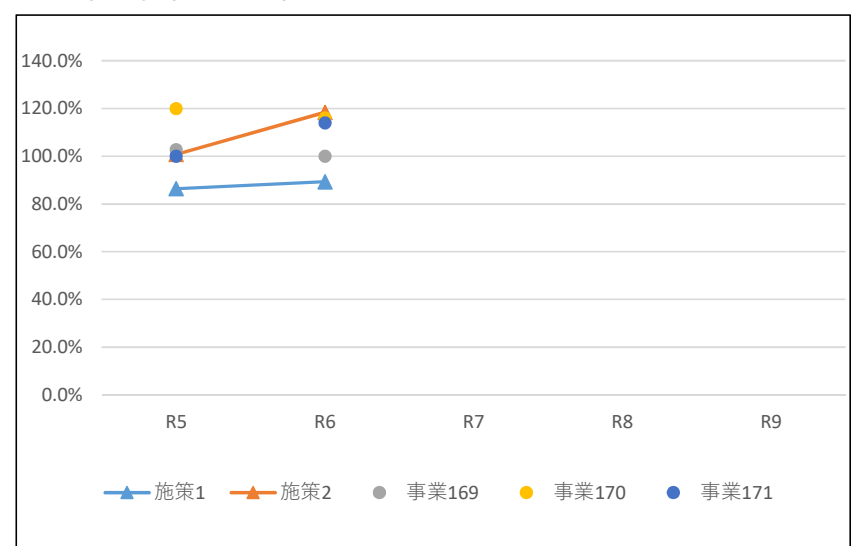
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

## ●総合評価

連続立体交差事業業と一体となった中心市街地の再生を図ること  
とで、活力創出や都市機能の集積につながるものと考えられま  
す。また、春日部駅の周辺地域における回遊ネットワークの整備  
により、安全で快適な道路交通網の構築と中心市街地へのアクセ  
ス向上が図られます。

基本目標 6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策 6－1 鉄道駅を中心とした魅力あるまちをつくる

施策	6-1-2	鉄道駅周辺の更新・再生	施策の目的	鉄道駅周辺の安全性や利便性を高め、人々が集まるまちになること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	既存ストック再生への支援促進		駅周辺への効果的な土地利用と誘導促進		Ⅲ					
	地域を中心となる駅周辺まちづくりの推進									

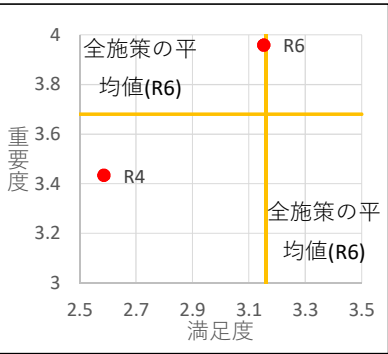
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	安全で良好な市街地の形成（鉄道駅周辺の更新・再生）に満足している市民の割合（％）			54.8	56.3	57.8	59.2	60.7
				56.4	49.2			
				102.9%	87.4%			
2	鉄道駅周辺のバリアフリー化率（％）			53.8	61.5	69.2	76.9	84.6
				61.5	61.5			
				114.3%	100.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
172	④	交通拠点整備事業	まちづくり検討会等開催数（回/年間）	6	9	9	9	9
				—	—			
				—	—			
173	④	北春日部駅周辺地区土地区画整理推進事業	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.5	64.4	65.3	66.2	67.1
				63.2	26.3			
				99.5%	40.8%			
174	③④	企業誘致推進事業【再掲】	適用地域における土地利用率（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0
				81.8	83.9			
				101.0%	101.1%			
175	③④	商店街活性化推進事業費補助金【再掲】	「身近で楽しめる商業環境の充実」満足度（市民意識調査）（％）	66.4	67.8	69.2	70.7	72.1
				66.1	53.0			
				99.5%	78.2%			
175	③④	商店街活性化推進事業費補助金【再掲】	商店街が実施するイベントや売り出し件数（件）	26	28	30	32	34
				29	30			
				111.5%	107.1%			
176		鉄道整備促進事業	関係機関（県、鉄道事業者）への要望活動回数（回）	4	4	4	4	4
				4	4			
				100.0%	100.0%			
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

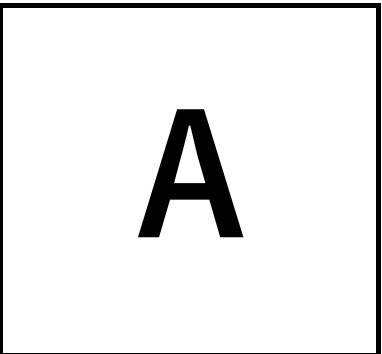
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
172	重点事業	超少子高齢化を踏まえ、本市が目指す「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」を実現していく必要があります。	鉄道駅における交通結節点の機能強化や、交通機関利用者の利便性・安全性を向上させることにより、駅周辺地域の活性化を図ります。また、指標の見直し等についても、検討してまいります。
173	重点事業	令和 6 年度から工事着手し、事業は着々と進められておりますが、市民意識調査の質問・回答形式が前回調査と異なったため、実績値に大きな変化が生じました。	事業主体である土地区画整理組合と協働し、「だれからでも選ばれる、魅力的でにぎわいのあるまち」を目指してまいります。また、指標の見直し等についても、検討してまいります。

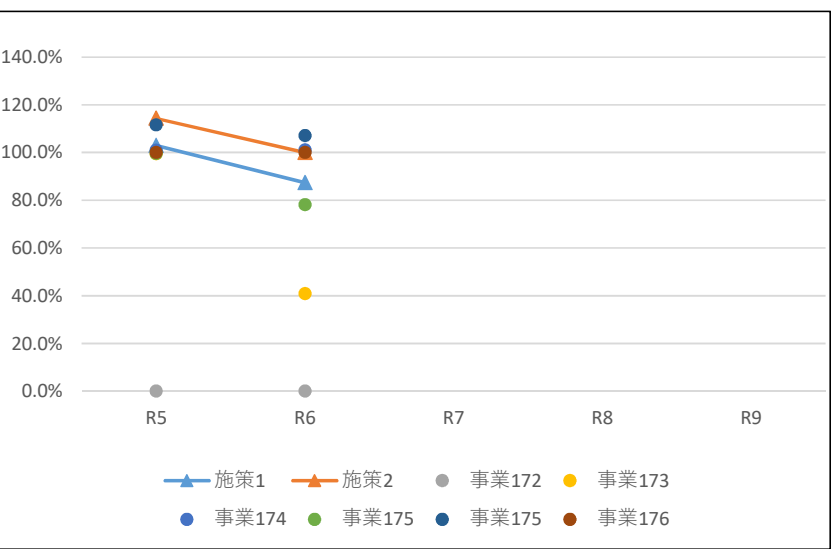
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
173	令和 6 年度における市民意識調査の質問・回答形式が、前回調査と異なったため、実績値に大きな変化が出た。
175	物価高騰や経営者の高齢化、商圈人口の減少等の要因が複合的に影響し、地域住民のニーズに応えきれていなかった。

●総合評価

昨今の社会情勢の変化や市民意識調査の質問・回答形式変更により、一部の事業では目標値を達成することができませんでした。が、半数の事業では、各事業を着実に進めたことにより目標を達成することができました。

今後も、地域の方々と意見交換を重ねながら、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の実現と、駅周辺地域の活性化を図ってまいります。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－2 地域の特色を生かした選ばれるまちをつくる

施策	6-2-1	計画的な土地利用の推進	施策の目的	職と住居が近接した、コンパクトで魅力的なにぎわいのあるまちをつくること。	総合戦略	SDG s				
施策の取組	多極ネットワーク型コンパクトシティの形成		快適な住環境整備の促進		Ⅲ					
	交通の利便性に応じた産業集積土地利用の推進									

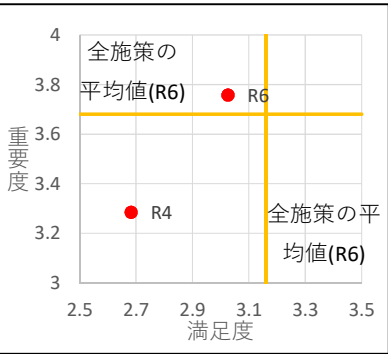
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	安全で良好な市街地の形成（計画的な土地利用の推進）に満足している市民の割合（％）			63.4	65.4	67.4	69.4	71.4
				61.8	54.6			
				97.5%	83.5%			
2	庄和 I .C .周辺および広域幹線道路の沿道における開発許可件数（件）			5	5	5	5	5
				2	3			
				40.0%	60.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
177	④⑤	空家等対策推進事業	安心して暮らせる良好な街並みの満足度（％）	83.4	83.8	84.2	84.6	85.0
				82.3	73.8			
				98.7%	88.1%			
178	④	北春日部駅周辺地区土地区画整理推進事業【再掲】	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.5	64.4	65.3	66.2	67.1
				63.2	26.3			
				99.5%	40.8%			
179	③	赤沼・銚子口地区産業基盤整備事業	県や国などの関係機関との協議回数（回）	8	8	9	9	10
				19	14			
				237.5%	175.0%			
180	③④	企業誘致推進事業【再掲】	適用地域における土地利用率（％）	81.0	83.0	85.0	88.0	90.0
				81.8	83.9			
				101.0%	101.1%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

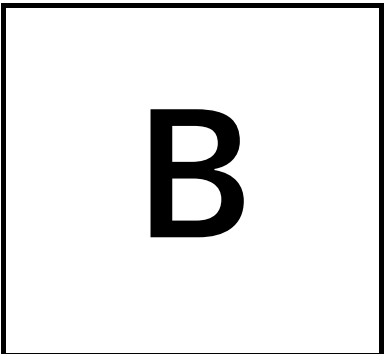
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
177	再検討事業	空き家リノベーションに関する申請件数が目標を下回ったのは、円高や物価高騰等により、空き家再生投資に影響が出たものと考えられる。	空き家解体補助金の創設等、定住の促進及び地域の活性化を図るための効果的な施策の展開や、物価等の推移や空き家の流通状況を踏まえ、目標値の修正を検討する。
179	重点事業	雇用の促進、担税力の強化など様々な面において、本市の魅力をさらに高めることができる事業であることから、重点的に取り組む必要があります。	事業の進捗に応じ、総合振興計画（後期基本計画）の中間見直し時期において、目標値を見直すとともに、今後も継続して協議を重ね、早期事業化に向け進めてまいります。
178	重点事業	令和6年度から工事着手し、事業は着々と進められておりますが、市民意識調査の質問・回答形式が前回調査と異なったため、実績値に大きな変化が生じました。	総合振興計画（後期基本計画）の中間見直し時期において、市民意識調査の質問・回答形式を踏まえ、年度ごとの目標値を見直してまいります。

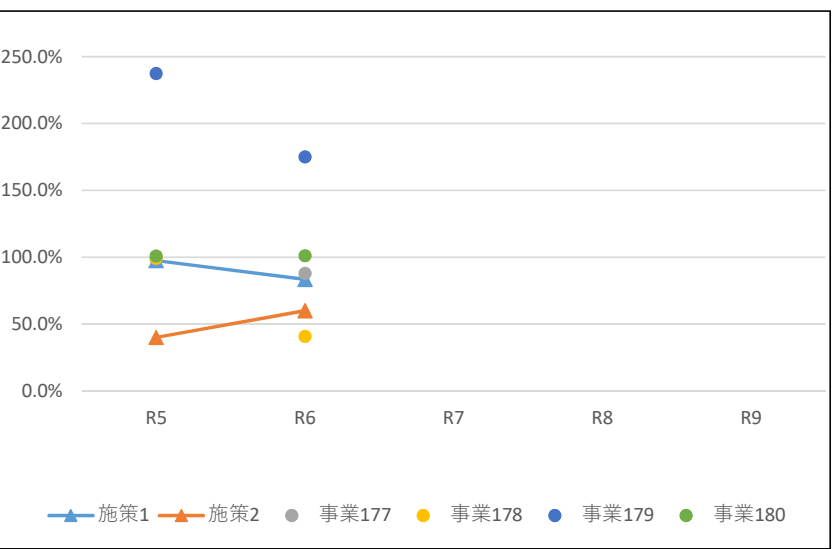
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率





●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
179	関係機関との協議回数は超過していますが、目に見える効果がすぐに現れないことが要因と考えます。

●総合評価

施策成果指標の一つでもある庄和 I .C .周辺および広域幹線道路の沿道における開発許可件数が目標を達成できなかったのは、近年の人件費や建設資材の高騰により、企業が新規立地の投資を抑える動きが広まったことによると考えられます。

**基本目標6** 人々が集い、にぎわいのある快適なまち **政策6-2** 地域の特色を生かした選ばれるまちをつくる

施策	6-2-2	あらゆる世代が住みやすい活力あるまちの創出	施策の目的	すべての世代がより良い住環境で安心して暮らせること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	住宅ストックの利活用の推進		安全で快適な居住環境の整備		IV	 	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	良好な景観と地域に応じたまちづくりの促進						

●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
		R5	R6	R7	R8	R9
1	「世代がつながる居住環境の推進」に満足している市民の割合（％）	68.5	69.5	70.5	71.5	72.5
		69.2	63.6			
		101.0%	91.5%			
2	空き家リノベーションに関する申請件数（件）	28	29	30	31	32
		13	9			
		46.4%	31.0%			

事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
181	④⑤	空家等対策推進事業【再掲】	安心して暮らせる良好な街並みの満足度（％）	83.4	83.8	84.2	84.6	85.0
				82.3	73.8			
				98.7%	88.1%			
182	⑤	ふれあい家族住宅購入奨励事業	三世代近居をはじめた世帯／年度（件）	142	143	144	145	146
				111	138			
				78.2%	96.5%			
183	⑤	結婚新生活支援事業	地域に応援されていると感じた世帯の割合（％）	59.3	60.3	61.3	62.3	63.3
				76.9	77.7			
				129.7%	128.9%			
184	⑤	市営住宅維持補修事業	長寿命化改修の実施件数（累計）（件）	16	17	20	23	25
				15	16			
				93.8%	94.1%			
185	⑤	耐震改修等事業補助金	住宅の耐震化率の向上（％）	91.2	93.1	95.0	95.0	95.0
				87.2	88.0			
				95.6%	94.5%			
186		景観まちづくり事業	違反簡易広告物の除却件数（件）	1,900	1,700	1,500	1,200	1,000
				1,433	544			
				75.4%	32.0%			
187		リノベーションまちづくり推進事業	市民が主体となったまちづくりの推進に満足している市民の割合（％）	63.0	65.0	67.0	69.0	71.0
				63.2	26.3			
				100.3%	40.5%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

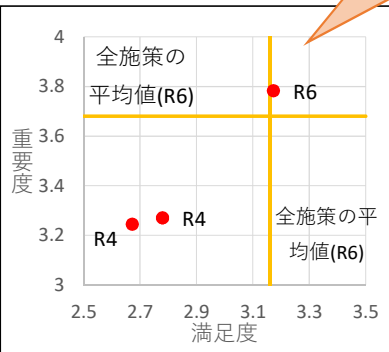
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
181	再検討事業	空き家リノベーションに関する申請件数が目標を下回ったのは、円高や物価高騰等により、空き家再生投資に影響が出たものと考えられる。	空き家解体補助金の創設等、定住の促進及び地域の活性化を図るための効果的な施策の展開や、物価等の推移や空き家の流通状況を踏まえ、目標値の修正を検討する。

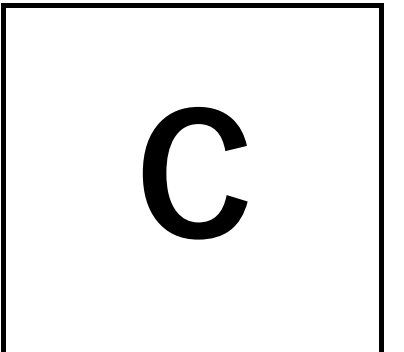
## SDG s

前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。

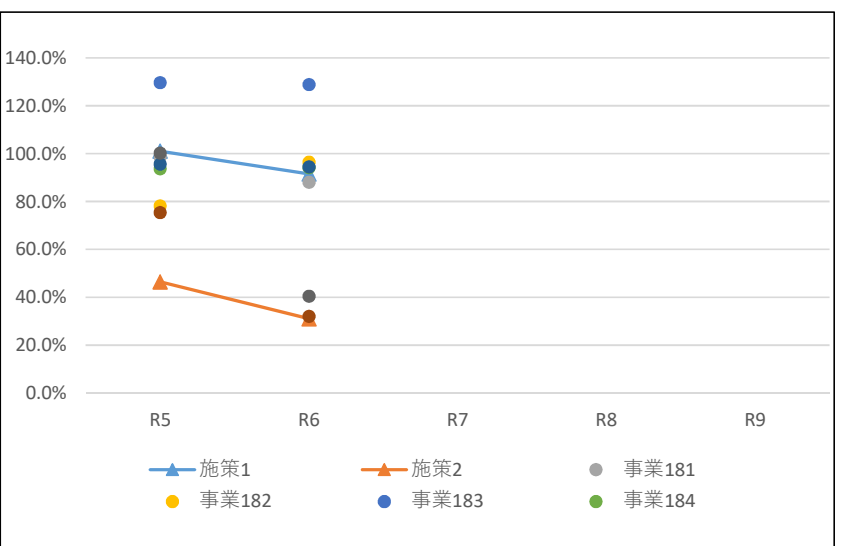
## ●市民意識調査の結果



## ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率





## ●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
183	想定以上の申請件数があったため。

## ●総合評価

施策成果指標の一つでもある「世代がつながる居住環境の推進」に満足している市民の割合が順調に推移しているのは、関連する複数の事業を実施したことによる成果であると思われます。また、空き家リノベーションに関する申請件数が目標を下回りましたが、空き家解体補助金の創設など、定住の促進及び地域の活性化を図るための効果的な施策の展開をしていきます。



施策	6-3-1	公共交通ネットワークの形成	施策の目的	だれもが公共交通を便利に利用できること。	総合戦略	SDG s
施策の取組		春バスのより便利で持続可能な運行の実現		各公共交通機関と連携した公共交通ネットワークの形成と利用促進	Ⅲ	 
		コンパクトシティの形成に資する公共交通の実現				

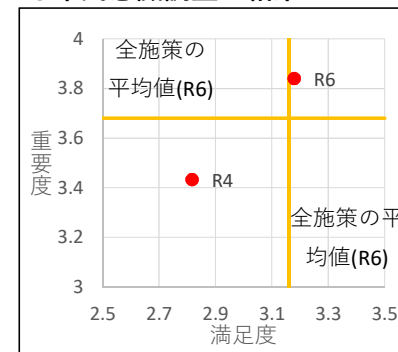
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策 番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	鉄道・バスの1 日平均乗降客数（人）			139,000	139,000	139,000	139,000	139,000
				152,257	154,581			
				109.5%	111.2%			
2	春バスの年間利用者数（人）			95,000	100,000	105,000	110,000	115,600
				100,767	114,865			
				106.1%	114.9%			
事業 番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
188		コミュニティバス運行事業	春バスの公費負担率（％）	80.7	74.8	74.5	74.4	74.0
				80.7	74.5			
				100.0%	100.4%			
189		鉄道整備促進事業【再掲】	関係機関（県、鉄道事業者）への要望活動回数（回）	4	4	4	4	4
				4	4			
				100.0%	100.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

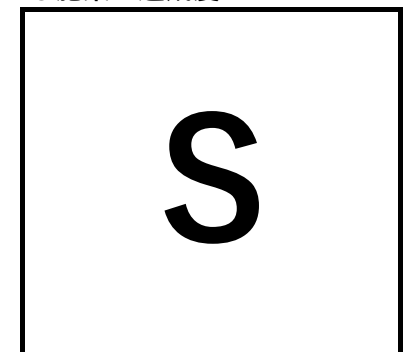
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

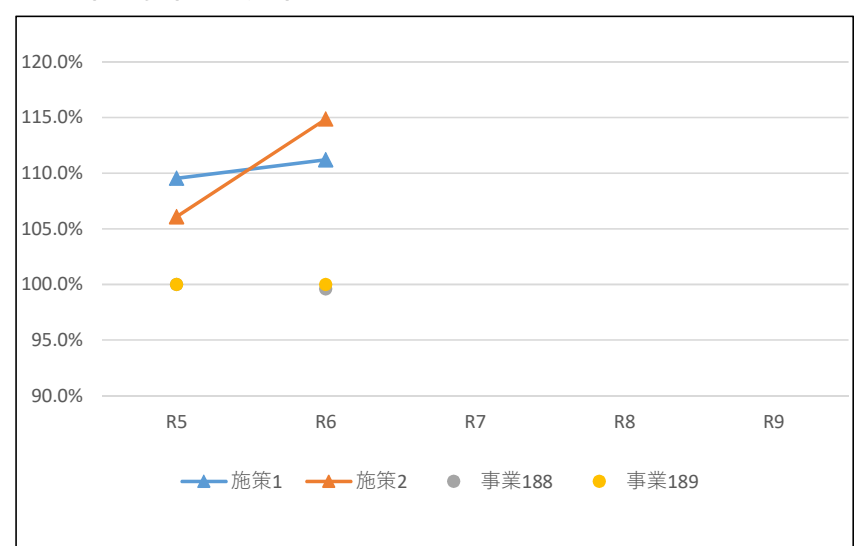
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度



## ●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

コミュニティバス運行事業では、春バスの年間利用者数が増加したことで公費負担率の適正化が図られています。

基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち 政策6－4 活力ある都市基盤を将来につなげるまちをつくる

施策	6-4-1	安全で利便性の高い道路網の整備	施策の目的	利用者が市内の道路を安心・安全かつ円滑に通行できるようにすること。	総合戦略	<div>前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。</div> <div>※数値は、市民意見調査アンケート満足3.196、重要3.848</div> <div>【安全で利便性の高い道路網の整備】</div>	
施策の取組	都市計画道路や広域幹線道路（国道・県道）の整備		幹線道路や生活道路の整備による都市機能の向上		IV		<div>9 都市計画道路や広域幹線道路の整備</div> <div>11 生活道路の整備</div>
	安全で快適な道路環境の維持・促進		橋りょうの整備と長寿命化修繕の推進				

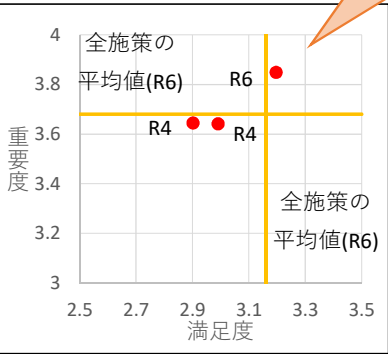
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	「安心安全に通行できる生活道路の整備」満足度スコア			2.765	2.765	2.765	2.765	2.765
2	補修が必要な橋りょう修繕率（％）			2.902	3.265			
				105.0%	118.1%			
				20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				0.0	0.0			
				0.0%	0.0%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
190		武里内牧線整備事業	用地取得率（％）	84.8	86.5	87.1	87.2	90.8
				91.5	91.9			
				107.9%	106.2%			
191		街路整備事務（東埼玉道路、大場大枝線等の整備促進）	広域幹線道路(国道・県道)の要望活動件数（各1件／年）	2	2	2	2	2
				2	2			
				100.0%	100.0%			
192		中央通り線整備事業	用地取得率（％）	73.2	75.2	76.1	92.3	94.1
				72.2	83.9			
				98.6%	111.6%			
193	⑤	道路整備事業	整備工事の実施箇所数（累計）（R5年度～R9年度計画分）（か所）	5	10	15	20	25
				6	11			
				120.0%	110.0%			
194	⑤	通学路安全対策・バリアフリー化事業	バリアフリー化整備箇所の進捗率（R5年度～R9年度計画分）（か所）	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				22.2	33.3			
				111.0%	83.3%			
195		生活道路拡幅整備事業	生活道路などの舗装率（％）	85.2	85.3	85.4	85.5	85.6
				85.2	85.3			
				100.0%	100.0%			
196	⑤	道路施設維持管理事業	道路施設への要望に対する対応率（％）	98.0	98.1	98.2	98.3	98.4
				99.1	99.3			
				101.1%	101.2%			
197	⑤	ふじ通り藤棚修景事業	藤棚更新延長の進捗率（％）	30.0	35.0	40.0	50.0	60.0
				29.6	34.6			
				98.7%	98.9%			
198	⑤	道路施設更新事業	舗装修繕延長の進捗率（R5年度～R9年度計画分）（％）	15.0	30.0	50.0	70.0	100.0
				19.8	47.1			
				132.0%	157.0%			
199		橋りょう整備事業	設計委託、工事の進捗率（累計）（R5年度～R9年度計画分）（％）	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				20.0	30.0			
				100.0%	75.0%			
200		橋りょう長寿命化修繕事業	補修が完了した橋の数（累計）（橋）	1	8	13	21	23
				0	0			
				0.0%	0.0%			

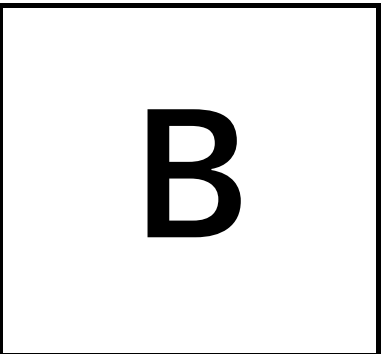
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

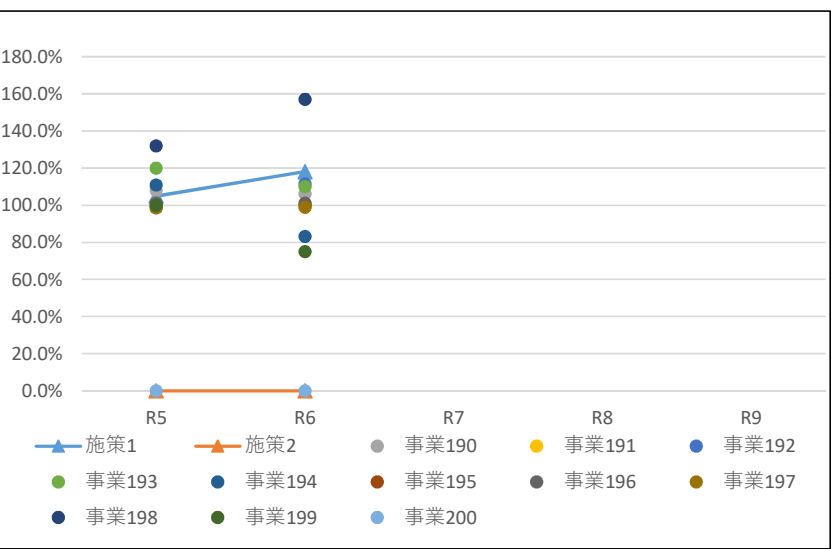
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率





●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
198	連動している事業数が多いことから、当該事業による「目標超過」の成果が薄まったと考えられる。
199	連動している事業数が多いことから、当該事業による「進捗はやや遅れている」の成果が薄まったと考えられる。

●総合評価

「安心安全に通行できる生活道路の整備」満足度スコアについては、目標値に対して118.1%の成果を達成することが出来ました。これは、道路施設更新事業や道路整備事業を重点的に実施してきた成果が現れたものと考えられます。一方、補修が必要な橋りょう修繕率は、目標値に対して0%の成果になりましたが、主要橋である藤塚橋の補修は規模が大きいため時間を要しており、完了に至らなかったためです。

施策	6-4-2	親しみのある公園の形成と緑化の推進	施策の目的	市民が、親しみのある緑豊かな生活環境の中で安らげること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	計画的な緑の保全・緑化の推進		公園の整備と維持管理		Ⅳ			
	市民参加による公園づくりと緑化の推進							

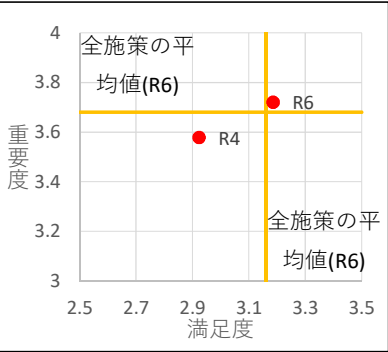
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	リニューアル公園の利用頻度の増加（％）			46.6	47.2	47.9	48.5	49.1	
				47.4	46.0				
				101.7%	97.5%				
2	地域住民による美化協定公園の増加（公園）			155	156	157	158	159	
				136	133				
				87.7%	85.3%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
201	②④	公園維持管理事業	美化協定制度の周知回数（回）	4	5	5	5	5	
				4	4				
				100.0%	80.0%				
202		緑化奨励補助金	制度の周知回数（回）	3	3	3	3	3	
				3	3				
				100.0%	100.0%				
203	②④	子育てふれあい公園リニューアル事業	リニューアル公園の満足度平均スコア（地域アンケート調査）	3.000	3.000	3.000	3.000	3.000	
				3.635	3.400				
				121.2%	113.3%				
204	②④	都市公園等整備事業	「親しみのある公園の形成と緑化の推進」への満足度平均スコア（市民意識調査）	2.863	2.863	2.863	2.863	2.863	
				2.923	3.185				
				102.1%	111.2%				
205	②④	公園施設更新事業	「親しみのある公園の形成と緑化の推進」への満足度平均スコア（市民意識調査）	2.863	2.863	2.863	2.863	2.863	
				2.923	3.185				
				102.1%	111.2%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

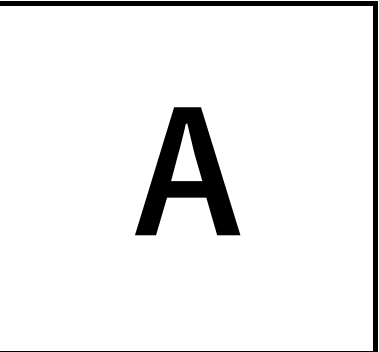
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

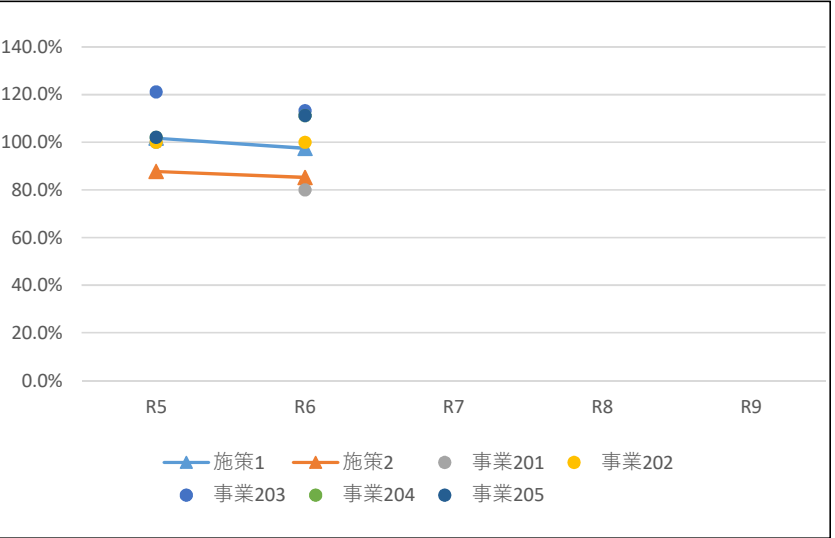
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

次号番号	要因

●総合評価

住民に身近な公園は、地域性や住民ニーズの反映に努めながら、公園の再整備をすることで、公園の魅力向上及び地域の活性化が推進され、成果指標により事業は順調に進捗したものと考えています。引き続き地域住民の意見を取り入れながら、公園整備を実施することで、親しみのある公園の形成につながると期待できます。

一方、地域住民による美化協定公園の増加に関しては、美化協定団体の増加に結びつけられるよう、若い世代への美化協定制度の周知を、計画的に進めていくことが求められています。

施策	6-4-3	総合的な治水対策の推進	施策の目的	市民が安心して生活できるよう、浸水被害を軽減すること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	流域対策の推進		河川や水路等の整備、改修		Ⅳ		
	河川施設等の適正な維持管理		国・県管理の河川整備の促進				

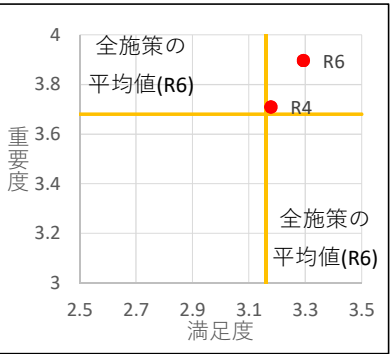
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	100mm/h 安心プランで実施する事業における雨水処理量（m³/s）			6 6 100.0%	6 6 100.0%	6	11	11
2	雨水流出抑制施設の抑制量（m³）			117,900 123,581 104.8%	119,900 128,095 106.8%	121,900	123,900	125,900
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
206		治水対策事業	都市計画法第32 条の同意件数（件）	75 90 120.0%	87 120 137.9%	99	111	123
207		下水道事業（雨水）	公共下水道雨水幹線の整備延長（m）	704 704 100.0%	1,050 1,050 100.0%	1,450	1,550	1,650
208		河川施設長寿命化修繕事業	河川施設（ポンプやゲート等）の更新の割合（％）	42.0 42.0 100.0%	56.0 56.0 100.0%	68.0	75.0	78.0
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

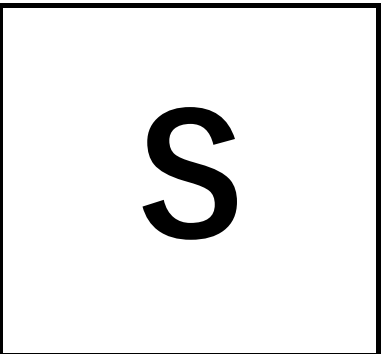
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

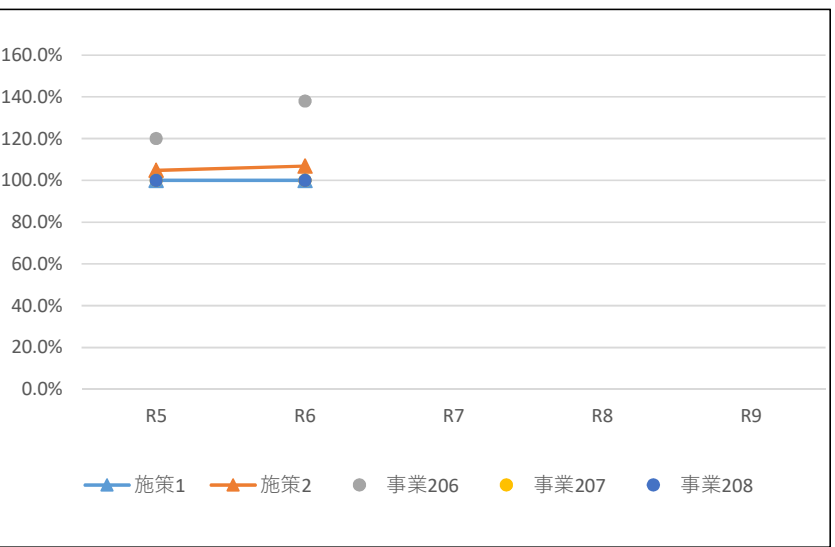
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
206	目標値を超過したが、本事業の成果により「雨水流出抑制施設の抑制量」の目標達成につながったものとする。

●総合評価

施策の目標値に対して１００％以上の成果達成することができました。治水対策事業や下水道事業（雨水）を重点的に実施することにより、市民の安心安全な生活を確保するため浸水被害の軽減に努めてまいります。

成果指標のひとつである「100mm/h 安心プランで実施する事業における雨水処理量」が１００％の成果に達成することができたのは、下水道事業（雨水）における雨水幹線の整備が計画通りに進捗していることが一つの要因であると考えられます。また、「雨水流出抑制施設の抑制量」についても１００％に達したのは、水災害対策を流域に関わるあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の考え方が浸透してきたことで、治水対策事業における都市計画法第３２条の同意件数が目標達成されたことが要因と考えられます。



施策	6-5-1	安全で安定した上下水道の充実	施策の目的	市民が安全で安定した水を利用でき、河川などの衛生環境が保全されるようにすること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組	安全で安定した水道水の供給		公共下水道の維持管理と接続の促進			<div>6</div> <div>清潔な水と衛生を世界中に</div> <div>9</div> <div>産業・分野イノベーションを推進する</div> <div>11</div> <div>安全な水とトイレを世界中に</div> <div>14</div> <div>海の豊かさを守ろう</div>	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	災害対策の充実		経営の健全化				

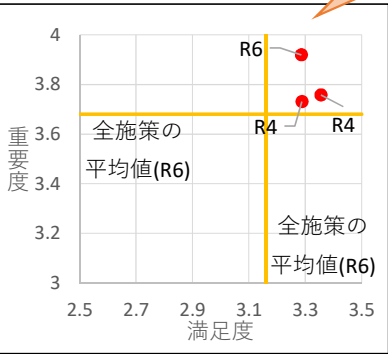
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	有収率（％）			91.5	92.0	92.5	93.0	93.5
				89.8	89.9			
				98.1%	97.7%			
2	水洗化率（％）			97.3	97.4	97.5	97.6	97.7
				97.5	97.3			
				100.2%	99.9%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
209		水質管理	定期検査における水質基準項目適合率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0	100.0			
				100.0%	100.0%			
210		水道施設維持管理事業	発見された漏水の修繕率（％）	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				95.5	97.1			
				95.5%	97.1%			
211		水道施設設備更新耐震化事業	耐用年数を超えていない受変電設備の数（％）	40	40	40	40	60
				40	40			
				100.0%	100.0%			
212		下水道施設老朽化対策事業	マンホールの更生工事の実施率（令和8年度までの対策工事計画数：35基）（％）	25.7	51.4	77.1	100.0	100.0
				8.6	48.6			
				33.5%	94.6%			
213		公共下水道普及推進事業	公共下水道への接続数（令和5年度～令和9年度で250世帯の接続増）（世帯）	50	100	150	200	250
				86	149			
				172.0%	149.0%			
214		下水道施設地震対策事業	マンホールの浮上防止工事の実施率（令和8年度までの対策工事計画数：105基）（％）	24.8	50.5	76.2	100.0	100.0
				17.1	42.9			
				69.0%	85.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

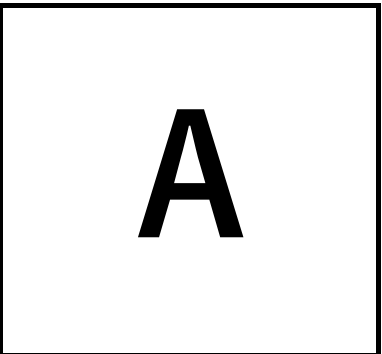
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

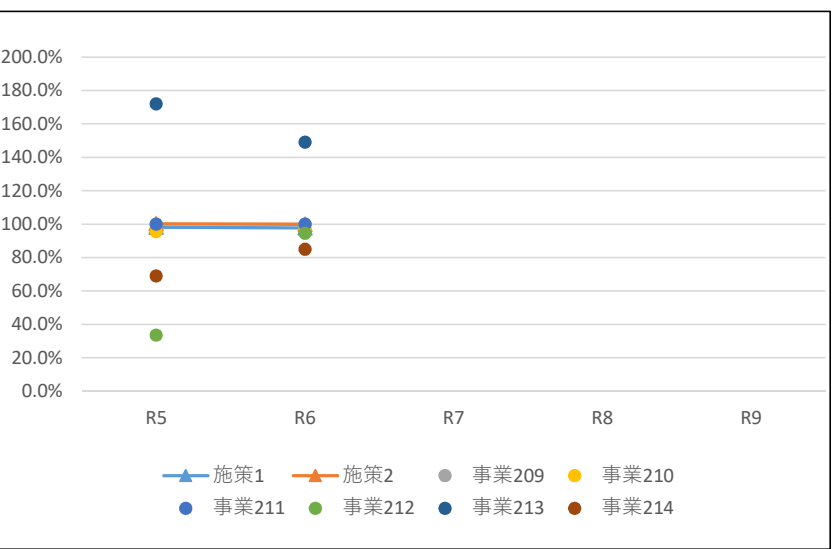
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
213	目標値を大きく超える成果を上げたことにより、施策「水洗化率」の推進につながったものとする。

●総合評価

有収率については、目標値に対して97.7％と概ね順調な成果を達成することができました。今後も春日部市新水道事業ビジョンに基づき管路や浄水場施設の耐震化を推進し、成果指標の向上に努めていきます。

水洗化率については、目標値に対して99.9％と目標をほぼ達成することができました。今後も公共下水道普及推進事業により水洗化率の向上を図り、衛生的な都市環境と公共用水域の水質保全に努めていきます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-1	自治体D Xに基づく戦略的・計画的な行政運営の推進	施策の目的	持続可能で質の高い行政サービスを提供すること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		計画的な行政運営の推進		公民連携の推進			
		広域的な自治体連携の推進					

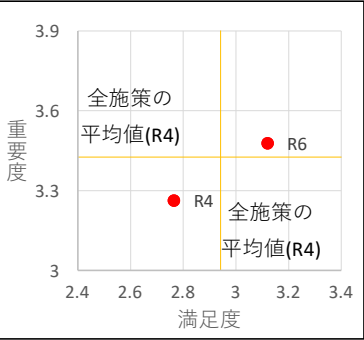
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	後期基本計画の各施策の成果指標において目標値を達成した施策の割合			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				28.6	26.8				
				28.6%	26.8%				
2	行政改革大綱の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				80.0	73.3				
				80.0%	73.3%				
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値		下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9	
215		企画事務	後期基本計画の各事業の成果指標において目標値を達成した事業の割合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				61.5	59.7				
				61.5%	59.7%				
216		行政改革推進事業	第4次春日部市行政改革大綱の各取組において目標値を達成した取組の割合	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
				80.0	73.3				
				80.0%	73.3%				
217		SDG s 推進事業	春日部市SDG s 未来都市計画の2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況において目標値の80%以上を達成した指標の割合	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0	
				9.1	9.1				
				30.3%	22.8%				
218		官民連携地域活力パワーアップ応援助成補助金	補助金を活用し地域の課題解決および活性化または市民サービスの向上に寄与した件数	1	2	2	2	3	
				1	2				
				100.0%	100.0%				
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	
				－	－	－	－	－	

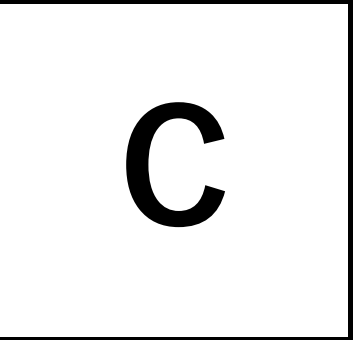
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		「施策の成果指標への貢献度」や「重点プロジェクトに該当」など、さまざまな角度から分析したところ、重点事業、再検討事業に該当する事業はありませんでした。	

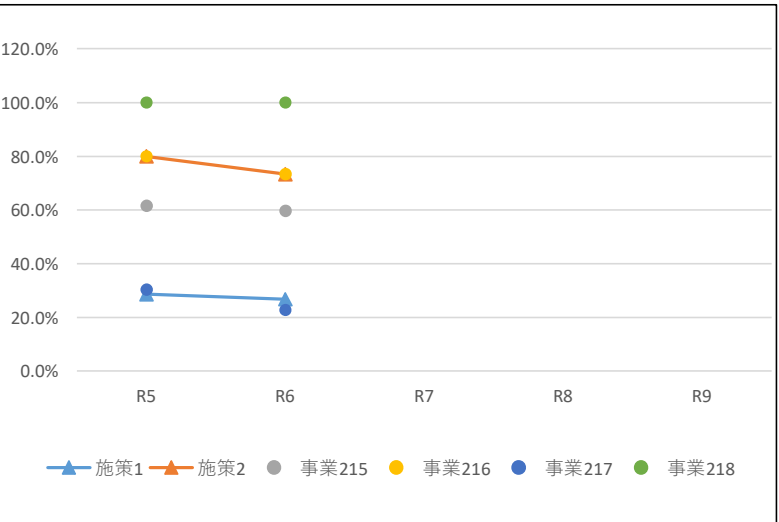
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業



事業番号	要因

●総合評価

後期基本計画の各施策の成果指標において目標値を達成した施策の割合は26.8%となり、進捗は遅れているものの、達成率が80%を超えた施策を含めると87.5%を占めている。これらの施策が目標達成できるよう、達成率が80%未満の施策も含め、進捗管理結果のフィードバックなどを通して、各施策のより一層の推進を図ってまいります。

行政改革大綱の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合は73.3%となり、順調に進捗していると評価できる。これは、特に、ふるさと納税や広報有料広告収入などの自主財源確保に向けた取組、などを推進した成果であると考えられる。

**基本目標7** 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち **政策7-1** 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-2	公有財産マネジメントの推進	施策の目的	適切な公共マネジメントにより、公有財産の適正化に努めること。	総合戦略	SDG s
施策の取組		公共施設マネジメントの推進		情報の一元化と利活用	Ⅲ	 
		土地の利活用				

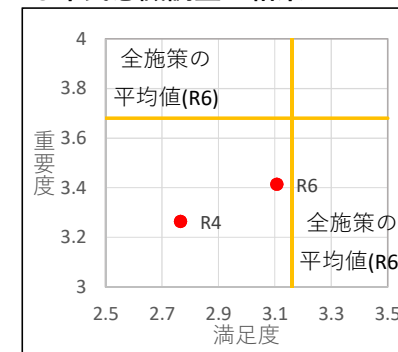
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

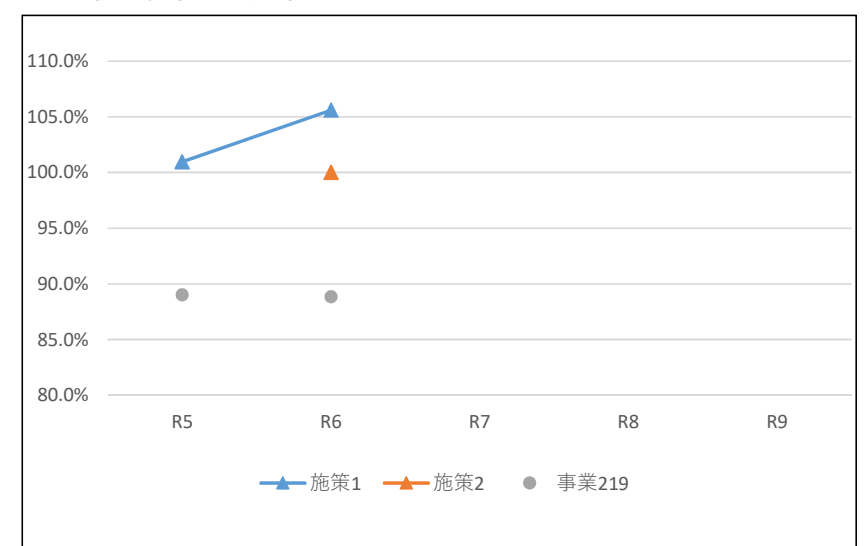
## ●市民意識調査の結果



### ●施策の達成度

# A

## ●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

本庁舎整備事業における新庁舎が令和５年９月に竣工し、令和６年１月４日に開庁しました。これに伴い旧庁舎と並存することから、「建物の延床面積」が一時的に増加しております。今後、旧庁舎の解体が完了することで「建物の延床面積」の縮減が図られます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-3	自治体DXの推進と窓口サービスの向上	施策の目的	市民が自治体DXによるサービス向上の恩恵を受けること。	総合戦略	SDGs	
施策の取組	自治体DXの推進		マイナンバーカードの利活用による市民サービスの向上			<div>9持続可能な開発のための目標</div> <div>16平和と公正な社会を築く</div> <div>17パートナーシップで目標を達成しよう</div>	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
	情報セキュリティの徹底						

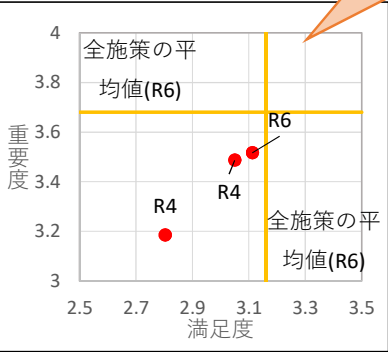
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	春日部市デジタル・トランスフォーメーション（D X）推進計画の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合（％）			20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				23.1	38.5			
				115.5%	96.3%			
2	各種証明書のコンビニ交付の割合（％）			23.0	28.0	33.0	40.0	50.0
				40.8	45.6			
				177.4%	162.9%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
220		デジタル推進事業	春日部市デジタル・トランスフォーメーション（D X）推進計画に示す12の取組の進捗率	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0
				23.1	38.5			
				115.5%	96.3%			
221		行政情報化推進事業	電子申請の項目数（件）	125	145	165	185	200
				231	322			
				184.8%	222.1%			
222		基幹システム運営事業	電子申請サービスの利用件数（件）	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000
				18,422	24,604			
				83.7%	107.0%			
223		戸籍住民基本台帳事務	窓口サービス利用者の満足度（％）	77.9	78.2	78.5	78.8	80.0
				85.2	88.0			
				109.4%	112.5%			
224		個人番号カード交付事業	マイナンバーカード交付枚数率（％）	60.0	80.0	100.0	100.0	100.0
				75.1	－			
				125.2%	－			
225		証明書等コンビニ交付事業	住民票の写し、戸籍謄抄本、印鑑登録証明書および戸籍の附票の交付数全体に占めるコンビニ交付の割合（％）	23.0	28.0	33.0	40.0	50.0
				42.0	46.7			
				182.6%	166.8%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

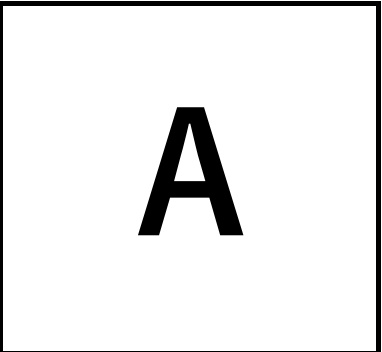
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

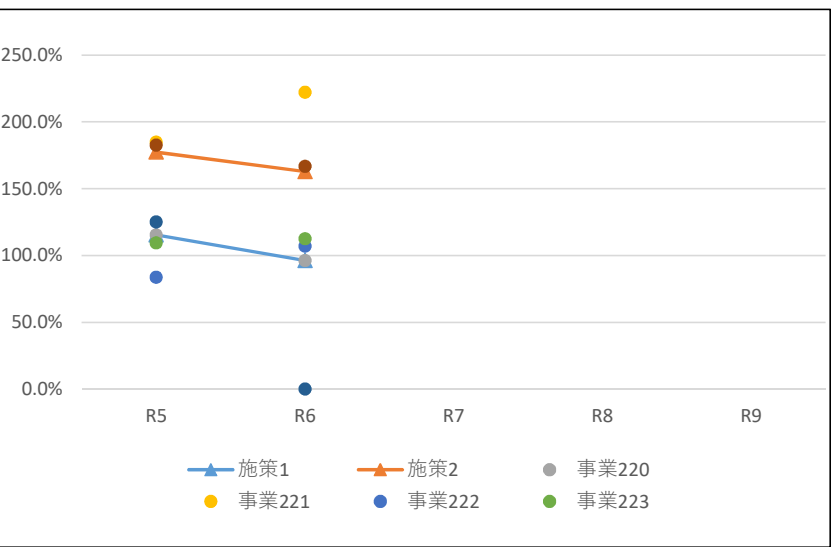
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業


事業番号	要因
221	基準年度の状況と比較し、電子申請の取組が推進されたことで、当初の想定以上に目標値を超過したものと考えられる。

●総合評価

本施策の進捗状況は、順調に推移しています。  
これは、D X推進計画の取組を着実に進めることができたこと、また、電子申請の取組や証明書等コンビニ交付事業を進めてきた成果であると考えられます。



基本目標 7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策 7－1 戦略的な行政運営をすすめる

施策	7-1-4	シティセールスの推進	施策の目的	市の情報や魅力を効果的に発信し、イメージアップを図るとともに、市への愛着や誇りの醸成を図ること。	総合戦略	SDG s		
施策の取組	シティセールスの展開		戦略的な情報の発信		Ⅲ			
	シビックプライドの醸成							

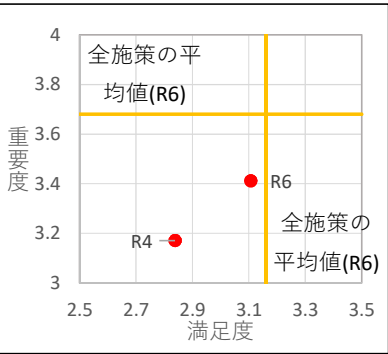
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
1	ふるさと納税お礼品数（品）			380	435	490	545	600
				567	795			
				149.2%	182.8%			
2	かすかベプラスワンサポーターの登録件数（件）			230	260	290	320	350
				299	330			
				130.0%	126.9%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値		中段：実績値	下段：達成率	
				R5	R6	R7	R8	R9
226	④	シティセールス推進事業	広告費換算金額の推移（万円）	15,550	15,550	15,550	15,550	15,550
				21,945	85,678			
				141.1%	551.0%			
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

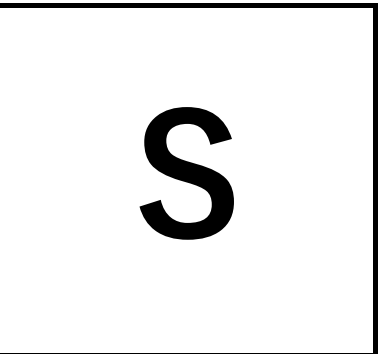
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

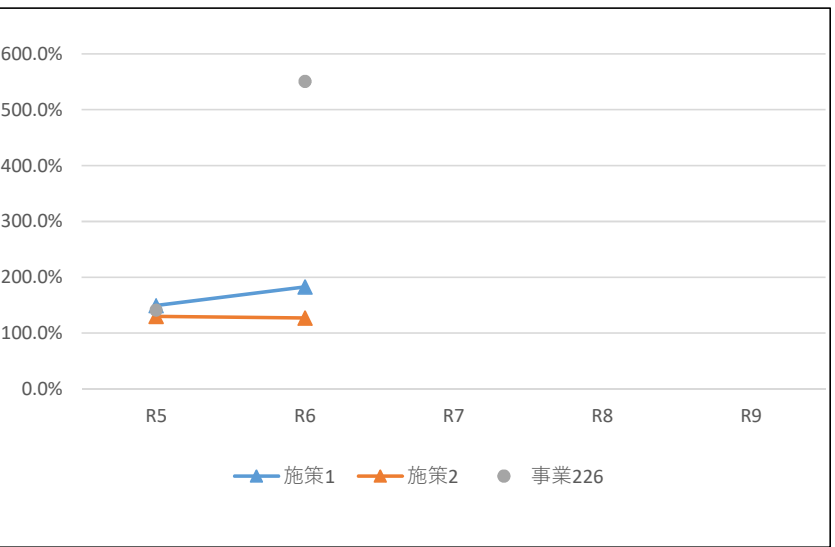
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率




●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
226	突発的なTV番組放映の広告換算が大きく反映されたため今後成果指標に反映されると思われる。

●総合評価

市内事業者向けに説明会を開催したことや既存事業者への新規お礼品の提供への働きかけを行ったことにより、ふるさと納税お礼品数は、目標値に対して180%以上の成果を達成することができました。また、寄附件数と寄附金額も増加したことから、本市の持つ魅力を全国にPRすることができたと考えられます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7-2 安定した財政運営をすすめる

施策	7-2-1	安定した財政運営	施策の目的	未来を見据えた計画的な財政運営を行うこと。	総合戦略	SDG s			
施策の取組	財源の確保		計画的な財政運営		Ⅲ				
	財政状況の比較・公表								

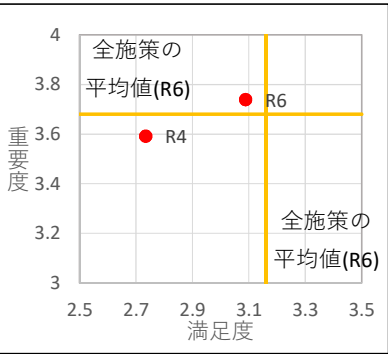
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	実質公債費比率（％）			3.7	4.0	4.3	4.6	5.0
				2.9	2.5			
				127.6%	160.0%			
2	市税現年度収納率（％）			99.00	99.05	99.10	99.15	99.20
				99.13	99.14			
				100.1%	100.1%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
227		財政事務	実質公債費率（単年度）（％）	4.0	4.0	4.3	4.6	5.0
				2.8	1.7			
				142.9%	235.3%			
228		シティセールス推進事業【再掲】	広告費換算金額の推移（万円）	15,550	15,550	15,550	15,550	15,550
				21,914	85,678			
				140.9%	551.0%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

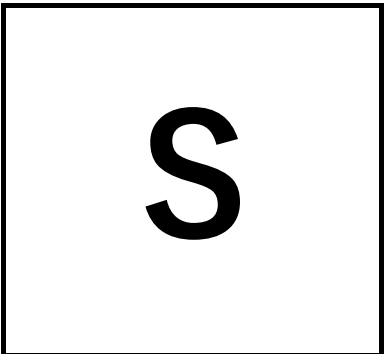
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
227	重点事業	実質公債比率（単年度）は1.7％と、目標値である4％未満で達成しているが、過去3年以内に発行した市債の据え置き期間が満了していくことなどに伴い、償還金の増加が見込まれる。	持続可能な財政運営への転換を一層推し進めるため、行財政改革と財政の健全化を進め、引き続き計画的な財政運営を実施していきます。

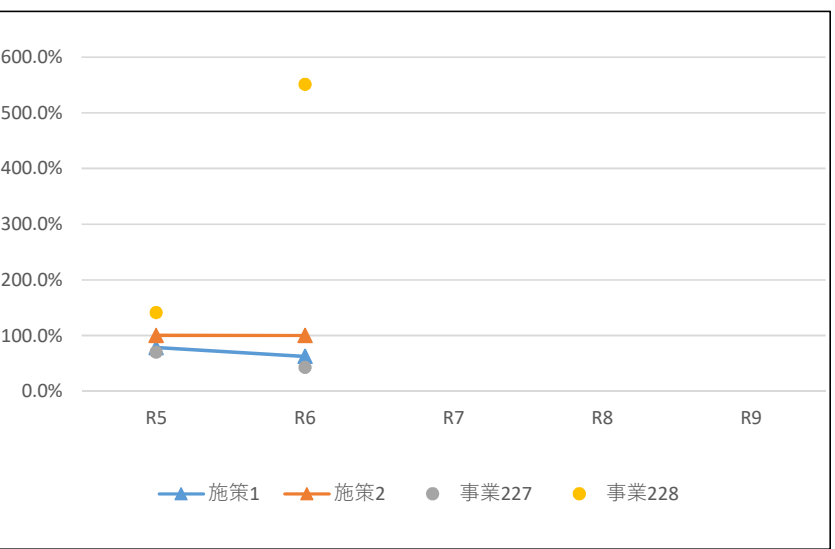
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率






●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因
227	本事業の施策成果指標は、事業成果指標の直近3か年分の平均値であり、直ちに比例されないため。
228	突発的なTV番組放映の広告換算が大きく反映されたため今後成果指標に反映されると思われる。

●総合評価

実質公債費比率は、目標値に対して100％の成果を達成することができました。将来負担を図るための数値を注視し把握することで、健全な財政基盤の確立につなげることができました。また、多くの広告媒体を活用した魅力の発信ができたことで、ふるさと納税の推進など、財源の確保につなげることができました。

**基本目標 7** 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち **政策 7-3** 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策	7-3-1	市民ニーズの的確な把握と広報の充実	施策の目的	市民ニーズを的確に把握し市政に反映するとともに、市の情報をわかりやすく伝えていくこと。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		広報の効果的発信		広聴活動の充実		  	前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。
		市民相談体制の充実		オープンデータの推進			

●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

[illegible]

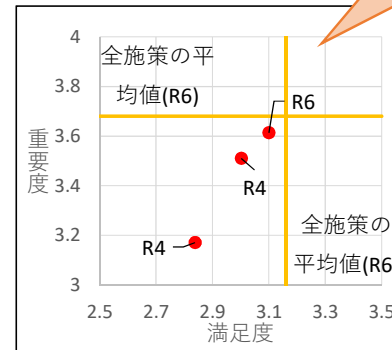
## ●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。			

## SDG s

前期基本計画の2施策を統合したため、R4の値を2つ示しています。

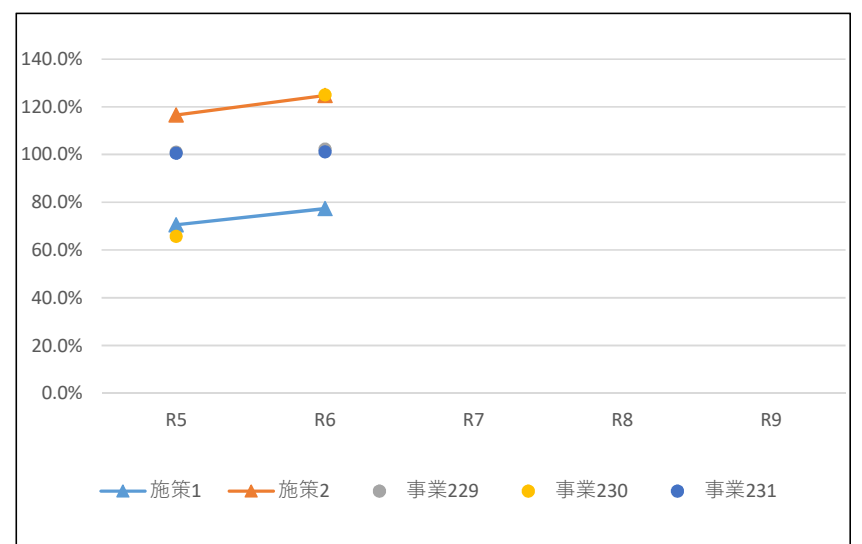
## ●市民意識調査の結果



## ●施策の達成度

# A

## ●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業



事業番号	要因

## ●総合評価

施策の目標値である市公式ホームページへの訪問件数については、件数をカウントするシステムの仕様が変わり、一部の訪問件数を数えなくなったことから、目標値に届いていませんが、前年度比で14.6%の増加率となっています。一方、施策を推進する事業の市公式SNS等登録者数は、目標値を達成しており、市民ニーズを捉えた情報発信に取り組んだ結果と考えます。

市民相談事業の相談件数は、目標値を超える成果を達成しました。市民が抱える不安の解消や問題解決に向けた助言や情報提供を行う身近な相談窓口として、相談窓口を周知し、相談の実施回数を確保したことが、相談件数の増加に繋がったと考えられます。

基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち 政策7－3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策	7-3-2	D X時代の職員の育成と効果的な組織運営	施策の目的	職員が社会動向や市民ニーズの変化に的確に対応し、効果的な組織運営が行えること。	総合戦略	SDG s	
施策の取組		職員の意欲と能力を引き出す人材育成	DX推進に向けた職員の意識啓発			 	
		働きやすい職場環境の推進					

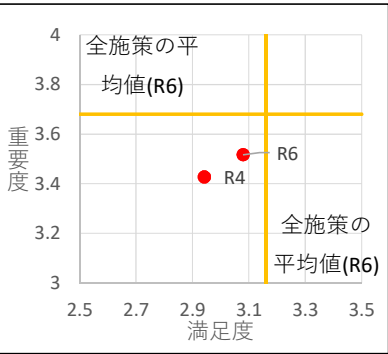
●成果指標（施策・施策を構成する事業）の達成状況

施策番号	施策成果指標（単位）			上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
1	女性職員の管理職（主幹級）への昇任者数			2	2	2	2	2
				5	4			
				250.0%	200.0%			
2	男性職員の育児休業取得率			25.0	26.5	28.0	29.0	30.0
				36.6	52.4			
				146.4%	197.7%			
事業番号	重点P	事業名称	事業成果指標（単位）	上段：目標値 中段：実績値 下段：達成率				
				R5	R6	R7	R8	R9
232		職員研修事務	キャリア形成研修の実施	1	1	1	1	1
				2	2			
				200.0%	200.0%			
233		職員管理事務	必要な職員数の確保	1,467	1,476	1,485	1,494	1,503
				1,464	1,474			
				99.8%	99.9%			
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－

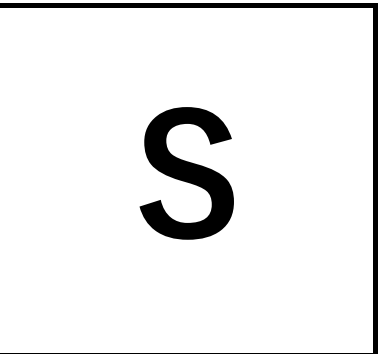
●課題と今後の取組

事業番号	項目	課題	今後の取組
		施策、事業ともに順調に進捗しているため、現状のまま推進します。	

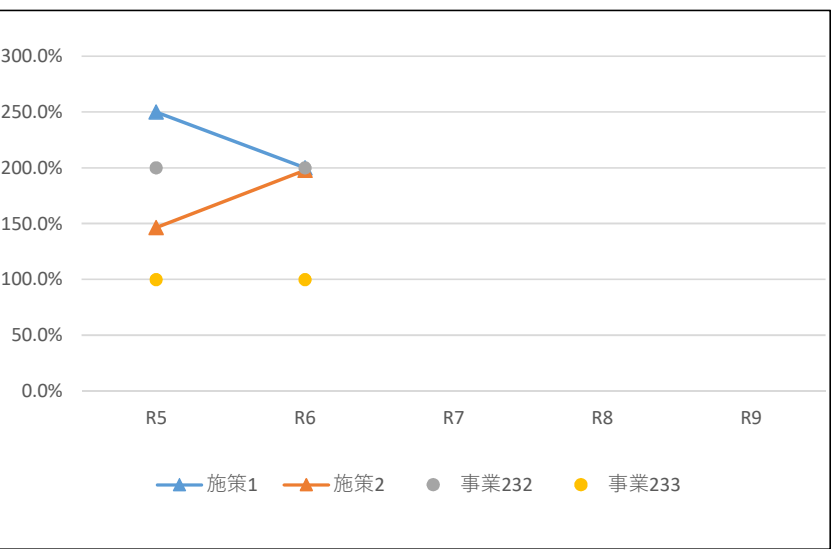
●市民意識調査の結果



●施策の達成度



●施策と事業の達成率



●施策の成果と連動していない事業

事業番号	要因

●総合評価

女性職員の管理職（主幹級）への昇任者数及び男性職員の育児休業取得率のいずれも目標値を上回ることができました。キャリアデザインをはじめとした各種研修を通じて職員の能力向上を図ったことに加え、男性の育児休業取得に関する運用を見直すなどワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくりを進めるとともに業務量に応じた適正な職員配置を実施した成果であると考えます。